



父の代表産駒へ確固たる自信、兄姉を凌駕し悲願の重賞制覇へ急げ

#### 現時点における馬体の特徴と適性

北米チャンピオンサイアー、北米首位BMSに輝く超一流馬スマートストライク産駒の母は、すでに繁殖牝馬として、G2日経新春杯で2着した4勝馬レッドレオン、同じく4勝をマークしアネモネSで2着に入ったレッドアステル、3勝クラスで走る現役馬ルージュアルルらを送り出した実績を誇っています。仔出しが良く、9頭目の仔は、これから日本馬産界を背負っていく新進気鋭の種牡馬コントレイルと配合され、大躍進の予感を抱かせる牡駒。骨量豊富で、幅、胴伸びも十分な逞しい馬体の持ち主ですが、柔軟性に優れている点も、有力なセールスポイントといえるでしょう。直線的で細めの首、肩の傾斜角度が良く、胸筋も発達してきた胸前、腰に向かって美しいラインを描いている背中、容積が大きく、形状も良いトモといったパートは、整ったバランスを生み出す要因にもなっています。何ら問題のない前肢、飛節の伸びが良い後肢と、脚元がスッキリしている点も、強調すべき材料。血統、体型から見て、芝中距離適性の高いタイプと思われるだけに、じっくりと鍛え上げ、万全の態勢で2歳秋のデビュー戦を迎えるところです。

#### 木村哲也調教師コメント

綺麗なラインが印象的な馬体ですが、お尻などがしっかりとしていて丈夫そうに映ります。歩様はしなやかで前肢の出も良く、そして柔らかさが際立ちます。これはディープインパクト産駒に近いものがあると感じます。父の産駒の特徴はわかりませんが、種牡馬としての素晴らしい資質を持っていることは間違いないでしょう。母系の実績からも基本的に芝の大きいところを狙っていますが、成長に時間がかかる血統でもあるので、個性を伸ばしながら、焦らず完成の域へ向かいたいと思います。調教師として意識していることは、会員の皆様がパドックで出資馬を見た時に良い印象を持ってもらえるように、きっちりとした状態に仕上げて競馬に使うことです。またそれが勝利に近づくこともあります。そのためにも本馬を細かく観察し、丁寧に育てていきたいと思います。

	* サンデーサイレンス	Halo
ディープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	* ウィンドインハーヘア	Alzao
コントレイル	Wind In Her Hair	Burghclere
Contrail		
青鹿 2017	アンブライドルズソング	Unbridled
* ロードクロサイト	Unbridled's Song	Trolley Song
Rhodochrosite		
芦 2010	フォーカロア	Tiznow
コントレイル	Folklore	Contrive
Contrail		
牡 鹿毛	ミスター・プロスペクター	Raise a Native
2023.3.27生		
	スマートストライク	Mr. Prospector
スマートストライク	鹿 1992	Gold Digger
* レッドエルザ	クラシーンスマート	Smarten
Red Elsa		
栗 2010	Classy 'n Smart	No Class
	シアトリカル	Nureyev
ペルヴア	Theatrical	*ツリーオブノレッジ
Belva		
鹿 1998	コミッティド	Hagley
	Committed	Minstinguette



#### 管理予定調教師

#### 木村哲也調教師(美浦)

◆1972年11月16日生 ◆2011年開業(14年目) ◆JRA通算381勝 ◆JRA重賞28勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- イクノックス:ドバイシーマクラシック(首G1)、ジャパンC(G1) ●ジオグリフ:皐月賞(G1) ●ステルヴィオ:マイルCS(G1)
- レガレイラ:ホープフルS(G1) ●オーソリティ:アルゼンチン共和国杯(G2)2回 ●アルビアーノ:スワンS(G2)
- スキルヴィング:青葉賞(G2) ●ファインルージュ:フェアリーS(G3)、秋華賞(G1)2着 ●プリモシーン:東京新聞杯(G3)
- ゼーヴィント:ラジオNIKKEI賞(G3)



#### ファミリー(母系)

母の父 スマートストライク Smart Strike は加国産、北米 6 勝、フィリップ H. アイズリン H-G1。北米チャンピオンサイアー。北米 B M S チャンピオン。主な産駒: カーリング (B C クラシック-G1)。【B M S: 主な産駒】マイン ザット パード(ケンタッキー ダービー-G1), リッチ ストライク(ケンタッキー ダービー-G1), スターズオンアース(オーフス-G1, 桜花賞-G1), ストロングリターン(安田記念-G1)

母 \*レッドエルザ(10 Smart Strike)米国産、わが国で入着。産駒  
レッドレオン(15 牝 青鹿 ディープインパクト)4 勝、比叡 S(芝2200m), 熊野特別(芝2200m), 栄特別(芝2000m), 日経新春杯-G2 2 着, さらぎ賞-G3 4 着  
レッドアステル(16 牝 鹿 ディープインパクト)4 勝, 甲斐路 S(芝2000m), 山中湖特別(芝1800m), ルツツ特別(芝1800m), アネモネ S-L 2 着  
ルージュアルル(19 牝 栗 ハーツクライ)3 勝, チバテレ杯(芝2000m), ⑨  
ルージュリオンヌ(20 牝 栗 ベルーサ)岩手公1 勝  
ルージュアリエル(21 牝 栗 レイデオロ)未出走  
レッドキングリー(22 牝 栗 サートルナルーリア)未出走

祖母 ベルヴア Belva (98 Theatrical) 不出走。産駒  
イングリッシュチャンネル English Channel(牡 Smart Strike)米芝 牡馬チャンピオン, 北米13勝, B C ターフ-G1, 同 3 着, ユナイテッドネーションズ S-G1(2 回), ジョー ハーシュ ターフ クラシック招待 S-G1(2 回), 同 2 着, ウッドフォード リザーヴ ターフ クラシック S-G1, ヴァージニア ダービー-G3, Colonial Turf Cup S-L, Woodlawn S-L, Canadian Turf H-L, ソード ダンサー招待 S-G1 2 着。種牡馬 セッジフィールド Sedgefield(牡 Smart Strike)北米 2 勝, レンズ エンド S-G2 2 着, トロピカル パーク ダービー-G3 2 着。種牡馬 ルシーダ Lucida(牡 Shamardal)愛 1 勝, モイグレア スタッド S-G1 2 着, 英 1 勝, ロックフェル S-G2, 英1000ギニー-G1 2 着  
ウィキッド チャーム Wicked Charm(牝 Ghostzapper)北米 1 勝。産駒 ボビーズ ウィキッド ワン Bobby's Wicked One(牡 Speightstown)北米 6 勝, カマンウェルス S-G3, Thanksgiving Classic S

#### 配合診断

高い評価を得る繁殖牝馬としての真価を発揮、北米と欧州の底力の融合に壮大な夢物語

母レッドエルザは米芝チャンピオンEnglish Channelの全妹にあたり、レッドレオン、レッドアステル、ルージュアルルを送り出している有能な繁殖牝馬です。その父Smart Strikeは米チャンピオンサイアーで、スターズオンアース、ストロングリターン、レッドオーヴァルなどの母の父でもあり、ブルードメアサイナーとしてもきわめて優秀。父コントレイルはディープインパクトの代表産駒で、三冠とジャパンCを勝ち、大きな期待とともに種牡馬入りしました。レッドエルザはディープインパクトとの間にレッドレオンとレッドアステルという2頭のオープン馬を出しており、コントレイルとの配合は大きな期待が掛けられます。北米血脉が強いコントレイルに、重厚な欧州血脉Theatricalを取り込んだ点も好感が持てます。豪快なストライドでクラシックロードを駆進する姿が目に浮かびます。

## クイーンズアドヴァイスの23

全400口 | 1口出資額125,000円(税込) | 総額5,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



南米屈指の母系が引き出す絶対能力、父に届ける勝利に桜が咲く

## 現時点における馬体の特徴と適性

南米の競馬大国アルゼンチンで生産され、当地の芝スプリント重賞であるG3オクレンシア賞に勝った母。日本で繁殖生活に入り、4勝を挙げオープンクラスで走っているレッドランメルト、一度も3着以内を外さず6戦3勝でスター候補生を目指しているオクタヴィアヌスといった優秀な産駒を輩出。一流繁殖牝馬への道を、力強く歩んでいる最中です。その母と、三冠戦を含むG1レース5勝の名馬コントレイルの種牡馬初年度に配合され登場してきた本馬は、5番仔にして初めてとなる牝駒となりました。母によく似た、幅とボリューム感のある好馬体の持ち主で、背中から腰にかけてのラインの美しさは、“理想形”と呼ぶに相応しいものとなっています。長めで、力感のある首差し、深みがあり、胸筋もよく発達した胸前、容積が大きく、形状も綺麗なトモ、伸びやかで、肋骨周辺の張りも素晴らしい胴といったパツツは、いずれも見どころ十分。蹄、膝、球節部に問題を感じない前肢、力強い推進力を生み出す後肢と、脚元がスッキリとしている点も強調材料です。背中の使い方が巧みでスムーズな動きは、芝マイル～中距離戦線で大きな飛躍が望める期待馬といつていいでしょう。

## 国枝栄調教師コメント

柔軟性に富んだ歩きをしていて、筋肉も程よつき、現状は何の心配もありません。父コントレイル自身は母父がアメリカ血統ですが、重苦しさが少なく、それでいて高いレベルのエンジンが備わっており、産駒にもその良さを伝えていくでしょう。本馬の半兄であるレッドランメルトも手がけていますが、それより素軽さが見られるのは牝馬として好印象。血統的な特徴も理解しているので、ストロングポイントをいち早く引き出してあげたいと思います。私の手元に置けるのは再来年2月末までと長くありませんが、これだけの逸材を管理させて頂くことを嬉しく思っています。順調なら2歳夏からしっかりと結果が出せるはずですから、2歳牝馬の女王の称号を獲得してクラブに恩返しができれば最高です。調教師生活の集大成として、全ての経験値を本馬のために活かしていきます。

コントレイル	*サンデーサイレンス	Halo
Contrail	Sunday Silence	Wishing Well
青鹿 2017	Deep Impact	
	鹿 2002	Alzao
	*ウインドインハーヘア	
	Wind In Her Hair	Burghclere
	アンブライドルスソング	Unbridled
	*ロードクロサイト	Unbridled's Song
	Rhodochrosite	Trolley Song
	芦 2010	Tiznow
	フォーカロア	Folklore
	Contrive	
	ルアー	Danzig
	オーペン	Lure
	Orpen	Endear
	鹿 1996	
	*クイーンズアドヴァイス	Bonita Francita
	Queen's Advice	Raise the Standard
	鹿 2010	Halo
	クイーンズベンチ	Southern Halo
	Queen's Bench	Northern Sea
	鹿 1998	Fumador
	ケリヤマラダ	Que Llovizna
	Que Llamarada	Que Llovizna

Halo:S4×M4×M5 Northern Dancer:M5×M5



## 管理予定調教師

## 国枝栄調教師(美浦)

◆1955年4月14日生 ◆1990年開業(35年目) ◆JRA通算1072勝 ◆JRA重賞67勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- アーモンドアイ:牝馬三冠、ジャパンC(G1)2回 ●アババネ:牝馬三冠、ヴィクトリアマイル(G1)
- ブラックホーク:安田記念(G1)、スプリンターズS(G1) ●マイネルキッズ:天皇賞・春(G1) ●マツリダゴッホ:有馬記念(G1)
- ステレンボッシュ:桜花賞(G1) ●アカトリノムスメ:秋華賞(G1) ●ピンクカメオ:NHKマイルC(G1)
- ダノンプラチナ:朝日杯FS(G1) ●サークルオブライフ:阪神JF(G1)



## ファミリー(母系)

母の父 オーペン Orpenは米国産、英仏2勝、モルニ賞-G1。亞チャンピオンサイダー。主な産駒:トレストラ(仏1000ギニー-G1)。【B M S:主な産駒】ジオフラ(ファルマスS-G1)、ロベルトブルース(アーリントンミリオン-G1)、エルエンサーヨ-G1)、シェピエール(マイカーズマークマイルS-G1)、イルワイン(亞グービー-G1)、サトノダイヤモンド(菊花賞-G1)、有馬記念-G1)

母 \*クイーンズアドヴァイス Queen's Advice(10 Orpen)亞国産、亞6勝、オクレンシア賞-G3(芝1000m), Premio Produccion Nacional H-L, コンデサ賞-G3 2着、ペニコ賞-G3 4着、産駒  
レッドランメルト(19 牡 鹿 ディープインパクト) 4勝、常総S(芝1800m), 茨城新聞杯(芝1800m), 七夕賞-G3 5着, (現)オクタヴィアヌス(20 牡 鹿 ドゥラメンテ) 3勝、湯沢特別(芝2000m), (現)

祖母 クイーンズベンチ Queen's Bench(98 \*サザンヘイロー) 亞3勝、カルロスカサレス賞-G2, Premio Leteo-L, カレラデラスエストラジュニアスプリント-G1 2着, サチュルニノJ.ウンズエ大賞典-G1 3着, エリセオラミレス大賞典-G1 3着, フランシア賞-G3 4着, アレナレス将軍賞-G3 4着、産駒

カルチエラタン Quartier Latin(鵠 Orpen) 亞2勝、ミゲルケイン賞-G2, 亞ジョッキークラブ大賞典-G1 2着, 亞2000ギニー-G1 2着, UAE 1勝

クワイエットロマンス Quiet Romance(牝 Mutakddim) 亞4勝、ラスヘラス将軍賞-G3 2着, Premio Francia H-L 2着, Premio Islas Malvinas-L 2着, ピッペルミント賞-G2 3着  
クイーンズトリオング Queen's Triomphe(牝 \*ヨハネスブルグ) 不出走。産駒

ケコサセリア Que Cosa Seria(牝 True Cause) 亞2勝、ディエゴホワイト賞-G3 2着, セレシンソンデボトランカス-G1 4着

曾祖母 ケリヤマラダ Que Llamarada(88 Fumador) 亞8勝、ペネズエラ共和国賞-G3, ピアモンテ将軍賞-G3 2着, コングリーブ賞-G3 3着, プロドゥクションナシオナル賞-G3 3着, コンデサ賞-G3 3着, カレラデラスエストラ-G1 4着, トマスリヨン賞-G2 4着、産駒

ケイックバル Quick Val:亞2勝, ポトランカス大賞典-G1, 亞1000ギニ一大賞典-G1 2着, エリセオラミレス大賞典-G1 3着

## 配合診断

少数で実績をあげる配合が大仕事を約束、コントレイルと南米母系は世界へ続く王道

母クイーンズアドヴァイスはアルゼンチンでオクレンシア賞(G3・芝1000m)を勝ちました。繁殖牝馬としても優秀で、出走した2頭の産駒、レッドランメルト(七夕賞5着)とオクタヴィアヌス(現3勝クラス)は上級クラスまで出世しています。母の父Orpenは同国リーディングサイダーで、ブルードメアサイダーとしても優秀。とくにディープインパクト系との相性は抜群で、レッドランメルト以外にも、サトノダイヤモンド(有馬記念、菊花賞)、ボルザコフスキ(阪急杯5着)、レッドロワ(3勝クラス)など少ない頭数から活躍馬が続出しています。父コントレイルは三冠とジャパンCを制した大物。ディープインパクト系だけに母の父Orpenとの組み合わせは信頼でき、おそらく芝中距離で鋭い決め手を發揮するタイプでしょう。牝馬クラシック路線で大仕事が期待できます。



米G1制覇の母の真価が切り拓く夢、女王の座が似合う資質が隠せない

#### 現時点における馬体の特徴と適性

日本でも成功を収めた名種牡馬アフリート。その直系でG1プリークネスS、G1ベルモントSを制した米二冠馬アフリートアレックス。その産駒である母自身は、3番人気に推されていた米芝G1デルマーオークスで鮮やかな勝利を飾っています。日本で繁殖入りし、JRAで勝ち上がりを記録したアーダレイ、地方競馬で勝ち鞍を重ねるサトノソラーレらの産駒を輩出。そして、父に日本競馬史上8頭目のトリプルクラウンホースであるコントレイルを得て登場した3番仔となる牝馬が、本馬ということになります。細くて、短めの軽快さがある首差し、深みのある胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、形状が良好なトモ、優れた柔軟性を感じさせる胴、飛節の伸びが目立つ後肢といったパツツを持つ馬体は、成長途上にあることは確かですが、バランスの良さと骨格の良さが、有力なセールスポイントとなっています。育成過程に於いて成長を促し、万全の状態を作り上げてから、2歳秋のデビュー戦を迎えることが将来の飛躍に繋がるタイプといえるでしょう。父系、母系から、芝中距離適性を伝承している点も強調できる素養。3歳後半、もしくは古馬となってから黄金時代を迎える雰囲気を強く漂わせています。

#### 宮田敬介調教師コメント

出生時に馬体重が60キロあったように、牝馬ながら馬格があります。脚長でスラっとしたスタイルに見せるのは、コントレイル産駒の良い特徴が出ています。骨量にも恵まれており、筋肉の伸縮性もしっかりといて、サイズがありながら身のこなしも軽やかなイメージです。この世代、注目度が最も集まると言っても過言ではないコントレイル産駒に携わることができ、本当に有難く思います。任せられたからは、しっかりと結果でお応えできるように励みたいです。母の産駒はまだ中央でブレイクしていませんが、血統的にも力強さがありそうなので、国内外の様々なレースを想定し準備を整えていきましょう。調教師として心がけていることは、一頭一頭、個性が違う馬達の長所をいかに活かしてあげられるかということ。本馬に対しても、より良い部分を引き出し、活躍できるよう頑張っていきます。

## シャーラレイの23

全400口 | 1口出資額90,000円(税込) | 総額3,600万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)

コントレイル	* サンデーサイレンス	Halo
Contrail	Sunday Silence	Wishing Well
青鹿 2017	Deep Impact	
	鹿 2002	Alzao
	* ウィンドインハーヘア	Wind In Her Hair
		Burghclere
		アンブライドルズソング
		Unbridled
	* ロードクロサイト	Unbridled's Song
	Rhodochrosite	Trolley Song
	芦 2010	Folklore
		Tiznow
		Contrive
		ノーザンアフリート
	Afleet Alex	* アフリート
	鹿 2002	Northern Afleet
	* シャーラレイ	Nuryette
	Sharla Rae	マギー・ホーク
	鹿 2012	Maggy Hawk
		Qualique
		ゴールドフィーヴァー
	Jinny's Gold	* フォーティナイナー
	鹿 2001	Gold Fever
		Lead Kindly Light
		ニジンスキーダンサー
	Nijinsky Dancer	Upper Nile
		Band of Bronze

メス

鹿毛

2023.2.7生

Mr. Prospector:M5×M5



#### 管理予定調教師

宮田敬介調教師(美浦)

◆1980年10月8日生 ◆2020年開業(5年目) ◆JRA通算98勝 ◆JRA重賞4勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- ブレイディヴェーブ:エリザベス女王杯(G1) ●ダンシングプリンス:JBCスプリント(Jpn1)、リヤドーストプリント(沙G3)
- アマンテビアンコ:羽田盃(Jpn1) ●インダストリア:ダービー卿CT(G3) ●エピファニー:小倉大賞典(G3)
- フォラブリューテ:紅梅S(L) ●グレートマジシャン:毎日杯(G3)2着、日本ダービー(G1)4着 ●サトノウイザード:富士S(G2)2着
- ドゥラドーレス:毎日杯(G3)3着 ●ブラックボイス:春麗ジャンプS



#### ファミリー(母系)

母の父 アフリート アレックス Afleet Alex は米国産、米3歳牡馬チャンピオン、北米8勝、プリークネスS-G1、ベルモントS-G1。主な産駒:テキサスレッド(B C ジュヴェナイル-G1)、【B M S:主な産駒】サー ウインストン(ベルモントS-G1)、ブラックティカル ムーヴ(サンタ アニタ ダービー-G1)、ドリームトゥリー(スター レットS-G1)、\*マハゴニー(エストラス ディスタフ大賞典-G1)

母 \*シャーラレイ Sharla Rae(12 Afleet Alex) 米国産、北米5勝、デルマー オークス-G1(芝9F)、Pike Place Dancer S(A W8 F)、California Oaks(A W8.5 F)、Barretts Debutante S(D 6.5 F)、ハニムーンS-G2 2着、バーポネット オークス-G3 3着、Possibly Perfect S-L 3着、ソルントンS-G2 4着。出走した産駒は2頭 アーダレイ(18 牝 鹿 オルフェーヴル) 1勝 サトノソラーレ(19 牝 鹿 ディープインパクト) 入着、東海S 3勝、北海道公1勝、④

祖母 ジニーズ ゴールド Jinny's Gold(01 Gold Fever) 北米3勝、ヴァリュー S-G3 2着、Wishing Well S 2着、リグレット S-G3 3着、Ontario Colleen H-L 3着、Fieldy S 3着。産駒

ミホス Mihos(駄 Cairo Prince) 北米4勝、Mucho Macho Man S-L、ドゥワイア S-G3 4着、ポールド ルーラーH-G3 4着

ジニー ジャンプ アップ Jinny Jump Up(牝 Lion Heart) 不出走。産駒 ヘザーズ グレイ Heathers Grey(牝 \*ザフクター) 北米4勝、Miss America S 3着、Luther Burbank S 3着

アメリカ メイヘム American Mayhem(牡 Maclean's Music) 北米2勝、Gun Runner S 3着

レイディ マーチエラ Lady Marchella(牡 Afleet Alex) 北米入着。産駒

ウェルカム バック Welcome Back(牡 Adios Charlie) 北米2勝、Desert Vixen S

曾祖母 ニジンスキーダンサー Nijinsky Dancer(83 Upper Nile) 北米入着。ダンシング デビュティ Dancing Deputy(ヴァンダル S-CAN3)、ダンシング ウォーター Dancing Water(Tiffany Lass S-L, Twin Lights S) の母

#### 配合診断

父の武器である瞬発力を活かせる巧妙な配合、中距離の適性高く牡馬相手に大舞台で活躍

母シャーラレイはデルマーオークス(米G1・芝9F)を勝った芝の一流馬。勝ち時計1分46秒58は、レースレコードにわずか0秒32差と迫る優秀なものでした。母の父Afleet Alexは米二冠を制した名馬で、種牡馬としても優れたスピードを伝えました。父コントレイルはしなやかな瞬発力を武器に三冠とジャパンCを制覇し、ディープインパクトの最も優秀な後継種牡馬となるのではと注目を集めています。その母ロードクロサイトはアメリカ血統で構成されているため、交配相手の繁殖牝馬がパワー型の血を強めに持つ場合、父が伝える芝向きの切れ味が薄まってしまう懸念もなくはありません。母シャーラレイは血統構成の約半分がヨーロッパ由来の血で、現役時代に瞬発力を活かすタイプだったので問題ないでしょう。本馬は芝中距離がベスト。開花は早く、高速馬場で本領を発揮します。



祖母は米の女王を送る実績、父の存在感がオーフスを予感させる

#### 現時点における馬体の特徴と適性

アシュランドS、デルマーオーフスとオールウェザー、芝を舞台とした米G1戦を2勝したほか、G1ケンタッキーオーフスで勝ち馬からハナ差の2着した強豪イブニングジュエルの半妹である母。良血の期待値をもつ日本で産まれ、繁殖牝馬入りを果たしています。本馬はその母と、3歳秋の菊花賞を皮切りに、4歳時の天皇賞・春、ジャパンC、5歳を迎えてからの大阪杯、天皇賞・春、天皇賞・秋、ラストランとなる有馬記念とG1を計7勝したキタサンブラックがマッチングされて登場してきた2番仔。長い脚、薄めながらも体高があり、垢抜けた、美しいシルエットを描く胴体と、父の特質を強く受け継ぐ牝馬となりました。細くて長い、しなやかさを保持する首差し、肩の傾斜角度が理想的で、深さも十分な胸前、ラインが綺麗で柔軟性も保持した背中、伸びやかな胴といった馬体面でのセールスポイントは特筆。さらに、繋ぎがゆったりとした前肢、飛節がよく伸びる後肢が、スムーズな動きの原動力となっている点も、強調すべき長所といえるでしょう。まだまだ成長途上の段階ですが、芝適性、中距離適性の高さは申し分なし。2歳秋のデビューから、頂点を目指した闘いへと船出して欲しい期待の逸材です。

#### 斎藤誠調教師コメント

キタサンブラック産駒の牝馬は、そこまで馬格に恵まれている印象はないのですが、本馬はフレームも大きく映り、ボリュームのある馬体をしているのが頼もしいです。歩きを見ると少しあてんぱな面はありますが、前向きな気持ちがあつてこその競走馬ですから、元気な部分は個性として伸ばしていきたいと思います。血統的にも高いスピード能力とスタミナを兼ね備えていくそうですから、牝馬クラシック路線で活躍できるようストロングポイントを見極め、活かしていきましょう。厩舎としては、全頭を全スタッフで情報共有し、馬に対してマンネリ化しないようにしています。チームワークは大事ですし、開業してから定年退職を除いては転厩したスタッフがいないので、コミュニケーションも良好。働きやすい環境で仕事に向き合えることが成績にも繋がっていると思っています。

## ジュエルインザサンの23

全400口 | 1口出資額70,000円(税込) | 総額2,800万円(税込)

生産牧場 三石川上牧場 育成牧場 エクワイൻレーシング(予定)

ブラックタイド	* サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001		Alzao
	* ウィンドインハーヘア	
	Wind In Her Hair	Burghclere
キタサンブラック	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
Kitasan Black	Sakura Bakushin O	サクラハゴモ
鹿 2012	オトメゴコロ	* ジャッジアンジェルーチ
	Otome Gokoro	* ティズリー
	キングカメハメハ	Kingmambo
ルーラーシップ	King Kamehameha	* マンファス
Rulership	エアグルーヴ	* トニーピン
鹿 2007	Air Groove	ダイナカール
ジュエルインザサン	ジャイアンツコーズウェイ	Storm Cat
Jewel in the Sun	Giant's Causeway	Mariah's Storm
鹿 2016	ジュエルオブザナイト	General Meeting
	Jewel of the Night	Jeweled Lady
		Excellent Lady

メス

黒鹿毛

2023.03.18生

Lyphard:S5×S5 ノーザンテースト:S5×M5



#### 管理予定調教師

斎藤誠調教師(美浦)

◆1971年4月7日生 ◆2006年開業(19年目) ◆JRA通算490勝 ◆JRA重賞10勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- スーサイドオーフス(G1) ●ゴスホークケン:朝日杯FS(G1) ●シャドウディーヴァ:府中牝馬S(G2)
- エスマーレディーナ:関東オーフス(Jpn2) ●サンツエッペリン:京成杯(G3)、皐月賞(G1)2着 ●フラアンジェリコ:京成杯AH(G3)
- トーキングドラム:阪急杯(G3) ●フルデブスリーダー:エルムS(G3) ●クリスマス:函館2歳S(G3)
- マド拉斯チェック:TCK女王盃(Jpn3) ●ミッシングリンク:TCK女王盃(Jpn3)



#### ファミリー(母系)

母の父 ルーラーシップは安平産、中央・香港8勝、香港クイーンエリザベス二世C-G1。主な産駒:キセキ(菊花賞-G1)、メルドグラース(MRCコフィールドC-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)。【BMS:主な産駒】ステレンボッシュ(桜花賞-G1)、阪神ジョベナイルフリーズ-G1 2着)、オールパルフェ(デイリー杯2歳S-G2)、キリンジ(ジャパンダートダービー-JPN1 2着)

母 ジュエルインザサン(16 ルーラーシップ)入着。本馬は第2仔。産駒 ジョウショーローズ(21 牝 鹿 リアルスティール)2戦、④

祖母 \*ジュエルオブザナイト Jewel of the Night(02 Giant's Causeway)米国産、北米2戦。産駒

\*イブニングジュエル Evening Jewel(牝 Northern Afleet)北米7勝、アシュランドS-G1、デルマー・オークス-G1、ハニムーンH-G2、サンクレメンテH-G2、Sunshine Millions Distaff S、California Breeders' Champion S、ケンタッキー・オークス-G1 2着、ラス・ヴィルヘルムスS-G1 2着、サンタ・イサベルS-G3 2着、Valentine Dancer H 2着、B.C.フィリー&メア・スプリント-G1 3着、クイーン・エリザベス二世チャレンジカップS-G1 3着、マディソンS-G1 4着。産駒

バーナディーヴァ Bernadiva(牝 Bernardini)北米2勝、Riskaverse S 3着

ディープジュエリー(牝 ディープインパクト)4勝、スイートピーS-L、ディジー賞

マギー・マクゴーワン Maggie McGowan(牝 Salt Lake)北米1勝。産駒

デンマンズ・コール Denman's Call(騎 Northern Afleet)北米5勝、トリプルベンドS-G1、サン・ヴィセンテS-G2 3着

トロセイ Torosay(騎 Goldencents)北米2勝、グリーン・フラッシュH-G3 3着、Siren Lure S 3着

ブラック・ヴァレンタイン Black Valentine(牝 Cindago)不出走。産駒

ルーズ・ヴァレンタイン Roo's Valentine(牝 Vronsky)北米4勝、ソビエト・プロブレムS、Fran's Valentine S 2着

\*スウィーテンジェル Sweetest Angel(牝 Candy Ride)北米2勝、セニヨーリータS-G3 3着、Pike Place Dancer S 3着

マジスティック・ジュエル Majestic Jewel(牝 Cindago)北米2勝。産駒

コンセプト Concept(騎 Gun Runner)北米2勝、Kip Deville S

#### 配合診断

幾多の成功体験を証明している好配合、芝・ダート兼用の女王誕生へと募る期待

父キタサンブラックは種牡馬として非凡な才能を示し、2年連続年度代表馬イクノックスを筆頭に、ソールオリエンス、ガイアフォース、スキルヴィングなどコンスタントに活躍馬を出しています。本馬のように母の父がキングカメハメハ系である場合、勝ち馬率61%と高確率で走っており、そのなかには菊花賞(G1)2着馬コナコースト、ダートの強豪テオーステルスが含まれています。Storm Catなど北米のスピード血脈を取り込むのも有効で、Giant's Causewayを持つパターンは、JRAで出走した5頭すべてが勝ち馬となっています。成功しやすい配合パターンのひとつといえるでしょう。イブニングジュエル(米G1アシュランドS)やディープジュエリー(スイートピーS)の姉といふファミリーの質も上々。成長力と底力に富む中距離馬で、芝・ダートは兼用でしょう。

## プリンセスアスターの23

全400口 | 1口出資額75,000円(税込) | 総額3,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



仮の糸を感じる母は重賞優勝馬、大仕事のために迎えた父が頼もしい

## 現時点における馬体の特徴と適性

愛2000ギニー、サセックスSなどG1を計5勝した欧州の名マイラー、キャンフォードクリフスの娘である母。フランスで競走馬デビューすると、イタリアに遠征して挑んだG3キウスラ賞で、重賞ウイナーの仲間入りを果たしました。半姉に仮G1サンタラリ賞勝ちのアスクフォーザムーンがいる母系の良さもあり、繁殖牝馬として日本に導入。そして、父に2023年世界最強馬イクノックス、G1皐月賞馬ソールオリエンスといった大物産駒を送り出し、超一流種牡馬としての地歩を固めたキタサンブラックを得た第5仔となる牝駒が、本馬ということになります。短めの首差し、厚みと深みに加え広さがある胸前、腰から尻にかけてのラインが綺麗な背中、雄大なトモ、肉付きが良く伸びやかさもある胴、気になる点は皆無の前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツ。それらからなる馬体は、重心の低さと、父譲りの優れた柔軟性がセールスポイントです。充実したトモを見ると、マイル戦で本領を発揮するタイプかも知れません。仕上がりが早そうで2歳夏のデビューが十分に可能。2歳ビッグレースから牝馬クラシック、古馬マイル重賞戦線へと、栄光の蹄跡を刻んで欲しい有望株です。

## 栗田徹調教師コメント

とても活発な女の子で素早い歩きを見せてくれました。筋肉の柔軟性があり、背腰もちゃんと使っています。前後左右のバランスもしっかりしているので、脚元の心配もなく健常なイメージで楽しみが増しました。父、母の血統を吟味すると距離の対応が柔軟に考えられ、マイル以上の幅広い舞台で活躍を期待して良いと思っています。これから成長で性格的にもどのようなタイプに変化していくのか、それに応じて調教方法なども工夫し、牝馬クラシックの勝利に結びつけられたら最高です。キタサンブラック産駒ですから、大物となり得る一発にも期待していいでしょう。こちらで預かる以上、引退する際に素晴らしい馬だったと、携わった人すべてに納得してもらいたいと思います。そのために本馬も含め、一頭一頭に対して丁寧に寄り添い管理していきます。

ブラックタイド	* サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001		Alzao
	* ウィンドインハーヘア	Wind In Her Hair
		Burghclere
キタサンブラック	サクラバクシンオー	サクラユカオー
Kitasan Black	Sakura Bakushin O	サクラハゴロモ
鹿 2012	オトメゴコロ	* ジャッジアンジェルーチ
	Otome Gokoro	* ティズリー
	タグラ	Taufan
キャンフォードクリフス	Tagula	Twin Island
Canford Cliffs	鹿 2007	Marju
	ミセスマーシュ	Mrs Marsh
		Drei
* プリンセスアスター	アンフワイン	Northern Dancer
Princess Astra	Unfuwain	Height of Fashion
鹿 2013	Lune Rouge	Cure the Blues
	鹿 1996	Luvia
		Lucaya

Lyphard:S5×S5×M5 Highclere:S5×M5 Stop the Music:M5×M5



## 管理予定調教師

## 栗田徹調教師(美浦)

◆1978年3月16日生 ◆2011年開業(14年目) ◆JRA通算262勝 ◆JRA重賞8勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- タイトルホルダー:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1) ● アルクトス:マイルCS南部杯(Jpn1)2回 ● シャインガネット:ファルコンS(G3)
- シエラスマイル:エーデルワイス賞(Jpn3) ● ヴァッシュモン:ジュニアC(L) ● アライバル:スプリングS(G2)2着
- ククナ:中山金杯(G3)2着、七夕賞(G3)2着 ● ホウオウカトリース:フェアリーS(G3)2着
- デンバーテソーロ:エーデルワイス賞(Jpn3)2着 ● ブランクチェック:レバードS(G3)3着



## ファミリー(母系)

母の父 キャンフォード クリフス Canford Cliffs は愛国産、英愛7勝、愛2000ギニー-G1、サセックスS -G1。主な産駒:ペインティド クリフス(レイルウェイS -G2)、ジン ジン(バーデナー マイル-G2)、クリスタル クリフス(ナッソー S -G2)。【B M S:主な産駒】アリアイズ ジュエル(W A T C ノーザリー S -G1, W A T C カラカッタ ブレー-G2)、グリーンランド(グレフュール賞-G3)

母 \* プリンセスアスター Princess Astra(13 Canford Cliffs)仮国産、独4勝、Westminster Fliegerpreis-L(芝1200m), Bayerischer Fliegerpreis -L(芝1300m)2回, Bayerischer Sprint Cup-L 2着、伊1勝、キウスラ賞-G3(芝1400m), 仮入着, Prix Cor de Chasse-L 3着。出走した産駒は1頭

祖母 リュヌ ルージュ Lune Rouge(96 Unfuwain)仮1勝。産駒

アスク フォー ザ ムーン Ask for the Moon(牝 Dr Fong)仮5勝、サンタラリ賞-G1, ペネロープ賞-G3。産駒

アストロロジー Astrology(牡 Galileo)愛1勝、愛フューチュリティ S -G2 3着、英1勝、ディー S -G3, 英ダービー-G1 3着、オータム S -G3 3着、キング エドワード七世 S -G2 4着。種牡馬

サンドロ ボッティチエリ Sandro Botticelli(牡 Galileo)愛1勝、英2勝、Esher S-L, ジョン ポーター S -G3 2着

ナイト フィーヴァー Night Fever(牡 Galileo)英1戦。産駒

ナズナ Nazuna(牡 Kodiak)英1勝、ロックフェル S -G2 2着、プリンセス エリザベス S -G3 2着、北米1勝

コースウェイ クイーン Causeway Queen(牡 Giant's Causeway)不出走。産駒

サーベット Surbett(牡 ロックオブジ ブラルタル)英1勝、伊4勝

首位母 ルヴィア Luvia(83 Cure the Blues)仮2勝。アルブレート Albret(ベル -競走馬所有者協会賞-G2), \*セリメーヌ Celimene(ペネロープ賞-G3, フロール賞-G3), ルナスカ Lunaska(Prix des Jouvenceaux et des Jouvelles-L), ラッキー リュヌ Lucky Lune(Prix Urban Sea -L), ライヴ ライヴ クラス Live Live Class(Premio Francia-L)の祖母、ビタル クラス Vital Class(スイパチャ大賞典-G1), ポリドーヴィル Boris de Deauville(アルクール賞-G2)の曾祖母

## 配合診断

底力や成長力が期待できる欧州の同血クロス、配合バランスが秀逸で父のような走りが可能

母プリンセスアスターはAsk for the Moon(仮G1サンタラリ賞)の半妹にあたり、現役時代にキウスラ賞(伊G3・芝1400m)を勝ちました。母の父Canford Cliffsは欧州マイルG1を5連勝した名馬です。父キタサンブラックはイクノックスをはじめ多くの活躍馬を送り出し、若くしてすでにわが国を代表する名種牡馬にのし上がりました。本馬はウインドインハーヘアとUnfuwainを通じ、Burghclere=Height of Fashion 4×4という3/4同血クロスが施されています。BurghclereとHeight of Fashionは、重厚な欧州スタミナ血脉なので、底力や成長力の強化を期待できます。その一方で、懸念されるスピード不足はCanford Cliffsが補っています。配合的なバランスが良好です。先行力と機動力を兼備し、キタサンブラック産駒らしく堂々と先行して踏ん張る芝中距離タイプでしょう。



G1に手をかけた母の夢を実現、頂上を知る父が王道へと導く

#### 現時点における馬体の特徴と適性

デビュー4戦目のOPエルフインSを制し、牝馬クラシック戦線に名乗りを上げた当クラブ所属の母は、桜花賞7着、オークス7着、秋華賞5着と、世代一線級の実力を示しました。古馬となってからも、準OPユートピアSを勝ち、G2阪神牝馬S2着、G1ヴィクトリアマイル3着、G3富士S3着と実績を積み上げ、大きな期待を抱いて繁殖牝馬入りとなりました。そして、現代の日本を代表するトップサイアーの一頭であるエピファニアを父に迎えて誕生した第3仔となる牡駒が、本馬ということになります。しなやかな首差し、腰にかけてのラインも美しく、ゆったりとした背中は深みがあり、胸筋も発達している胸前、形状の良い大きめのトモ、伸びやかな胴といったパートが構成する馬体は、バランスの良さと共に得も言わぬ品の良さを醸し出しています。また、まったく問題点を感じない前肢、飛節に伸びがある後肢、脚元がスッキリとしているのも強調材料でしょう。芝中距離適性の高さから、番組が豊富となる2歳秋のデビューが理想。G1エリザベス女王杯馬エリモシックなど、数多くの重賞ウイナーを送り出した名門母系の新たな旗手として、目の覚めるような活躍が望める素質馬です。

#### 手塚貴久調教師コメント

これまでの兄2頭はロードカナロア産駒で、スピード優位なタイプのイメージがありました。3番仔の本馬は父がエピファニアに替わったことで、馬力が増した印象を受けます。トモの迫力もあり、完成した馬体を想像すると全体のスケールも踏まえ、パドックで目を引く存在になるのではないでしょうか。エピファニア産駒ということで、距離もある程度の融通は利きそうですから、まずはクラシックの王道を突き進む青写真を描きたいと思います。母レッドアヴァンセは音無調教師、クラブ共にとても大事にされてきた良血馬。その子供を託して頂くのは非常に光栄なことですし、重責も承知しています。これほど活躍馬を輩出している母系なのに、何故かG1のタイトルには届いていません。だからこそ、本馬でそのミッションにトライし、是が非でも叶えたいと思います。

	クリスエス	Roberto
* シンボリクリスエス	Kris S.	Sharp Queen
Symboli Kris S		
黒鹿 1999	Tee Kay	Gold Meridian
		Tri Argo
エピファニア		
Epiphaneia		
鹿 2010	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス
	Special Week	キャンベガル
シーザリオ		
Cesario		
青 2002	*キロフブリミエール	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
<b>牡</b>		
<b>青鹿毛</b>		
2023.2.20生		
	*サンデーサイレンス	Halo
ディープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
レッドアヴァンセ		
Red Avancer		
黒鹿 2013	*ダンシングブレーヴ	Lyphard
	Dancing Brave	Navajo Princess
エリモビキー		
Erimo Pixy		
鹿 1998	エリモシューテング	*テスコボーイ
	Erimo Shooting	*デブグリーフ

サンデーサイレンス:M3×S4 Lyphard:M4×M5 Hail to Reason:S5×M5 Northern Dancer:S5×M5



#### 管理予定調教師

#### 手塚貴久調教師(美浦)

◆1964年9月20日生 ◆1999年開業(26年目) ◆JRA通算662勝 ◆JRA重賞37勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- フィエールマン:天皇賞・春(G1)2回、菊花賞(G1) ● ソールオリエンス:皐月賞(G1) ● ユーバーレーベン:オーカス(G1)
- アユサン:桜花賞(G1) ● シュネルマイスター:NHKマイルC(G1) ● アジアエクスプレス:朝日杯FS(G1)
- アルフレード:朝日杯FS(G1) ● ウインマリリン:日経賞(G2)、オーカス(G1)2着 ● アイムユアーズ:フリーズレビュー(G2)
- ハートレー:ホープフルS(G2)



#### ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【IB M S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジエラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドアヴァンセ(13ディープインパクト)4勝、エルフインS-OP(芝1600m)、ユートピアS(芝1600m)、三面川特別(芝1800m)、阪神牝馬S-G22着、ヴィクトリアマイル-G13着、富士S-G33着、秋華賞-G15着。産駒レッドルヴァンショ(20牡 黒鹿ロードカナロア)入着、東海公3勝、(母)レッドエヴァンス(21牡 黒鹿ロードカナロア)入着、(母)

祖母 エリモビキー(98 \*ダンシングブレーヴ)7勝、ファイナルS-L、陽春S、フィリピンT、知多特別、京都牝馬S-JPN33着、愛知杯-JPN33着、福島牝馬S-JPN33着、ポートアイランドS-L3着、都大路S-L3着、エリザベス女王杯-JPN14着、府中牝馬S-JPN34着。産駒

レッドアリオン(駆 アグネススタキオン)7勝、マイラーズC-G2、同4着、関屋記念-G3、ニューイヤーS-L、洛陽S-OP、西宮S、フローラルourke賞、ニュージーランドT-G22着、リゲルS-OP2着、富士S-G33着、アーリントンC-G33着、NHKマイルC-G14着

リディル(牡 アグネススタキオン)5勝、スワンS-G2、デイリー杯2歳S-JPN2、米子S-L、谷川岳S-L、白富士S-L2着、洛陽S-OP2着

クラレント(牡 ダンスインザダーク)7勝、デイリー杯2歳S-G2、京成杯オータムH-G3、富士S-G3、エプソムC-G3、東京新聞杯-G3、関屋記念-G3、京王杯スプリングC-G22着(2回)、安田記念-G13着、NHKマイルC-G13着、毎日王冠-G23着、阪神C-G23着

サトノルパン(牡 ディープインパクト)5勝、京阪杯-G3、タンザナイトS-OP、道頓堀S、スワンS-G22着、ファルコンS-G32着、六甲S-OP2着、オーロC-L3着

レッドオルガ(牡 ディープインパクト)5勝、紅葉S、湘南S、賢島特別、豊川特別、東京新聞杯-G32着、富士S-G33着

レッドウェイロン(牡 キングカメハメハ)5勝、バレンタインS-OP、紅葉S、鷹巣山特別、キャピタルS-L2着、霜月S-OP2着、NHKマイルC-G13着、アーリントンC-G33着、櫻S-OP3着、(母)

配合診断  
父のスタミナと母のスピードが融合する理想形、大舞台で実証されるファミリー最強馬の誕生

母レッドアヴァンセは4頭の重賞勝ち馬を兄に持つ超良血馬。現役時代は惜しくも重賞こそ勝てなかったものの、ヴィクトリアマイル(G1)3着、阪神牝馬S(G2)2着など優れた競走実績を残しました。それに加えて、ディープインパクトとダンシングブレーヴのニックスを持つので、繁殖牝馬として大きな可能性を秘めていると思われます。「エピファニア×ディープインパクト」の組み合わせは、アリストテレス(アメリカJCC)、エピファニー(小倉大賞典)、オーソクレース(菊花賞2着)、ディヴァインラヴ(菊花賞3着)などコンスタントに活躍馬が出ています。この組み合わせはスタミナを活かした競馬得意とする傾向が見られるので、スピードと瞬発力を強化する母のニックスは、組み合わせたときに大きな効果をもたらすでしょう。芝向きのマイラー～中距離馬。

## レッドファンタジアの23

全400口 | 1口出資額200,000円(税込) | 総額8,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



G1制覇を命題に産駒を送る賢母、父の最高傑作が更新される

## 現時点における馬体の特徴と適性

北米2歳リーディングサイアー、首位BMSのタイトルも獲得した米馬産界を代表する名種牡馬であるアンブライドルズソング。その産駒で米国産の母は、当クラブ所属馬として日本で競走馬デビューの後、4歳春から繁殖生活に入りました。母としては、3勝をマークしG3フェアリーSで3着した初仔レッドベルローズを皮切りに、兄弟でG2デイリー杯2歳Sを制したレッドベルジュール、レッドベルオーブ、G3シンザン記念3着のレッドベルアームと、数々の優秀な産駒を送り出し、名繁殖牝馬の称号を得ました。そして第8仔はエピファネイアを父に迎えて誕生した牡駒。兄姉たちに共通する流線形の美しいラインに加え、理想的なバランスの良さを保持している身体つきは、母の産駒のなかでも最上級の一頭といえるでしょう。伸びやかで、シャープな首差し、薄手ながら胸筋が十分に備わる胸前、ゆったりとした背中、形状が良く力強さに充ちたトモ、伸びがあり肋骨周辺の張りも十分な胴、脚長で飛節の可動域も大きい脚部、すべてのパートから見てとれる垢抜けた馬体は一見の価値があります。芝中距離戦線において、大輪の花を咲かせられる潜在能力の持ち主であることは、疑う余地がありません。

## 木村哲也調教師コメント

素晴らしい馬だということは、誰が見てもひと目でわかります。幅のある頗もしい馬体は父エピファネイアの遺伝子がそうさせるでしょう。配合の相性も良いのか、半兄と比較しても、本馬の方がスケールの大きさを感じます。この母系、母の産駒の競走能力が高いのは実績の通り。父が替わったことで変化する内面もあるとは思いますが、とにかく気性面が鍵になる血統なので、心身の微細な部分まで注意して接していくつもりです。目標は当然、芝の大きいところ。クラシックの王道を駆け抜けましょう。半兄の無念も心に留めて、その分まで頑張ってもらいたいと思います。今は調教師として非常に恵まれた環境で仕事をさせてもらっています。その意味では会員の皆様や競馬ファンが、喜んでくれるような馬づくり、レースを見せることで恩返しをしていきたいと考えています。

	クリスエス	Roberto
*シンボリクリスエス	Kris S.	Sharp Queen
Symboli Kris S		
黒鹿 1999	Tee Kay	Gold Meridian
		Tri Argo
エピファネイア		
Epiphaneia		
鹿 2010	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス
	Special Week	キャンベガール
シーザリオ		
Cesario		
青 2002	*キロフブリミエール	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
牡		
黒鹿毛	アンブライドルド	Fappiano
2023.4.3生	Unbridled	Gana Facil
*レッドファンタジア	トロリーソング	Caro
Red Fantasia	Trolley Song	Lucky Spell
黒鹿 2010		
	ストームキャット	Storm Bird
キャットチャット	Storm Cat	Terlingua
Cat Chat		
鹿 1998	フォーンチャッター	Phone Trick
	Phone Chatter	Passing My Way

Northern Dancer:SS×MS



## 管理予定調教師

## 木村哲也調教師(美浦)

◆1972年11月16日生 ◆2011年開業(14年目) ◆JRA通算381勝 ◆JRA重賞28勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- イクノックス:ドバイシーマクラシック(首G1)、ジャパンC(G1) ●ジオグリフ:皐月賞(G1) ●ステルヴィオ:マイルCS(G1)
- レガレイラ:ホープフルS(G1) ●オーソリティ:アルゼンチン共和国杯(G2)2回 ●アルビアーノ:スワンS(G2)
- スキルヴィング:青葉賞(G2) ●ファインルージュ:フェアリーS(G3)、秋華賞(G1)2着 ●プリモシーン:東京新聞杯(G3)
- ゼーヴィント:ラジオNIKKEI賞(G3)



## ファミリー(母系)

母の父 アンブライドルズソング Unbridled's Song は米国産、北米5勝、B C ジュヴェナイル-G1。北米2歳チャンピオンサイアー。北米B M Sチャンピオン。主な産駒:アロゲイト(B C クラシック-G1)。【B M S:主な産駒】ソーリスト(B C マイル-G1)、コントレイル(三冠、ジャパンC-G1)、スワーヴリチャード(ジャパンC-G1)、トーホウジャッカル(菊花賞-G1)、ジャックドール(大阪杯-G1)

母 \*レッドファンタジア(10 Unbridled's Song)米国産、わが国で入着。産駒

レッドベルローズ(15 牝 青鹿 ディープインパクト)3勝、ミモザ賞(芝2000m)、フェアリーS-G3 3着  
レッドベルディエス(16 牝 鹿 ディープインパクト)4勝、飛鳥S(芝1800m)、鷹巣山特別(芝1600m)、織姫賞(芝1800m)、紫苑S-G3 4着、クイーンC-G3 5着

レッドベルジュール(17 牡 鹿 ディープインパクト)2勝、デイリー杯2歳S-G2(芝1600m)。種牡馬

レッドベルオーブ(18 牡 青鹿 ディープインパクト)3勝、デイリー杯2歳S-G2(芝1600m)、2歳未勝利(中京・芝1600m)、2歳レコード)、小倉日経オープン-OP(芝1800m)、2歳未勝利(中京・芝1600m)、2歳レコード)、朝日杯フューチュリティS-G1 3着、さらかばS-OP 3着、奥

レッドベルーム(19 牡 鹿 ハーツクライ)2勝、シンザン記念-G3 3着、東京スポーツ杯2歳S-G2 5着、奥

祖母 キャットチャット Cat Chat(98 Storm Cat)北米3勝、ナッソー カウンティS-G2。産駒

\*インラン杰リー In Lingerie(牡 \*エンパイアメーカー)北米4勝、スピンスターS-G1、ブラックアイド スザンS-G2、バーボネット オークス-G3。モズメイマイ(牡 リアルインパクト:チューリップ賞-G2)の祖母

ブライドトゥビー Bride To Be(牡 Candy Ride)北米3勝。グルームズ

オールビジネス Grooms All Bizness(駕 Fed Biz:Get Serious S)の母

セクメト Sekmet(牡 \*エンパイアメーカー)北米入着。サーヴェイランス Surveillance(駕 Constitution:Duncan F. Kenner S-L)の祖母

曾祖母 フォーンチャッター Phone Chatter(91 Phone Trick)米2歳牝馬

チャンピオン、北米5勝、B C ジュヴェナイル フィリーズ-G1

## 配合診断

兄姉を超える夢を懸けエピファネイアを配合、クラシックの主役の座を意識できる逸材

母レッドファンタジアの仔は、デビューを果たした6頭中5頭が勝ち上がり、レッドベルジュール(デイリー杯2歳S)とレッドベルオーブ(デイリー杯2歳S)が重賞を勝ちました。また、レッドベルローズ(フェアリーS3着)、レッドベルディエス(紫苑S4着)、レッドベルーム(シンザン記念3着)が重賞で入賞しています。きわめて優秀な繁殖牝馬といえるでしょう。唯一勝てなかったのが本馬の全姉ルージュベルメールですが、喉頭蓋エントラップメントを発症したという明確な理由があり、競走能力が劣っていたわけではありません。母方にUnbridledとStorm Catを併せ持つエピファネイア産駒は、ワイドソロモン、タガノフィナーレ、ヴァモスロードなどが出でおり成功しています。いずれの血もスピードと仕上がりの早さを伝えるので、2歳戦から頭角を現すでしょう。

## レッドベルローズの23

全400口 | 1口出資額100,000円(税込) | 総額4,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



良血の魂を込めたラストクロップ、府中の直線で栄光の頂点に立つ

## 現時点における馬体の特徴と適性

当クラブに所属した母は、東京芝1600mを舞台とした2歳新馬戦を勝ち上がる素晴らしいスタートを切りました。2戦目となる3歳1月のG3フェアリーSでは、勝ち馬から0秒2差の3着に健闘。以降も、3歳500万下ミモザ賞勝ち、ラストランとなった5歳秋の3勝クラス・ノベンバーS2着と、折り折りで、地力の高さを發揮してくれました。全弟に、共にG2デイリー杯2歳Sを勝ったレッドベルオーブ、レッドベルジュールがいる血統的な裏付けもあり、大きな期待を抱い繁殖入り。しかし残念ながら本年、病のため早逝。本馬がラストクロップとなってしまいました。その本馬はG1戦3勝馬で種牡馬となった年度代表馬エフフォーリア、牝馬三冠馬デアリングタクトといった超一流産駒を輩出したエピファネイアを父に迎えました。高く力強い首差し、厚みと深みがある胸筋豊富な胸前、形状も良く張りも十分なトモ、伸びやかな胴といったパートを持つ馬体で、重厚感とバランスの良さを兼備。気性が穏やかで、脚元も丈夫なだけに、順調に育成過程を歩み、2歳夏にはデビューを迎えると見ています。父の大物感も後ろ盾に、芝中距離戦線のトップへ躍り出ることを、大いに期待したいところです。

## 鹿戸雄一調教師コメント

母レッドベルローズの計報を聞いた時は本当に残念でなりませんでした。そして昨年の初仔レッドカーディナルに続き、レッドベルローズの2番仔を管理させて頂くことは、私なりに大きな責任と覚悟をもって取り組んでいく意義を強く感じています。本馬は半兄よりも現時点で、ひと回り大きいイメージがあります。やはり父がエピファネイアに替わったこともあり、トモも雄大に映りますし、歩きも逞しく、全体に整っている印象。父の産駒は成長力もあり、しかも頑健なイメージですので、脚元や馬体がそこまで強くなかった母のウイークポイントを補ってくれるのではないかでしょうか。この血統のことは誰よりも学んでいるつもりですから、牧場とも連携し、堂々とクラシックの舞台へ挑めるように励みます。そして高い資質を誇った母に捧げられる大きな勝利をつかみ取りたいと思います。

	クリスエス	Roberto
*シンボリクリスエス	Kris S.	Sharp Queen
Symboli Kris S		
黒鹿 1999	ティーケイ	Gold Meridian
	Tee Kay	Tri Argo
エピファネイア		
Epiphaneia		
鹿 2010	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス
	Special Week	
シーザリオ		キャンベンガール
Cesario		
青 2002	*キロフブリミエール	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
牡		
黒鹿毛		
2023.3.27生	*サンデーサイレンス	Halo
	ティープインパクト	Sunday Silence
Deep Impact		Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
レッドベルローズ		
Red Belle Rose		
青鹿 2015	アンブライドルズソング	Unbridled
	*レッドファンタジア	Unbridled's Song
Red Fantasia		Trolley Song
黒鹿 2010	キャットチャット	Storm Cat
	Cat Chat	Phone Chatter

サンデーサイレンス:M3×S4 Hail to Reason:S5×M5



## 管理予定調教師

## 鹿戸雄一調教師(美浦)

◆1962年5月23日生 ◆2008年開業(17年目) ◆JRA通算441勝 ◆JRA重賞14勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- エフフォーリア:有馬記念(G1)、天皇賞・秋(G1) ●スクリーンヒーロー:ジャパンC(G1)
- エフティマイア:桜花賞(G1)2着、オークス(G1)2着 ●スマートオリオン:オーシャンS(G3) ●ビッシュ:紫苑S(G3)、オーカス(G1)3着
- ウインカーネリアン:東京新聞杯(G3) ●フォーエバーモア:クイーンC(G3) ●ベストアクター:阪急杯(G3)
- セットアップ:札幌2歳S(G3) ●レッドセシリア:阪神JF(G1)3着



## ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【IBMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1), キセキ(菊花賞-G1), ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1), ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1), ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドベルローズ(15ディープインパクト)3勝、ミモザ賞(芝2000m), フエアリーS-G3 3着。本馬は第2仔。産駒  
レッドカーディナル(22牡 鹿 レイデオロ)未出走

祖母 \*レッドファンタジア(10 Unbridled's Song)米国産、わが国で入着。産駒

レッドベルオーブ(牡 ディープインパクト)3勝、デイリー杯2歳S-G2、小倉経オーブン-OP、朝日杯フューチュリティS-G1 3着、しらかばS-OP 3着、④

レッドベルジュール(牡 ディープインパクト)2勝、デイリー杯2歳S-G2。種牡馬  
レッドベルアーム(牡 ハーツクライ)2勝、シンザン記念-G3 3着、東京スポーツ杯2歳S-G2 5着、④  
レッドベルディエス(牝 ディープインパクト)4勝、飛鳥S、鷹巣山特別、織姫賞、紫苑S-G3 4着、クイーンC-G3 5着

曾祖母 キャットチャット Cat Chat(98 Storm Cat)北米3勝、ナッソー カウンティS-G2。産駒

\*インランジェリー In Lingerie:北米4勝、スピンスターS-G1、ブラックアンドスーザンS-G2、バーボネットオーカス-G3、アラバマS-G1 2着、C C A オーカス-G1 3着。産駒  
インラグジュアリー:不出走。モズメイマイ(チューリップ賞-G2)の母

プライドトゥビー Bride to Be:北米3勝。産駒  
グルームスオールビジネス Grooms All Business:北米4勝、Get Serious S, Carle Place S 2着、My Frenchman S 3着, Select S 3着、ターフモンスターS-G3 4着

セクメト Sekmet:北米入着。産駒  
マジョレル Majorelle:不出走。サーヴェイランス Surveillance (Duncan F. Kenner S-L)の母

## 配合診断

三冠馬と同配合パターンの母にとって最高の父、2歳戦から資質全開でクラシックへも自信

母レッドベルローズは「ディープインパクト×Unbridled's Song×Storm Cat」ですから、三冠馬コントレイルと同じ配合パターン。現役時代はフェアリーS(G3)で3着となるなど活躍し、全弟のレッドベルオーブ、レッドベルジュールは重賞を勝っています。近親には米G1を制したインランジェリー、その孫でチューリップ賞(G2)を勝ったモズメイマイがいます。父エピファネイアは年度代表馬エフフォーリア、牝馬三冠馬デアリングタクトなどの父で、今年も桜花賞馬ステレンボッシュを出しています。「エピファネイア×ディープインパクト」はオーソクレース、アリストテレス、エピファニーなどと同じ。本馬は2代母にStorm CatとFappianoを持つので、現4勝のマキシと配合構成が似ています。開花の早い牝系なので2歳戦から活躍し、クラシック戦線でも大いに期待できます。



母が描いた3歳春の夢を再始動、強靭な父の血が戴冠の瞬間を生む

#### 現時点における馬体の特徴と適性

共にG2デイリー杯2歳Sを制したレッドベルジュール、レッドベルオーブの全姉となる母は、3勝クラス飛鳥Sを含め、芝1600~1800m戦で計4勝をマーク。また、G3紫苑S4着、G3クイーンC5着と、重賞でも好走を示した後、6歳春から繁殖生活に入りました。その初仔となる本馬は、初年度産駒から牝馬三冠馬デアリングタクト、2年目の産駒からG1戦3勝の年度代表馬エフフォーリア、2024年にはG1桜花賞馬ステレンボッシュを誕生させた名種牡馬エピファニアを配合相手に迎え誕生した牝駒です。軽快さを保持した首差し、やや薄手ながら、胸筋がしっかりと付いた胸前、腰にかけてのラインが綺麗でゆったりとした背中、形状が良く力感も備えたトモ、伸びの良い胴といったパートを持つ馬体は、均整が取れている上に、柔軟性にも優れています。脚向きなどに問題がない前肢、飛節の可動域が大きく、踏み込みの強さを生み出している後肢と、脚元が丈夫な点も有力なセールスポイント。気性も素直なだけに、育成過程のステップを極めて順調に踏んでいき、2歳夏のデビュー戦から、トップギアに入る際立つ走りを披露してくれると思います。

#### 鹿戸雄一調教師コメント

自厩舎で活躍してくれたレッドベルディエス。母となり初めての産駒を預かることができ、とても光栄に思います。ご存じの通り、ベルディエスは圧倒的な瞬発力を發揮するなど、秘めた能力は極めて高い存在でした。ただ気持ちが強く、レースでもハミ受けの難しいところがありました。本馬を見ると、歩様などではファイト気味になるものの、人に対しては従順な面があり、そこまで気性を心配するには及ばないと思います。初仔で線はやや細く映りますが、その辺りは父エピファニアの成長分で間違いなくバックアップできる信じています。母にはクラシック出走と重賞タイトル獲得の夢を実現させることができませんでした。本馬でそのリベンジを果たしたいと願っています。また父の産駒も母の特徴も、手の内に入っているつもりですから、何が何でも結果が出せるように頑張ります。

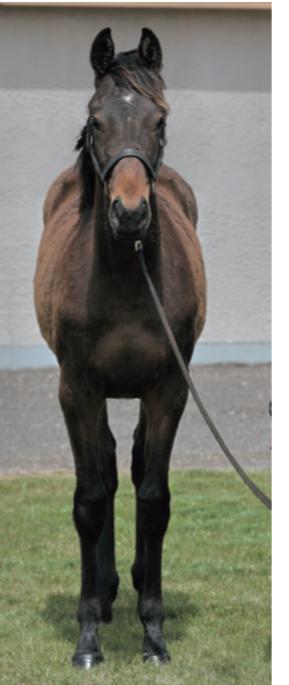
## レッドベルディエスの23

全400口 | 1口出資額90,000円(税込) | 総額3,600万円(税込)

生産牧場 坂東牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)

*シンボリクリスエス	クリスエス	Roberto
Kris S.	Sharp Queen	
Symboli Kris S		
黒鹿 1999	Gold Meridian	
ティーケイ		
Tee Kay	Tri Argo	
エピファニア		
Epiphaneia		
鹿 2010	スペシャルウイーク	*サンデーサイレンス
	Special Week	キャンベンガール
シーザリオ		
Cesario		
青 2002	*キロフブリミエール	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
メス		
黒鹿毛		
2023.4.7生	*サンデーサイレンス	Halo
	Sunday Silence	Wishing Well
ディープインパクト		
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
レッドベルディエス		
Red Belle Deesse		
鹿 2016	アンブライドルズソング	Unbridled
	Unbridled's Song	Trolley Song
*レッドファンタジア		
Red Fantasia		
黒鹿 2010	キャットチャット	Storm Cat
	Cat Chat	Phone Chatter

サンデーサイレンス:M3×S4 Hail to Reason:S5×M5



#### 管理予定調教師

#### 鹿戸雄一調教師(美浦)

◆1962年5月23日生 ◆2008年開業(17年目) ◆JRA通算441勝 ◆JRA重賞14勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- エフフォーリア:有馬記念(G1)、天皇賞・秋(G1) ●スクリーンヒーロー:ジャパンC(G1)
- エフティマイア:桜花賞(G1)2着、オークス(G1)2着 ●スマートオリオン:オーシャンS(G3) ●ビッシュ:紫苑S(G3)、オークス(G1)3着
- ウインカーネリアン:東京新聞杯(G3) ●フォーエバーモア:クイーンC(G3) ●ベストアクター:阪急杯(G3)
- セットアップ:札幌2歳S(G3) ●レッドセシリア:阪神JF(G1)3着



#### ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1・総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【IBMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1), キセキ(菊花賞-G1), ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1), ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1), ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドベルディエス(16 ディープインパクト) 4勝、飛鳥S(芝1800m), 鹿島山特別(芝1600m), 織姫賞(芝1800m), 紫苑S-G3 4着, クイーンC-G3 5着。本馬が初仔

祖母 \*レッドファンタジア(10 Unbridled's Song)米国産、わが国で入着。産駒

レッドベルオーブ(牡 ディープインパクト) 3勝、デイリー杯2歳S-G2, 小倉経オープン-OP, 朝日杯フューチュリティS-G1 3着, しらかばS-OP 3着, (優)

レッドベルジュール(牡 ディープインパクト) 2勝、デイリー杯2歳S-G2。種牡馬

レッドベルアーム(牡 ハーツクライ) 2勝、シンザン記念-G3 3着、東京スポーツ杯2歳S-G2 5着, (優)

レッドベルローズ(牝 ディープインパクト) 3勝、ミモザ賞、フェアリーS-G3 3着

曾祖母 キャットチャット Cat Chat(98 Storm Cat)北米3勝、ナッソー カウンティS-G2。産駒

\*インランジェリー In Lingerie:北米4勝、スピンスターS-G1, ブラックアイドスーザンS-G2, パーボネットオークス-G3, アラバマS-G1 2着, CCAオークス-G1 3着。産駒

インラグジュアリー:不出走。モズメイマイ(チヨリップ賞-G2)の母

プライドトゥビー Bride to Be:北米3勝。産駒

グルームズオールビジネス Grooms All Bizness:北米4勝, Get

Serious S, Carle Place S 2着, My Frenchman S 3着, Select S 3着, ターフモンスターS-G3 4着

セクメト Sekmet:北米入着。産駒

マジョレル Majorelle:不出走。サーヴェイランス Surveillance(Duncan F. Kenner S-L)の母

#### 配合診断

多数のG1馬を輩出してきた黄金配合の母、スタミナ型の父を迎える女王の座へ

母レッドベルディエスは「ディープインパクト×Unbridled's Song」という最強ニックスから誕生しました。出走24頭中23頭が勝ち上がり、コントレイル(三冠、ジャパンC)やダノンプラチナ(朝日杯フューチュリティS)を生み出した黄金パターンです。母は現役時代、紫苑S(G3)4着、クイーンC(G3)5着という成績を残し、その全弟にレッドベルジュール(デイリー杯2歳S)とレッドベルオーブ(デイリー杯2歳S)がいます。本馬の「エピファニア×ディープインパクト」という組み合わせは、アリストテレス(アメリカJCC)やエピファニー(小倉大賞典)と同じ。母のニックスは、仕上がりの早さ、高速馬場での強さ、瞬発力など、日本競馬に最適化した要素を伝えるので、スタミナ型の父との組み合わせは、クラシック向きの配合構成として申し分ないでしょう。

## レッドディオーサの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 坂東牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



初仔に勝利を授けた母の資質、万能サイアーを得て大舞台へ挑め

## 現時点における馬体の特徴と適性

当クラブに所属し、3歳1月に競走馬デビューを果たした母は、4戦目となる6月の未勝利戦で初勝利を飾ると、9月の500万下戦、11月の1000万下戦と、いずれもD1800m戦で勝ち鞍を重ねていきました。繁殖入りしてからは、初仔となる現3歳のレッドリベルタが、JRAで勝ち鞍をマーク。そして、父にトップサイアーとして、押しも押されもせぬ地位を築き上げたキズナを迎えて誕生した第3仔となる牝馬が、本馬ということになります。短めで、力感のある首差し、幅広い胸前、短めの背中、馬体の大きさに見合った容積を持つトモ、厚みと深みがある胴、まったく問題を感じない四肢といったパーツを持つ馬体は、筋肉質で骨量も豊富。重心が低い体型であり、パワフルなスピードを武器とする中距離型となってきそうです。兄姉たちを見ていると、じっくり成長を促していくことで、本領を発揮する家系。2024年リーディングサイアー争いの有力候補に躍り出た父キズナ、昨2023年まで4年連続首位BMSに輝く母父キングカメハメハという、活力溢れる血統構成を誇る本馬は、芝、ダートといったカテゴリーを自由自在に行き来しながら、オールマイティな走りを披露してくれるはずです。

## 高柳瑞樹調教師コメント

この時期ですから、まだ体のバランスは整っていませんが、魅力は十分に感じられます。四肢がしっかりとしていて腹袋やトモが大きく、かなりのパワーを秘めていると思います。キズナ産駒は様々なタイプを出す印象なので、ここから軽さが出てくれれば芝に適応できますし、血統からダート適性の高さは見込まれるので、今後の成長を見ながら判断していきます。調教師として意識していることは、乗りやすい馬を作っていくということ。競馬できちんと能力を発揮できるように、口向きやコントロールなど丁寧に教えながら、調整するようスタッフにも浸透させています。特に牝馬は心身が健康な状態で競走生活が送れるように、少しの異変でも見逃さないように注意しています。牝馬のビッグレースは勝たせてもらったので、その経験を活かして、本馬の良さを引き出していこうと思います。

キズナ Kizuna 青鹿 2010	* サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	Deep Impact 鹿 2002	Alzao Wind In Her Hair Burghclere
* キャットクイル Catequil 鹿 1990	Storm Bird Storm Cat	Terlingua Damascus
	Pacific Princess	Fiji
レッドディオーサ Red Diosa 鹿 2013	キングマンボ Kingmambo	Mr. Prospector Miesque
	鹿 2001	* マンファス Manfath * ラストタイクーン Pilot Bird
* ブレンド Blenda 鹿 2006	* ロックオブジラルタル Rock of Gibraltar	* デインヒル Offshore Boom
	* フェアリーバラード Fairy Ballade	Sadler's Wells Angelic Song

Halo:S4×M5 Northern Dancer:S5×M5



## 管理予定調教師

## 高柳瑞樹調教師(美浦)

◆1975年8月1日生 ◆2011年開業(14年目) ◆JRA通算226勝 ◆JRA重賞7勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- スターズオンアース:桜花賞(G1)、オーケス(G1) ●トウシンマカオ:オーシャンS(G3)、京阪杯(G3)2回
- ホウオウイクセル:フラーC(G3) ●リバーラ:ファンタジーS(G3) ●タマノブリュネット:レディスブリュード(Jpn2)
- ヴィータアレグリア:マリーンC(Jpn3) ●アイスジャイアント:JBC2歳優駿(Jpn3) ●ゴールドスマス:オクトーバーS(L)
- バラスアテナ:紫苑S(G3)2着 ●メジャータイフーン:函館2歳S(G3)2着



## ファミリー(母系)

母の父 キングカメハメハは早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。B M S チャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。【B M S:主な産駒】ワグネリアン(ダービー-G1), ウシユバテソーロ(ドバイワールド C-G1), ジオグリフ(皐月賞-G1), プラストワンピース(有馬記念-G1), デアリングタクト(牝馬三冠), ソダシ(桜花賞-G1)

母 レッドディオーサ(13 キングカメハメハ) 3勝。産駒  
レッドリベルタ(21 牝 鹿 リアルスタイル) 1勝, 圈外  
ルージュミラージュ(22 牝 鹿 リアルスタイル) 未出走

祖母 \*ブレンド(06 \*ロックオブジラルタル)米国産、わが国で1戦、入着。  
産駒

レッドアトウ(牡 \*カジノドライブ) 5勝、東大路S, エルムS-G3 4着  
レッドルグラン(牡 \*シンボリクリスエス) 3勝  
ラブスピール(牡 スピルバーグ) 2勝, 圈外

曾祖母 \*フェアリーバラード(99 Sadler's Wells)愛国産、わが国で2戦。産駒  
スーパーバームーン:5勝、札幌競馬場グランドオープン記念、洞爺湖特別、稲城特別、アメリカ J C C-G2 2着、ディセンバー S-L 2着、アルゼンチン共和国杯-G2 3着、白富士 S-L 3着、アイルランド T-L 3着

グラッツィア:6勝、ラジオ日本賞-OP, K B C杯、津軽海峡特別、相川特別、ブラジル C-OP 2着、マーチ S-G3 4着、みやこ S-G3 5着、南関東・石川②入着、川崎記念-JPN1 3着、日本テレビ盃-JPN2 3着、白山大賞典-JPN3 3着、障1勝、新潟ジャンプS 2着  
レジュールダムール:3勝、福島放送賞  
\*グレイスフルソング:3勝、二王子特別、二本松特別

四代母 アン杰リック ソング Angelic Song(88 Halo)不出走。スライゴーベイ Sligo Bay(ハリウッド ターフ カップ S-G1, シネマ H-G3), \*レディバラード(T C K 女王盃-JPN3, クイーン賞-JPN3)、ウルフトーン Wolfe Tone(Aston Park S-L), \*ミレニアムウイング(みなみ北海道 S-L)の母、シーチェインジ Seachange(コンセイド パリ賞-G2), ダノンバラード(アメリカ J C C-G2), フサイチセブン(ダイオライト記念-JPN2), トリスティス Tristesse(Prix Panacee-L)の祖母、ユウギリ Yuugiri(サラブレッドクラブ オブ アメリカ S-G2), \*エアアルマス(東海 S-G2), \*エアファンティタ(都大路 S-L)の曾祖母

## 配合診断

成功例をターフに刻む父との配合パターン、ダート界の女王候補と呼べる高い資質に魅了

母方にデインヒルを持つキズナ産駒は、ジャステインミンラノ(皐月賞)、ライトバック(桜花賞3着)、サヴォーナ(日経新春杯2着)、サンライズジパング(若駒S)など優秀な成績を挙げており、連対率24.2%、1走あたりの賞金額316万円。キズナ産駒の平均値はそれぞれ19.5%、219万円ですから、これらを大きく上回っています。ニックスといついいでしよう。本馬はこのパターン。母レッドディオーサは現役時代、ダート中距離で3勝を挙げました。エルムS(G3)4着馬レッドアトウの半姉で、優れたパワーに特長があります。現3歳の初仔レッドリベルタ(父リアルスタイル)はダートで勝ち星を挙げました。同じ「キズナ×キングカメハメハ」のハビはチャンピオンズC(G1)3着などダート中距離で活躍していますが、おそらく似たようなタイプでしょう。

## レッドレグナントの23

全400口 | 1口出資額100,000円(税込) | 総額4,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)

11

父  
キズナ母  
レッドレグナント(母の父)

ロードカナロア



桜の舞台に駒を進めた母を超越、偉大な父の後押しに夢を確信する

## 現時点における馬体の特徴と適性

当クラブに所属し競走馬デビューを果たした母は、2歳8月の未勝利戦、10月の500万下サフラン賞を連勝。3歳緒戦のアネモネSで2着に入り、G1桜花賞に駒を進めました。古馬となってからも、2勝クラス道新スポーツ賞、3勝クラス多摩川Sと勝ち鞍を重ね、地力の高さを証明しています。自身の祖母は、JPN1南部杯、G3プロキオンSなどダート重賞を勝ちまくったゴールドティアラ。いとこにG3富士Sを制し、G1天皇賞・秋、G1大阪杯で共に2着したステファノス。実績が輝く質の高い母系から期待を抱いて繁殖生活を開始しています。待望の2番仔、父に2024年リーディングサイアー争いをリードする超一流種牡馬キズナを迎えて誕生した牝馬が本馬です。短めで逞しい首差し、厚みと深みのある胸前、形状が綺麗で張りも申し分ないトモ、腹部、胸部の充実が著しい胴、脚向きが良い前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパートからなる馬体は、重心の低い弾力性に富んだ動きを生み出す、強力なエンジンを備えているでしょう。仕上がりは早く、2歳夏のデビューが十分に可能。母系から受け継ぐ、優秀なマイル適性を武器に、芝、ダートを股にかけた躍進を、強く望みたいところです。

## 大竹正博調教師コメント

牝馬としては筋肉量が豊富で、前躯にも後躯にもしっかりと実が入っています。馬体重にも表れているように好馬体をしています。パワーも兼ね備えていますので、芝・ダート両面での幅広い活躍が想像できます。管理させてもらった母レッドレグナントとの思い出は、桜花賞に連れて行ってくれたこと。そしてタフに走ってくれてオープン馬になり、最後まで頑張ってくれたことです。東京サブレッドクラブの勝負服でレグナントの子供とレースに挑めるのは調教師冥利に尽きます。半姉は4月末にゲート試験に合格し、早期デビューが見込めます。母レグナントも6月の東京でデビューしたように、早い段階でレースを使える仕上がりの良さと、成長力がある特徴を備えていますので、本馬も早期デビューから勝利を重ね、母子二代の桜花賞の舞台を目指していきたいと思っています。

キズナ	* サンデーサイレンス	Halo
Kizuna	Sunday Silence	Wishing Well
青鹿 2010	Deep Impact	
	鹿 2002	Alzao
	* ウィンドインハーヘア	Wind In Her Hair
	Catequil	Burghclere
	* キャットクイル	Storm Bird
	鹿 1990	Storm Cat
	バシフィックプリンセス	Terlingua
	Pacific Princess	Damascus
		Fiji
	ロードカナロア	Kingmambo
	Lord Kanaloa	King Kamehameha
	鹿 2008	* マンファス
	レディブラッサム	Storm Cat
	Lady Blossom	* サラガデュー
		* クロフネ
	エンプレスティアラ	Kurofune
	Empress Tiara	* ブルーアヴェニュー
	栗 2004	* ゴールドティアラ
	Gold Tiara	Seeking the Gold
		Bright Tiara

Storm Cat:S3×M4 Mr. Prospector:M5×M5



## 管理予定調教師

## 大竹正博調教師(美浦)

◆1969年12月30日生 ◆2009年開業(16年目) ◆JRA通算350勝 ◆JRA重賞17勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- プラストワンピース:有馬記念(G1)、AJCC(G2)
- ルージュパック:毎日王冠(G2)、オーフス(G1)2着
- フレンチカクタス:フィリーズレビュー(G2)
- ザダル:京都金杯(G3)、エプソムC(G3)
- ソーヴァリアント:チャレンジC(G3)2回
- ジェベルムーサ:エルムS(G3)
- グレーターロンドン:中京記念(G3)
- デアレガーロ:京都牝馬S(G3)
- ホウオウピースフル:フローラS(G2)2着
- ピースワンバラディ:京都金杯(G3)2着



## ファミリー(母系)

母の父 ロードカナロアは新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回)、サートルルナリア(皐月賞-G1)、ペラジオオペラ(大阪杯-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)、ブレイディヴィーヴィ(エリザベス女王杯-G1)。【BMS:主な産駒】ドットクルー(毎日杯-G3 3着)、スマートフォルス(端午 S-OP, エニフ S-L 2着)

母 レッドレグナント(15 ロードカナロア) 4 勝、多摩川S(芝1400m), 道新スポーツ賞(芝1500m), サフラン賞(芝1600m), アネモネS-L 2着。産駒 ジョリーレース(22 牝 栗 モーリス)未出走

祖母 エンプレスティアラ(04 \*クロフネ) 2 戰, 入着。産駒 トライフォーリアル(駕 リアルインパクト) 2 勝, 障 1 勝, 京都ハイジャンプ 2 着, 東京ジャンプ S 3 着, 阪神スプリングジャンプ 5 着, (W) ジュンプロッサム(牡 ワールドエース) 3 勝, ロードカナロアC, 出雲崎特別, 神戸新聞杯-G2 4 着, 共同通信杯-G3 4 着, アーリントンC-G3 4 着, (W) ボルドネス(駕 ハーツクライ) 3 勝, 石狩特別, 佐賀公3 勝, 岩手公2 勝 レッドアーヴィング(駕 アドマイヤムーン) 1 勝, 障 2 勝 タオヤメ(牝 ルーラーシップ) 1 戰。産駒 ポルボラジール(牡 \*ニニスターミニスター) 1 勝, (W)

曾祖母 \*ゴールドティアラ(96 Seeking the Gold)米国産, 中央・岩手・東海 ⑧ 9 勝, マイルチャンピオンシップ南部杯-JPN1, プロキオンS-JPN3, シリウスS-JPN3, ユニコーンS-JPN3, かきつばた記念-JPN3, ギャラクシーS-OP, ゆうすげS, 寒梅賞, フェブラリース-JPN1 2 着, 平安S-JPN3 3 着, クイーンC-JPN3 3 着, 南関東⑧入着, かしわ記念-JPN3 3 着。産駒

ゴールデンハインド:6 勝, 万葉S-L, 札幌日経オープン-L, 支笏湖特別, 横津岳特別 ⑨ 5 勝, 上賀茂S, 滝桜賞 ココシュニック:3 勝。産駒

ステファノス:4 勝, 富士S-G3, 白百合S-OP, つばき賞, 天皇賞(秋)-G1 2 着, 同 3 着, 大阪杯-G1 2 着, オールカマー-G2 2 着, 鳴尾記念-G3 2 着, 中山記念-G2 3 着, 香港入着, 香港クイーンエリザベス二世C-G1 2 着, 香港C-G1 3 着。種牡馬

フィニティ:1 勝, クイーンC-G3 2 着

## 配合診断

芝でスピードを活かせる産駒が目立つ配合、母は繁殖牝馬としての価値が上昇の予感

3代母ゴールドティアラを祖とするファミリーは活力旺盛。これまでにJRAで45頭出走し、半数を超える25頭が勝ち上がっています。そのなかにはステファノス(富士S)、フィニティ(クイーンC2着)、ジュンプロッサム(神戸新聞杯4着)などが含まれ、母レッドレグナントも3歳春にオープンクラスのアネモネSで2着と健闘しました。繁殖牝馬として大いに期待できるでしょう。父キズナは現役時代に日本ダービー(G1)、ニエル賞(仏G2・芝2400m)などを勝ち、種牡馬としてはジャステインミラノ(皐月賞)、ソングライン(安田記念2回、ヴィクトリアマイル)、アカイト(エリザベス女王杯)など多くの重賞勝ち馬を出しています。Storm Catのクロスを持つキズナ牝馬は、牡馬と違ってダート優勢の傾向は見られません。芝向きのマイラーとして期待できます。

## レッドアウローラの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 オカモトファーム 育成牧場 シュウジディファーム・BTC(予定)



代々に選び抜かれた良血の系譜、大舞台で活躍する機は熟した

## 現時点における馬体の特徴と適性

日本競馬史上6頭目の三冠馬となった歴史的名馬ディープインパクトの娘である母は、当クラブ所属馬として走り、阪神、小倉を舞台とする芝2000m戦で2勝をマークしました。世界的名門ファミリーであるバラード系を継承する名血ということもあり、繁殖牝馬として大きな期待を担う母と、日本でジャックドール、ジェラルディーナ、豪でヒツ、マズといったG1勝ち産駒を送り出し、“一流シャトル種牡馬”的地位をも築き上げた父モーリスとのマッチングから登場してきたのが本馬です。骨量豊富で幅も十分にある逞しい身体付きをした牝駒。直線的にスクッと伸びている長めの首差し、厚みがあり、胸筋がよく発達している胸前、容積が大きく形状も綺麗なトモ、伸びやかで、肋骨周辺の張りも素晴らしい胴といったパートからなる馬体は、肉付きが良いだけでなく、柔軟性にも優れています。また、気になる点は何もない前肢、飛節の可動域が大きく、力感ある歩きの源となっている後肢と、脚元がパンとしている点もセールスポイント。気性も前向きで、2歳夏にはデビュー戦を迎えると見ています。芝適性も高そうで、マイルから中距離戦線における躍動が望める有望株です。

## 森一誠調教師コメント

開業して間もない調教師に、1歳募集馬を預けて頂いたことは本当に光栄に思います。母はディープインパクト産駒ですから、本馬にも元来のスピード能力を授けてくれた印象を持ちました。母系の血はダートにも対応できるパワーを兼ね備えている歴史があるのも頼もしい限り。牝馬としては馬格もあり、現時点でトモもしっかりしていますので、その未来像は楽しみでしかありません。堀厩舎の助手時代に、たくさんの経験をさせてくれた父モーリスは、とても思い入れのある一頭。このご縁を大切に、しっかりと管理して大きな舞台へ連れて行きたいと思います。厩舎の方針は調教師とスタッフが情報を共有し、日々の調教や追い切りをチームとして、連動し団結するように取り組んでいます。チーム全員で本馬のより良い特性を導きだし、勝利へ繋げていきたいと思います。

スクリーンヒーロー	* グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	* サンデーサイレンス
	Running Heroine	ダイナアクトレス
モーリス	* カーネギー	Sadler's Wells
Maurice	Carnegie	Detroit
鹿 2011	メジロモントレ	* モガミ
	Mejiro Monterey	メジロクイーンシー
メス	* サンデーサイレンス	Halo
栗毛	Sunday Silence	Wishing Well
2023.2.生	Deep Impact	
レッドアウローラ	鹿 2002	* ウィンドインハーヘア
Red Aurora		Alzao
鹿 2016	Wind In Her Hair	Burghclere
	キングマンボ	Mr. Prospector
レジュールダムール	Kingmambo	Miesque
Les Jours d'Amour		
鹿 2007	* フェアリーバラード	Sadler's Wells
	Fairy Ballade	Angelic Song

サンデーサイレンス:M3×S4 Sadler's Wells:S4×M4 Halo:M4×S5×M5 Lyphard:S5×M5



## 管理予定調教師

## 森一誠調教師(美浦)

◆1977年9月28日生 ◆2024年開業(1年目) ◆JRA通算2勝 ◆JRA重賞0勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

●タイセイフェスタ:1勝クラス ●フラミニア:1勝クラス ●ライラスター:利根川特別3着



## ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【IBMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドアウローラ(16 ディープインパクト)2勝。本馬は第2仔。産駒ルージュヴィーナス(22 牝 鹿 \*サンダースノー)未出走

祖母 レジュールダムール(07 Kingmambo)3勝、福島放送賞。産駒レッドヴィクター(駕 ディープインパクト)岩手公2勝、中央入着

曾祖母 \*フェアリーバラード(99 Sadler's Wells)愛国産、わが国で2戦。産駒スーパームーン:5勝、札幌競馬場グランドオープン記念、洞爺湖特別、稲城特別、アメリカJ C C-G2 2着、ディセンバーS-L 2着、アルゼンチン共和国杯-G2 3着、同5着、白富士S-L 3着、アイルランドT-L 3着

グラツィア:6勝、ラジオ日本賞-OP、K B C杯、津軽海峡特別、相川特別、ブラジルC-OP 2着、マーチS-G3 4着、みやこS-G3 5着、南関東・石川②入着、川崎記念-JPN1 3着、日本テレビ盃-JPN2 3着、白山大賞典-JPN3 3着、障1勝、新潟ジャンプS 2着  
\*グレイスフルソング:3勝、二王子特別、二本松特別  
\*ブレンダ:1戦、入着。産駒レッドアトウ:5勝、東大路S、エルムS-G3 4着

四代母 アン杰リックソング Angelic Song(88 Halo)不出走。産駒スライゴーベイ Sligo Bay:愛1勝、北米3勝、ハリウッドターフカップS-G1、シネマH-G3、ハリウッドダービー-G1 2着。種牡馬

\*レディバーラード:5勝、阿蘇S-OP、南関東②2勝、T C K女王盃-JPN3、クイーン賞-JPN3。ダノンバラード(アメリカJ C C-G2)の母

ウルフトーン Wolfe Tone:愛1勝、英1勝、Aston Park S-L。種牡馬  
\*ミレニアムウイング:5勝、みなみ北海道S-L、青嵐賞、支笏湖特別  
イディリック Ydillique:仮入着。シーチェインジ Seachange(コンセイドバリ賞-G2), トリステス Tristesse(Prix Panacee-L)の母

\*ディボースティスティモニー Divorce Testimony:北米1戦。フサイチセブン(ダイオライト記念-JPN2)の母

## 配合診断

高確率で成功を実証している配合パターン、芝の中距離での活躍に高まる母系の再評価

4代母 Angelic Songは、Glorious SongやDevil's Bagの全妹にあたる名血。3代母フェアリーバラードの子孫にはスーパームーン(アメリカJCC2着)やグラツィア(川崎記念3着)が出ています。母レッドアウローラは芝中距離で2勝。「モーリス×ディープインパクト」の組み合わせは、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯、オールカマー)、ディヴィーナ(府中牝馬S)、ルークズネスト(ファルコンS)が出ており、父の代表的なニックスといえる実績を残しています。このファミリーの血を母方に持ち、なおかつ「モーリス×ディープインパクト」の組み合わせから誕生した馬は、これまで4頭出走し、ディヴィーナ(府中牝馬S)、シヴァース(さらぎ賞3着)、セブンサミット(現2勝)と3頭が勝っています。機動力に富む芝中距離馬で、これらに並ぶ活躍が見込めます。

## ベアトリツツの23

全400口 | 1口出資額45,000円(税込) | 総額1,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



国内に栄光を刻む頼れる母系、欧州G1馬の父の看板を輝かせる

## 現時点における馬体の特徴と適性

歴史的大種牡馬ディープインパクトの娘である母は、現役時代に芝マイル戦で計3勝をマーク。言わずと知れた名門ファミリー出身で、繁殖牝馬として資質は十分です。何しろ本馬の祖母バルドウイナは仮G3ペネローペ賞の優勝馬。その産駒には、G2フリーズレビュー、G3オーシャンSなど重賞4勝のワンカラット、G1桜花賞馬ジュエラー等がいます。さらにその子供達からも活躍馬が多数輩出されるなど、枝葉を広げ続けている牝系です。本馬は、父にG1英2000ギニー、G1セントジェイムズパレスSを制した名マイラーで、2025年から初年度産駒がデビューする新鋭種牡馬であるポエティックフレアを迎えた牝馬ということになります。長く直線的に伸びる首差し、肩の造りが良好な胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、伸びやかな胴、問題点を感じない前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパートからなる馬体は、シルエットが美しく、柔軟性に優れている点が強調材料。じっくりと成長を促してから、2歳秋の芝中距離戦でデビューを飾るのが理想形ですが、早い時期から活躍可能な血統構成もあり、クラシック戦線における心躍る走りを、繰り返し見せて欲しいところです。

## 上原佑紀調教師コメント

母方は多数の活躍馬を出している筋の通った血統、父は日本でも適性が十分にありそうな種牡馬、とても魅力が詰まった本馬を預からせて頂くことになり身の引き締まる思いです。歩きを見てもしなやかで背腰の可動域も十分。父の産駒はまだ日本で走っていないため手探りの部分はありますが、スピードは備えているだろうし、距離の幅も持っているイメージが湧きます。牝馬ですから、桜花賞の路線で存在感を示したいと考えています。厩舎のスタイルとしては、フレッシュな状態でレースに持っていくようにメリハリを付けた調教を心がけています。1週前にしっかりと追い切り、レース当該週はメンタルの方を意識し、人間と同じようにオンオフの切り替えを大切にしています。本馬でも納得できるレースが見せられるように、しっかりと調教を行い、より良い結果を出したいと思います。

ニューアプローチ	Galileo
ドーンアプローチ	Park Express
Dawn Approach	
栗 2010	Phone Trick
* ポエティックフレア	Hymn of the Dawn
Poetic Flare	Colonial Debut
鹿 2018	
	* デインヒル
	* ロックオブジブラタル
マリアリー	Rock of Gibraltar
Maria Lee	Offshore Boom
鹿 2007	
エリダ	* ロイヤルアカデミーII
Elida	Saviour
	* サンデーサイレンス
	Halo
ディープインパクト	Sunday Silence
Deep Impact	Wishing Well
鹿 2002	
	* ウィンドインハーヘア
	Alzao
Beatrix	Wind In Her Hair
Burghclere	
鹿 2010	
	ピストレブルー
	Top Ville
* バルドウイナ	Pistolet Bleu
Baldwina	Pampa Bella
鹿 1998	
バリオカ	Tourangeau
Balioka	Bangalore

## メス

## 鹿毛

2023.4.16生



## 管理予定調教師

## 上原佑紀調教師(美浦)

◆1990年1月29日生 ◆2023年開業(2年目) ◆JRA通算22勝 ◆JRA重賞0勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- アレグロブリランテ:スプリングS(G2)2着 ●ニシノティアモ:スイートピーS(L)2着 ●リュミエールノワル:湘南S
- ニューノーマル:五色沼特別 ●クリダム:ラジオ福島賞 ●フルール:奥の細道特別、伊達特別



## ファミリー(母系)

母の父	ディープインパクト	早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)、【IBMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジエラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)
母	ベアトリツツ	(10ディープインパクト)3勝。産駒:アクロスティック(17牝 黒鹿 ストロングリター)東海公5勝、カリータフェリス(22牝 鹿 ゴールドシップ)未出走
祖母	*バルドウイナ	Baldwina(98 Pistolet Bleu)仮国産、仮3勝、ペネローペ賞-G3、産駒:ジエララー(牝 ヴィクトワールビサ)2勝、桜花賞-G1、シンザン記念-G32着、チューリップ賞-G32着、秋華賞-G14着、産駒:ヴェールランス(牡 キサンブラック)3勝、八ヶ岳特別、(◎)ワンカラット(牡 *ファルブラヴ)5勝、フリーズレビュー-JPN2、オーシャンS-G3、函館スプリントS-G3、キーンランドC-G3、阪急杯-G32着、ファンタジーS-JPN32着、阪神杯-G33着、C B C賞-G33着、桜花賞-JPN14着、京都牝馬S-G34着、産駒:ワントゥン(牡 ディープインパクト)5勝、雲雀S、長久手特別、宇治川特別、富士S-G32着、ワンドライект(牡 *ハービンジャー:弥生賞ディープインパクト記念-G23着)の母:サンシャイン(牡 ハーツクライ)3勝、エルフィンS-OP、マレーシアC、愛知杯-G32着、マーメイドS-G35着、産駒:アラタ(牡 キングカメハメハ)6勝、巴賞-OP、ケフェウスS-OP、STV杯、金鯱賞-G23着、福島記念-G33着(2回)、(◎)バルドヴィナBaldovina(牡 Tale of the Cat)英入着、産駒:シーリングキティCeiling Kitty(牝 Red Clubs)英3勝、クイーンメアリーS-G2、Marygate Fillies' S-L、アーサーキットArthur KItt(牡 Camelot:Chesham S-L)、アーサーキットEartha KItt(牡 Pivotal:Boadicea S-L)の母、ノーブルスタイルNoble Style(牡 Kingman:ジムクラックS-G2)の祖母、*メモリアルライフMemorial Life(牡 Reckless Abandon)不出走、シャンパンカラー(牡 ドゥラメンテ:N H KマイルC-G1)の母

## 配合診断

新進気鋭の父の代表産駒を生む配合、  
桜花賞で満開の時を迎える資質

母ベアトリツツはジュエラー(桜花賞)、ワンカラット(フリーズレビューなど重賞4勝)、サンシャイン(愛知杯2着)などを姉妹に持つ良血で、自身は芝1600mで3勝を挙げました。2代母バルドウイナを起点とするファミリーは優れており、シャンパンカラー(NHKマイルC)、ワントゥン(重賞2着3回)をはじめ多くの活躍馬が誕生し、海外でもCeiling Kitty(英G2クイーンメアリーS)、Noble Style(英G2ジムクラックS)が重賞を勝ちました。父ポエティックフレアは英2000ギニー(英G1・芝8F)、セントジェームズパレスS(英G1・芝8F)を制した欧州のトップマイラー。この世代が初年度産駒です。母の父ディープインパクトは素軽い瞬発力を伝えるので、外国産種牡馬を支える母の父として最も信頼できます。芝向きのマイラーでしょう。

# ディエンティの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 奥山ファーム 育成牧場 木村牧場(予定)



産駒の健闘に増幅した母の存在感、ダービーの勝ち方を父に学べ

## 現時点における馬体の特徴と適性

北米リーディングサイアー、北米2歳リーディングサイアー、北米リーディングBMSと、北アメリカのタイトルすべてを獲得した大種牡馬ストームキャット。そして米G3アフェクショニトリーHの勝ち馬であるロッタダンシング。この間に誕生した名血馬である母は、生まれ故郷の米国からアイルランドに渡り競走馬デビュー、計10戦して二つの勝ち鞍をマークしました。現役引退後は、豪州で繁殖入り。当地で勝ち上がったロッタシュガー、チャペットといった産駒を輩出してから日本へ導入され、当クラブ所属の現役馬として活躍中のルージュカルミアラを送り出しています。そして、父にG1戦2勝馬レイデオロを迎えて誕生した10番仔にあたる牡駒が、本馬となります。長く、しなやかな首差し、深みがあり、胸筋が発達している胸前、腰にかけてのラインが美しい背中、容積が大きいトモ、伸びやかな胴、造りがとても綺麗な前肢、飛節に力強さがある後肢といったパートを持つ馬体は、バランスも良く、母の最高傑作たり得る大物感を漂わせています。気性が前向きで、常に活気が充ち溢れている点も強調すべき長所でしょう。芝、ダートを問わず、マイル戦線での大成が望める無尽蔵のエネルギーを保持しています。

奥村武調教師コメント

胸の深さがあり、トモ幅もしっかりとあります。スラっとした体つきで脚も長く、非常にスタイルのいいタイプの牡馬に映ります。木村厩舎の半姉ルージュカルミアも同じようにスタイルがいいイメージを持っていますが、サイズ的には本馬の方が大きく成長してくれるのではないかでしょうか。レイデオロ産駒は気性が激しいイメージがあり、その辺りを上手くコントロールするのが鍵になります。レースで高い素質を妨げないように管理し、持ち合わせている成長力を引き出し、息の長い現役生活を送らせてあげたいと思います。厩舎のスタイルは「馬を大事に」がモットー。その中でしっかりと仕上げ、常に勝負になる状態で使いたいと考えています。古馬になつて馬は良くなると思っていますが、その意味では本馬のタイプと厩舎の相性は良いはずなので、好結果を出せるように頑張ります。



r. Prospector:S4×S5 Northern Dancer:M4×M5 Raise a Native:M4×S5



## 管理予定調教師

## 奧村武調教師(美浦)

◆1976年7月10日生 ◆2014年開業(11年目) ◆JRA通算200勝 ◆JRA重賞5勝 ※成績は2024年4月30日現在

### 【主な管理馬】

- ノースブリッジ:AJCC(G2)、エプソムC(G3)
  - ケールキャット:フローラS(G2)
  - ライジンググリーンズ:フェアリーS(G3)
  - キミワクイーン:函館スプリントS(G3)
  - テンクウ:ジュニアC、新潟2歳S(G3)3着
  - スズカコテキタイ:千葉S
  - ヴィズサクセス:モルガナイトS
  - ホウオウビスケッツ:スプリングS(G2)2着
  - イブキ:新潟2歳S(G3)3着
  - タイセイサムソン:コールドムーンS2着



## レッドオリヴィアの23

全400口 | 1口出資額90,000円(税込) | 総額3,600万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)

15

父  
レイデオロ

×

母  
レッドオリヴィア(母の父  
ジャングルポケット)

母に捧げる誓いは重賞制覇の夢、大舞台なら府中の直線が似合う

## 現時点における馬体の特徴と適性

母は、G1ダービー、G1ジャパンCを制し、2001年年度代表馬に選出されたジャングルポケットの産駒。当クラブ所属馬として、4歳夏の1000万下三面川特別など、芝1800m戦を中心に4つの勝ち鞍を積み重ねました。その後も準OP難波S、パールSで連続2着、G3マーメイドSで0秒4差の6着と健闘。十分な競走能力を示し、6歳春から繁殖生活をスタートしました。1歳下の半弟にアンドロメダS、若葉SとLレースを2勝したレッドソロモン。一族に天皇賞・春を制したスズカマンボ。結果を残しているファミリーの出身でもある母が、ダービー、天皇賞・秋とG1を2勝した強豪レイデオロと配合されて登場してきた5番仔となる牡駒が、本馬ということになります。自然な形でスッと立っている首差し、肩の筋肉が発達している深みのある胸前、しっかりと背筋が付いていて、腰にかけてのラインも美しい背中、形状良く張りも十分なトモ、柔軟性に優れた胴、気になる点は皆無の前肢、飛節の造りが綺麗で可動域も大きい後肢といったパートを持ちます。馬体のバランスの良さも強調材料。血統通りの高い芝中距離適性を發揮し、一線級へと力強く駆け昇っていく雄姿を見せてくれるはずです。

## 萩原清調教師コメント

はきはきとした脚捌きのいい歩様を見せてくれました。そして馬体の各パートもしっかりしている印象です。中臀筋が発達しているので、トモの送りもスムーズさが目立ち、順調に成長してくれれば何の問題もありません。レイデオロ産駒は今のところ気性的な難しさがあるタイプもいますが、その気の激しさを上手く利用して、精神面の強さを作っていくべき良いでしょう。血統的な面からは芝の中距離に適性が見出せそうですが、遅ればダートに強い母系。今は凝り固まらず、本馬が大人になる過程で適性を見極めていきます。厩舎としては怪我のリスクマネジメントを徹底的に行ってています。無事にレースへ送り出すこと、使うからにはベストな状態で走らせられるように管理しています。その環境の中で母の4勝を上回れるように、本馬の個性を伸ばしていきたいと思います。

キンギングマンボ	Kingmambo	Mr. Prospector
King Kamehameha		Miesque
鹿 2001		*ラストタイケン
	Manfath	Pilot Bird
レイデオロ		
Rey de Oro		Kris S.
鹿 2014		Symboli Kris S
	La Dorada	Tee Kay
	青鹿 2006	*レディブロンド
		Seeking the Gold
		Lady Blond
		*ウインドインハーヘア
		*トニービン
	Jungle Pocket	*カンバラ
	鹿 1998	Tony Bin
		Severn Bridge
レッドオリヴィア		
Red Olivia		*ダンスチャーマー
鹿 2011		Nureyev
		Dance Charmer
		Skillful Joy
		*サンデーサイレンス
	アドマイヤリッチ	Halo
	Admire Rich	Sunday Silence
	黒鹿 1998	Wishing Well
		*レース
		Gulch
		Lace
		*キーフライヤー

Mr. Prospector:S4×S5×M5 Nureyev:M4×S5



## 管理予定調教師

## 萩原清調教師(美浦)

◆1959年3月3日生 ◆1996年開業(29年目) ◆JRA通算698勝 ◆JRA重賞26勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- ロジユニアース:日本ダービー(G1) ●ルヴァンスレーヴ:チャンピオンズC(G1) ●ノームコア:香港C(香G1)、ヴィクトリアマイル(G1)
- ダノンキングリー:安田記念(G1) ●オーブルチエ:全日本2歳優駿(Jpn1) ●ブリサイスマーン:スワンS(G2)
- ミトラ:金鶯賞(G2) ●ランフォルセ:ダイオライト記念(Jpn2)、川崎記念(Jpn1)2着 ●トランスクワープ:函館記念(G3)
- アデインザライフ:新潟記念(G3)



## ファミリー(母系)

**母** ジャングルポケットは早来産、年度代表馬、5勝、ジャパンC-G1、ダービー-JPN1。主な産駒:トールボビー(オースクス-JPN1)、【B M S:主な産駒】ミッキースワロー(日経賞-G2)、ソルヴェイグ(フィリーズレビュー-G2)、サクセスエナジー(さきたま杯-JPN2)、ビザンチンドリーム(きさらぎ賞-G3)、ロードマイウェイ(チャレンジC-G3)、フルデブスリーダー(エルムS-G3)

**母** レッドオリヴィア(11 ジャングルポケット) 4勝、三面川特別(芝1800m)。産駒  
オーロロッソ(19 牡 栗 オルフェーヴル)入着、東海公2勝  
レッドショトラル(22 牡 栗 リアルインパクト)未出走

**祖母** アドマイヤリッチ(98 \*サンデーサイレンス) 6勝、雅S、フィリピンT。産駒  
レッドソロモン(牡 メイショウサムソン) 5勝、アンドロメダS-L、若葉S-L、五稜郭S、下鴨S  
レッドラシーマ(牡 \*クロフネ) 1勝  
キーフォース(牡 \*ファルブラヴ) 中央・岩手⑩入着、岩手公5勝  
レティセラ(牡 キングカメハメハ) 入着、南関東公2勝  
レッドエーデル(牝 ルーラーシップ) 入着、兵庫公2勝

**曾祖母** \*レース Lace(92 Gulch)米国産、北米1勝。産駒  
トーセンアレス:5勝、伏竜S-OP、金蹄S、利根川特別、ブリリアントS-L 3着、南関東⑩入着、ジャパンダートダービー-JPN1 5着、障1勝、南関東公4勝、スパークリングサマーC、埼玉新聞栄冠賞、オーバルスプリント-L 2着、報知グランプリC 2着、浦和記念-JPN2 3着  
レースウイング:5勝、羊蹄山特別、層雲峡特別。産駒  
グリッターウイング:4勝、下総S、若狭湾特別、レバードS-L 2着、霜月S-L 2着、障1勝、小倉サマージャンプ 3着  
ボイマンドレース:4勝、平尾台特別、蹴上特別  
コバルトウイング:1勝、南関東公7勝、京浜盃2着、東海公1勝、東海菊花賞  
アドマイヤシャトル:5勝、平城京S、端午S-OP 2着、高知公10勝  
アドマイヤレース:5勝、シドニーT、東山特別

**四代母** \*キーフライヤー Key Flyer(86 Nijinsky)米国産、北米3勝、Palisades S-L。スズカマンボ(天皇賞・春-JPN1)の祖母

## 配合診断

父の代表産駒を狙える配合は中長距離を支配、様々な舞台で輝ける活力に満ちた牝系の新星

母レッドオリヴィアはレッドソロモン(若葉S)の半姉で、芝中距離で準オープンまで出世しました。2代母アドマイヤリッチは芝・ダート兼用のオープン馬です。牝祖キーフライヤーは名繁殖牝馬ダンシングキイの全妹で、天皇賞・春(G1)を勝ったスズカマンボはこのラインから出ています。活力あふれる牝系といえるでしょう。父レイデオロはキングカメハメハの代表産駒で、現役時代にダービー(G1)や天皇賞・秋(G1)を勝ちました。長めの距離で台頭する牡駒が目立ち、サンライズアース(すみれS)やムルソー(ユニコーンS5着)などが出ています。本馬のように母方にサンデーサイレンスの血を引き、なおかつNureyevをクロスする牡馬は、出走9頭中5頭が勝ち上がっています。前出サンライズアースもこのパターンです。成長力と持続力に富む中長距離馬で、ダートもOK。

## レッドルーヴルの23

全400口 | 1口出資額65,000円(税込) | 総額2,600万円(税込)

生産牧場 奥山ファーム 育成牧場 木村牧場(予定)



欧洲の伝統を継ぐ牝系の未来形、究極の速さと強さの融合を目指す

## 現時点における馬体の特徴と適性

当クラブ所属馬として息の長い活躍を示し、G2京王杯スプリングC、G3東京新聞杯、G3関屋記念と重賞を3勝、G1NHKマイルCで2着したレッズパーダ。その娘である母は、2勝クラス西海賞など、芝2000m戦で計3勝をマークする、頑張りを見せてくれました。半兄にG2青葉賞2着、G2神戸新聞杯3着のレッドエルディスト、叔父にG1仏2000ギニー、G1キーンランドターフマイルSと、仏米でタイトル獲得に成功したオージールールズがいる血統の良さもあり、大きな期待を抱いての繁殖入り。そして、父に数多くのマイルG1ホースを輩出しているベテラン名種牡馬ダイワメジャーを得て誕生してきた母の初仔となる牡駒が、本馬ということになります。薄くて、シャープな首差し、父の体型にも似た重苦しさを感じさせない伸びのある背中、力強さに充ちたトモ、伸びやかで深みもある胴、脚向きに問題がない前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパートを持つ馬体は、骨量豊かで、筋肉、靱帯の柔軟性も備えています。落ち着いた気性もあり、順調に育成過程のステップを踏んでいけるはず。圧倒的なまでに高い芝マイル適性を存分に活かし、頂点へと駆け上っていくことを熱望しています。

## 大竹正博調教師コメント

ダイワメジャー産駒ですから、馬体重などの数字的なもの以上に骨格が雄大で、フレームががっしりとした設計になっていると思います。筋肉量が豊富であることも頗る嬉しいですし、腹袋が大きく健康そうなイメージに映ります。現状は父のようなゴツゴツ感はあるものの、母方の長い距離に対応できる柔軟性も上手にマッチしているのではないかでしょうか。早めからのデビューが見込めそうですし、様々な可能性を秘めているのも楽しみな要因になります。これから成長過程で、父と母、それぞれの個性がどのように出てくるのかも興味深く観察していくつもりです。厩舎では、すべての馬に対してしっかりとしつけをしながら、先入観を持たず色々なチャレンジを試す稽古を行っています。本馬の本質をしっかりと見極めて、より大きな舞台を目指していきたいと思います。

	ヘイロー Halo	Hail to Reason
*サンデーサイレンス	Cosmoh	
Sunday Silence		
青鹿 1986	Understanding	
	Wishing Well	Mountain Flower
ダイワメジャー		
Daiwa Major		
栗 2001		
	*ノーザンテースト	Northern Dancer
スカーレットブーケ	Northern Taste	Lady Victoria
Scarlet Bouquet		
栗 1988		
	*スカーレットインク	Crimson Satan
	Scarlet Ink	Consentida
	*タイキシャトル	Devil's Bag
レッドスパーダ	Taiki Shuttle	*ウェルショマフィン
Red Spada		
鹿 2006		
	*バービキャット	Storm Cat
	Barbicat	Barbarika
レッドルーヴル		
Red Louvre		
黒鹿 2016		
	ダルシャーン	Shirley Heights
	Darshaan	Delsy
	*ショウダウン	
Showdown		
芦 1999		
	ラストセカンド	Alzao
	Last Second	Alruccaba

Halo:S3×M5



## 管理予定調教師

## 大竹正博調教師(美浦)

◆1969年12月30日生 ◆2009年開業(16年目) ◆JRA通算350勝 ◆JRA重賞17勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- プラストワンピース:有馬記念(G1)、AJCC(G2) ●ルージュパック:毎日王冠(G2)、オーフス(G1)2着
- フレンチカクタス:フィリーズレビュー(G2) ●ザダル:京都金杯(G3)、エプソムC(G3) ●ソーヴァリアント:チャレンジC(G3)2回
- ジェベルムーサ:エルムS(G3) ●グレーターロンドン:中京記念(G3) ●デアレガーロ:京都牝馬S(G3)
- ホウオウピースフル:フローラS(G2)2着 ●ピースワンバラディ:京都金杯(G3)2着



## ファミリー(母系)

母の父 レッズパーダは日高産、7勝、京王杯スプリングC-G2、東京新聞杯-G3、関屋記念-G3、ニューカークS-L、NHKマイルC-G1 2着。主な産駒:ティエムスパーク(セントウル-S-G2, C B C賞-G3), ソウルトレイン(ニュージーランドT-G2 5着), クラヴィスオレア(クローバー賞-OP 3着), コスモエスパーク(摺津特別), レッドルーヴル(西海賞), ナーゲルリング(周防灘特別)

母 レッドルーヴル(16 レッズパーダ) 3勝、西海賞(芝2000m), 英彦山特別(芝2000m)。本馬が初仔

祖母 \*ショウダウン Showdown(99 Darshaan) 英国産、英入着。産駒:  
レッドエルディスト(牡 ゼンノプロイ) 2勝, 大寒桜賞, 青葉賞-G2 2着,  
| 神戸新聞杯-G2 3着, 日経新春杯-G2 4着

レッドリーガル(牡 \*ファルブラン) 3勝, 鷹ヶ峰特別  
レッドアルジース(牡 ハーツクライ) 2勝

\*アクアシャンデリア(牡 Galileo) 入着。産駒  
レガーミ(牡 ハーツクライ) 1勝, 國

曾祖母 ラストセカンド Last Second(93 Alzao) 英愛 4勝, ナッソーS-G2,  
サンチャリオットS-G2, 愛パーカーS-G3, コロネーションS-G1 2着。産駒

オージールールズ Aussie Rules:英愛仏・北米 4勝, 仏2000ギニー-G1, キーンランドターフマイルS-G1, サマーヴィルタソールS-G3, ラウンドタワーS-G3 2着, エクリプスS-G1 4着。種牡馬

アプローチ Approach:英・北米 3勝, Lord Weinstock Memorial S-L, ギャラクシーS-G2 2着, メイヒルS-G3 2着。産駒

ミダスタッチ Midas Touch:愛 2勝, 愛ダービートライアル-G2, 愛ダービー-G1 2着, 英入着, 英セントレジャー-G1 2着。種牡馬

コロネット Coronet:英仏 6勝, サンクルーア賞-G1, ジャンロマネ賞-G1, ミドルトンS-G2, リブルズデイルS-G2

イントリゲード Intrigued:英 1勝, Pinnacle S-L 3着, Chalice S-L 3着, 仏入着, マルセルブサック賞-G1 4着。産駒

ミケランジェロ Michelangelo:英 2勝, Cocked Hat S-L

プライヴェイトセクレタリー Private Secretary:英 3勝, Cocked Hat S-L, キングエドワード七世S-G2 4着, 香港 1勝  
キュリアスマインド Curious Mind:英 1勝。ガリレオクローム Galileo Chrome(英セントレジャー-G1)の母

## 配合診断

マイルの大舞台に主役として輝く配合の妙、重賞制覇をリアルに映す衰えぬ父と母の適性

母レッドルーヴルは芝中距離で3勝クラスまで出世しました。マイラーとして鳴らしたレッズパーダの仔で、母の父Darshaanの斬れ味を受け継ぎ、最後の直線でいい脚を使える馬でした。母の半兄レッドエルディストは青葉賞(G2)2着馬で、これも弾けるような脚がセールスポイントでした。父ダイワメジャーは高齢になりましたが、現3歳から牝馬クラシック路線で活躍するアスコリピチエーノ(阪神ジュベナイルフィリーズ、桜花賞2着)が出現し、活力に衰えは見られません。本馬は母方にタイキシャトルを持つダイワメジャー産駒。桜花賞馬レースミノルに似た配合構成です。斬れ味のあるフランス牝系に属しているので、差しに回っても味があるダイワメジャー産駒でしょう。大箱ワンターンのマイル戦が合っており、朝日杯FS(G1)やNHKマイルC(G1)が目標になります。

## リュズキナの23

全400口 | 1口出資額100,000円(税込) | 総額4,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)

17

父 シルバーステート

× 母 リュズキナ(母の父 Storm Cat)



半兄からの伝言はG1制覇の約束、父の念願と共に夢は加速する

## 現時点における馬体の特徴と適性

ストームキャットは3年連続で北米リーディングサイアーに輝いた実績を誇る大種牡馬でした。日本では、ダービー馬キズナ、G1戦6勝馬ロードカナロアという、激烈な首位種牡馬争いを繰り広げている名馬たちのBMSとしても知られています。ストームキャット産駒の母は、未出走のまま現役生活を終え豪州で繁殖生活を開始。その後、日本に導入され、当クラブ所属馬であるG2京都新聞杯の優勝馬レッドジェネシス、G3クイーンCで3着した現役3歳馬ルージュエルテといった優秀な子供達を産み落としました。そして、父にディープインパクト直仔の種牡馬シルバーステートを得て誕生した第7仔の牡駒が本馬です。力強い首差し、肩の傾斜角度が良く、胸筋が発達した胸前、キ甲から腰にかけてのラインが理想的な背中、容積が大きく形状も良いトモ、伸びやかで肋骨周辺の張りも十分な胴、蹄、球節、膝の形状が綺麗な前肢、飛節の折れが深い後肢といったパートからなる馬体は、骨量豊富で筋肉質な脚長体型となっています。また、身のこなしが柔軟で、歩きには力強さがあることも、有力なセールスポイント。仕上がりが早く、2歳夏のデビューが可能ですが、奥は深く、芝マイル戦線で頂上を目指せる器を保持しています。

## 国枝栄調教師コメント

シルバーステート産駒は素軽さがあり完成度が高く、早期デビューできるイメージが湧きます。しっかりと歩様で前向きに歩けているように、気持ちの強さが本馬にも伝わっている印象です。半姉ルージュエルテと異なり、父はロベルトの血が内包されており、半姉よりはスタミナやパワーを備えているかも知れません。一流の牡馬ですから大舞台を目指していきましょう。ただ、私自身は再来年2月で定年となりクラシックを一緒に戦う夢は叶いませんが、本馬がその舞台に立てるようエスコートしていきます。調教師としては、馬も人も能力が発揮できる環境を作ることを心がけてきて、幸いにもその中で多くのレースに勝たせて頂きました。ひとつ心残りは、東京サラブレッドクラブで重賞を獲っていないということ。限られた時間ですが、最後にタイトルを届けられるよう頑張ります。

ディープインパクト	*サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
シルバーステート	シルヴァーホーク	Roberto
Silver State	Silver Hawk	Gris Vitesse
青鹿 2013	黒鹿 2001	Niniski
	ブブスカイア	Boubckaia
	ストームバード	Northern Dancer
	Storm Bird	South Ocean
*リュズキナ	ターリングア	Secretariat
Ryzhkina	Terlingua	Crimson Saint
栗 2008	サドラーーズウェルズ	Northern Dancer
	ラッキー	Sadler's Wells
	Lucky	Fairy Bridge
	鹿 2001	Habitat
	Zummerudd	Ampulla

Northern Dancer:M4×M4 Hail to Reason:S5×S5



## 管理予定調教師

## 国枝栄調教師(美浦)

◆1955年4月14日生 ◆1990年開業(35年目) ◆JRA通算1072勝 ◆JRA重賞67勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- アーモンドアイ:牝馬三冠、ジャパンC(G1)2回 ●アパパネ:牝馬三冠、ヴィクトリアマイル(G1)
- ブラックホーク:安田記念(G1)、スプリンターズS(G1) ●マイネルキッズ:天皇賞・春(G1) ●マツリダゴッホ:有馬記念(G1)
- ステレンボッシュ:桜花賞(G1) ●アカトリノムス:秋華賞(G1) ●ピンクカメオ:NHKマイルC(G1)
- ダノンプラチナ:朝日杯FS(G1) ●サークルオブライフ:阪神JF(G1)



## ファミリー(母系)

母の父 **ストームキャット** Storm Cat は米国産、北米4勝、ヤングアメリカS-G1。北米総合・2歳チャンピオンサイアー。北米BMSチャンピオン。主な産駒:ジャイアンツ コーズウェイ(愛チャンピオンS-G1)。【BMS:主な産駒】キズナ(ダービー-G1)、ロードカナロア(香港スプリント-G1 2回)、ラヴズオーリーユー(B Cフィリー)、メアターフ-G1)、ダノンキングリー(安田記念-G1)

母 \*リュズキナ Ryzhkina(08 Storm Cat)愛国産、不出走。産駒  
ラヴロフスキイ Lavrovsky(15 雄 Zoustar)豪 2勝

**レッドジェネシス**(18 雄 鹿 ディープインパクト)3勝、京都新聞杯-G2(芝2200m)、ゆきやなぎ賞(芝2400m)、神戸新聞杯-G2 2着  
ルージュエルテ(21 牝 黒鹿 ハーツクライ)2勝、クイーンC-G3 3着,  
④  
レッドギフト(22 牡 鹿 エピファネイア)未出走

祖母 **ラッキー** Lucky(01 Sadler's Wells)愛 2勝、アサシ S-G3、愛1000ギニートライアル S-G3 4着。産駒  
オレワ Orewa(驕 Helmet)英 3勝、愛 1勝

曾祖母 **ズマールド** Zummerudd(81 Habitat)英 2戦。産駒  
\*キングオブキングス King of Kings:愛 4勝、愛ナショナル S-G1、レイルウェイ S-G3, Tyros S-L, アングルシー S-G3 2着、英 1勝、英 2000ギニー-G1。種牡馬

**ジェネラル モナッシュ** General Monash:英 1勝, Spring Trophy Rated H-L 2着、ノーフォーク S-G3 3着、仏 4勝、ロベール パボン賞-G2, セーネワーズ賞-G3 4着。種牡馬

**アメシスト** Amethyst:愛 2勝, Leopardstown 1000 Guineas Trial S-L, 愛1000ギニー-G1 2着、英入着, Doncaster S-L 3着。**シェイドウン** Shadn(クリトリウムド メゾンラフィット-G2)の母

**フラジエット** Furajet:英 2勝, Sprint S-L 2着、クイーンメアリー S-G3 3着、パレスハウス S-G3 3着, Bentinck S-L 3着, Rous S-L 3着。**チャイナ ヴィジット** China Visit(ロンポワン賞-G2)の母

グユーム Ghuyoom:不出走。**ゴールデン ピヴォタル** Golden Pivotal (Premio Alberto Giubilo-L)の祖母  
グッド ラック チャーム Good Luck Charm:不出走。**レア ダイヤモンド** Rare Diamond (BRC Juanmo S-L)の祖母

## 配合診断

名繁殖牝馬の格をさらに上げる確信の配合、好調な父の代表産駒に就くタイトルを獲得へ

レッドジェネシス(京都新聞杯)、ルージュエルテ(クイーンC 3着)の半弟。本馬はシルバーステート産駒なので、ディープインパクトを父に持つレッドジェネシスの3/4弟です。母リュズキナは不出走馬ですが、2代母LuckyはアサシS(愛G3・芝7ハロン)の勝ち馬で、キングオブキングス(英2000ギニー)の全妹。3代母Zummeruddは本邦輸入種牡馬スティールハート(マイル王ニホンピロウイナーの父)の3/4同血。スピードに恵まれた文句なしの良血なので、さらに活躍馬を出す可能性のある繁殖牝馬でしょう。父シルバーステートは、母方に入るStorm Cat, Sadler's Wellsとそれ相性良好。このふたつの血を併せ持つシルバーステート産駒にはメタルスピード(スプリングS3着、皐月賞4着)があります。芝1600~2400mで幅広く活躍するでしょう。

## レッドラフェスタの23

全400口 | 1口出資額55,000円(税込) | 総額2,200万円(税込)

生産牧場 乾皆雄牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



**母の戦果を超える命題をクリア、堅実に歩み重賞の輝きを纏え**

**現時点における馬体の特徴と適性**

日本競馬史上7頭目の三冠ホースで、種牡馬としても大物産駒を輩出することが魅力となっている個性派名馬オルフェーヴル。その娘である母は、当クラブ所属馬として競走馬デビューし、2勝クラス三面川特別など、芝1800~2000mで争われたレースで計3勝をマークしました。5歳春から繁殖入りし、当クラブ所属の現役馬ルージュラフェリアに続く第2仔は父にシルバーステートを迎きました。その父はデビューした2世代の産駒から、G2ニュージーランドT馬エエヤン、G3中山金杯を制したリカンカブルなどの重賞ウイナーを輩出し、種牡馬として評価を上げています。上質な牝馬らしい馬体の本馬は、とても綺麗なラインを持つ首差し、胸筋の付き方が良好な胸前、形状が良くボリューム感も十分なトモ、伸びやかさがあり肋骨周辺の張りも素晴らしい胴といったパートを保持。十分な幅がある上に、伸びやかさを感じさせるものとなっています。また、問題点が皆無な前肢、飛節の可動域が大きく、力感にも優れた後肢は、軽快な動きの原動力といつていいでしょう。2歳夏のデビュー戦から能力を発揮し、芝マイル戦線における出世の階段を力強く駆け上がってくれるはずです。

**尾関知人調教師コメント**

肩の出が良く、トモの作りもしっかりしていて、歩きを見た印象からは軽さを感じます。その歩きの軽さからは、一級品のスピードはもちろんのこと、父母が持っている瞬発力が本馬にも遺伝されているように思います。いかにも東京の直線で弾けるような予感を抱かせてくれます。まだ馬体は小振りですが、順調に成長してくれれば問題なく、素質を発揮してくれると思います。厩舎として「ノーホース・ノーライフ」をモットーにしています。馬本位の調整を行い、スタッフ全員で隅々まで目が行き届くように管理し、競馬に於いてはとにかく無事に、そして最高のパフォーマンスが発揮できるように尽力しています。その中で本馬のストロングポイントを引き出し、桜花賞を視野にしたマイル路線を中心に、古馬になってからも活躍できるような存在に育てていきます。

* サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence
鹿 2002	Wishing Well
	Alzao
	Wind In Her Hair
シルバーステート	Burghclere
Silver State	
青鹿 2013	Roberto
	Silver Hawk
* シルヴァースカヤ	Gris Vitesse
Silverskaya	
黒鹿 2001	Niniski
	Boubckaia
メス	Frenetique
黒鹿毛	
2023.03.04生	ステイゴールド
	* サンデーサイレンス
オルフェーヴル	Stay Gold
Orfevre	ゴールデンサッシュ
栗 2008	オリエンタルアート
	メジロマックイーン
レッドラフェスタ	Oriental Art
Red la Festa	エレクトロアート
栗 2015	ハイシャバーラル
	Sadler's Wells
* ジューシージーン	High Chaparral
Juicy Gene	Kasora
鹿 2005	Miswaki
	Miss Queen
サンデーサイレンス:S3×M4 Hail to Reason:S5×S5	Empress Jackie

**管理予定調教師****尾関知人調教師(美浦)**

◆1971年12月17日生 ◆2009年開業(16年目) ◆JRA通算352勝 ◆JRA重賞15勝 ※成績は2024年4月30日現在

**【主な管理馬】**

- レッドファルクス:スプリンターズS(G1)2回 ●グローリーヴェイズ:香港ヴァーズ(香G1)2回 ●ドゥレツツア:菊花賞(G1)
- サクラゴスペル:京王杯SC(G2) ●スルーセブンシーズ:中山牝馬S(G3)、宝塚記念(G1)2着 ●ココロノアイ:チューリップ賞(G3)
- サクラブレジール:フラワーC(G3) ●モンストール:新潟2歳S(G3) ●ショウナンマグマ:ディセンバーS(L)
- ステラウインド:万葉S、七夕賞(G3)2着

**ファミリー(母系)**

**母の父** オルフェーヴルは白老産、年度代表馬、中央・仏12勝、三冠、有馬記念-G1(2回)。主な産駒:マルシュローレース(B C ディスタフ-G1), ウシバテソーロ(ドバイワールドC-G1), エポカドーロ(皐月賞-G1), ラッキーライラック(大阪杯-G1)。【B M S:主な産駒】ドゥラエレーデ(ホープフルS-G1, チャンピオンズC-G1 3着), コラソンビート(京王杯2歳S-G2), ナナオ(マーガレットS-L)

**母** レッドラフェスタ(15 オルフェーヴル) 3勝、三面川特別(芝1800m), 松浜特別(芝1800m)。産駒 ルージュラフェリア(21 牝 栗 ミッキーアイル) 入着, ④

**祖母** \*ジューシージーン(05 High Chaparral) 英国産、岩手(公)2勝、中央入着。産駒 トモジャファイブ(牡 ジャスタウェイ) 2勝 ラムレイ(牡 ハーツクライ) 1勝 レッドアメリア(牝 ディープインパクト) 1勝 ワイドモーザ(駆 ミッキーアイル) 1勝

**曾祖母** ミス クイーン Miss Queen(94 Miswaki) 北米1勝。産駒

**シャトー イスタン** Chateau Istana:英3勝, フライング チルダーズ S-G2, Windsor Castle S-L, 香港2勝。種牡馬

**プリンス オブ ライト** Prince of Light:英5勝, サイリーニア S-G3, Thoroughbred S-L, Midsummer S-L 2着  
マンドビ Mandobi:英2勝, Thoroughbred S-L 2着, UAE 3勝, National Day Cup-L 3着, His Highness The President Cup-L 3着  
ランギ Rangi:英1勝, 北米4勝, Wickerr S 2着

**四代母** エンプレス ジャッキー Empress Jackie(82 Mount Hagen) 北米8勝, Rumson H, Am Capable S, Talc Shaker S 2着, Weber City Miss S 2着, Platinum Belle S 3着, Jameela S 3着, Pukka Princess S 3着。産駒

**タジャナブ** Tajannub:英4勝, プリンセス マーガレット S-G3, Black Duck S-L, プレステジ S-G3 3着。**ネイティヴ ルーラー** Native Ruler (Iowa Sprint H-L) の母, **ディファイニング イヤー** Defining Year (愛インナショナル S-G3 2着) の祖母  
クレヴァー エンプレス Clever Empress:北米入着。**テリフィック チャレンジ** Terrific Challenge(マハブ アル シマール-G3) の母

**配合診断**

好結果が出ている産駒の配合を追随、母の父による破壊力の遺伝は大舞台で躍動

母レッドラフェスタは芝中距離で3勝。4歳暮に屈腱炎によってキャリアを終えてしまったのがつくづく惜しまれます。父シルバーステートは脚部不安のため大舞台に立つ前に引退したもの、少ないキャリアのなかで目を見張るようなパフォーマンスを披露し、5戦4勝という成績を残しました。種牡馬としてはすでに4頭の重賞勝ち馬を出しています。本馬は Sadler's Wellsを持つシルバーステート産駒なので、メタルスピード(スプリングS3着、皐月賞4着)、ショウナンバシット(皐月賞5着)と同じ配合パターン。「母の父オルフェーヴル」は、まだサンプルが豊富といえる段階ではありませんが、ドゥラエレーデ(ホープフルS)、コラソンビート(京王杯2歳S)、ナナオ(函館2歳S2着)など、活躍馬が目立っています。本馬は底力あふれる芝中距離馬で、成長力にも期待できます。

## レイリオンの23

全400口 | 1口出資額75,000円(税込) | 総額3,000万円(税込) セレクトセール2023購買馬

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



母は女傑リスグラシューの半姉、3歳春に描く高い理想を実現へ

## 現時点における馬体の特徴と適性

数多くの一流マイラーを輩出した名種牡馬ダイワメジャー産駒の母は、芝1200m戦、芝2000m戦で勝利し、6歳1月まで現役生活を続け、その春から繁殖生活に入りました。1歳下の半妹は、有馬記念、宝塚記念、エリザベス女王杯、豪州に遠征してのコックスプレートとG1を4つ制し、2019年年度代表馬にも選出されたりスグラシュー。それだけの良血ゆえ、母の繁殖牝馬としての期待値も高く、初仔の現役馬ラースデリスも2勝を挙げています。そして、父に一流サイアーへの道を着実に歩んでいるリオンディーズを迎え、誕生した第3仔の牡駒が本馬となります。力強い首差し、胸筋がよく発達している胸前、腰にかけてのラインが綺麗でゆったりとした背中、容積が大きく力感みなぎるトモ、厚みと深みがある胴、繋ぎに余裕がある前肢、飛節の可動域が大きい後肢というパーツからなる馬体は、特筆すべきバランスの良さです。身のこなしはパワフルですが、手先が軽く、スマーズで伸びやかな歩きを見せている点も、有力なセールスポイントです。2歳秋の芝中距離戦がデビューの舞台となりそうですが、成長力があり、長期間にわたり、胸躍らせる活躍が展開できる資質を有しています。

## 林徹調教師コメント

全体的なサイズも十分あり、背中の使い方もしっかりと歩いていて、歩様からは機敏さが伝わってきます。バランスの取れた感じは怪我の心配がなさそうで、馬体のシルエットも好みのタイプです。リオンディーズ産駒は相性が良く、アナザーリックで重賞も勝たせて頂き、私自身も能力を引き出せるイメージを持っています。本馬もアナザーリックに雰囲気がどことなく似ているように思います。父の産駒は距離の融通も利きますので、幅広いレンジに対応できるのではないかでしょうか。女傑リスグラシューを輩出している母系ですから、あらゆる可能性の大きさを感じます。調教師として「馬は手をかけければ助けてくれる」ということを信念に、一頭毎に違う性格などを見極め、丁寧に適切な対応を実践しています。もちろん本馬にも手をかけ、出走する限りは勝てる状態でレースに挑みたいと思います。

キングカメハメハ	Kingmambo	Mr. Prospector
King Kamehameha	—	Miesque
鹿 2001	—	*ラストタイケーン
	Manfath	Pilot Bird
リオンディーズ	—	
Leontes	—	
黒鹿 2013	スペシャルウイーク	*サンデーサイレンス
	Special Week	キャンベングール
シーザリオ	—	
Cesario	—	
青 2002	*キロフブリミエール	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
メス	—	
黒鹿毛	—	
2023.2.6生	*サンデーサイレンス	Halo
	Sunday Silence	Wishing Well
ダイワメジャー	—	
Daiwa Major	—	
栗 2001	スカーレットブーケ	*ノーザンテースト
	Scarlet Bouquet	*スカーレットインク
レイリオン	—	
Leirion	—	
鹿 2013	アメリカンポスト	Bering
	American Post	Wells Fargo
*リリサイド	—	
Liliside	—	
鹿 2007	ミラーズリリー	*ミラーズメイト
	Miller's Lily	Lymara

サンデーサイレンス:M3×S4 Sadler's Wells:S4×M5 Northern Dancer:S5×M5



## 管理予定調教師

## 林徹調教師(美浦)

◆1979年4月4日生 ◆2018年開業(7年目) ◆JRA通算124勝 ◆JRA重賞8勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- ソングライン:安田記念(G1)2回、ヴィクトリアマイル(G1)
- パライバトルマリン:関東オークス(Jpn2)
- クレッシャンドラヴ:七夕賞(G3)
- アナザーリック:福島牝馬S(G3)
- ミアネーロ:フラワーC(G3)
- ロバートソンキー:オールカマーC(G2)2着
- バトルボーン:白富士S(L)2着
- ラズベリームース:アネモネS(L)2着
- ウイリン:紅梅S(L)3着
- クイーンオブソウル:アネモネS(L)3着



## ファミリー(母系)

母の父 **ダイワメジャー**は千歳産、最優秀短距離馬(2回)、9勝、天皇賞(秋)-JPN1。2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:レースミノル(桜花賞-G1)、アドマイヤマーズ(香港マイル-G1)。【B M S:主な産駒】ナミュール(マイルチャンピオンシップ-G1)、ショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1)、モリアーナ(紫苑S-G2)、グランプリッジ(エンプレス杯-JPN2)、ラヴェル(アルテミスS-G3)

母 **レイリオン**(13 ダイワメジャー) 2勝。産駒  
ラースデリス(20 牝 鹿 エピファネイア) 2勝、⑩

祖母 **\*リリサイド** Liliside (07 American Post) 仏国産、仏5勝, Prix de la California-L, Prix La Camargo-L, Prix de La Cochere-L. 産駒

**リスグラシュー**(牝 ハーツクライ) 年度代表馬、最優秀古牡馬(2回)、6勝、有馬記念-G1、宝塚記念-G1、エリザベス女王杯-G1、東京新聞杯-G3、アルテミスS-G3、桜花賞-G1 2着、秋華賞-G1 2着、ヴィクトリアマイル-G1 2着、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1 2着、金鯱賞-G2 2着、府中牝馬S-G2 2着、阪神牝馬S-G2 3着、ローズS-G2 3着、チューリップ賞-G3 3着、オーフス-G1 5着、豪1勝、MVRC W. S.コックスプレート-G1、香港入着、香港ヴァーズ-G1 2着、香港クイーン エリザベス二世C-G1 3着

ブルメリアスター(牝 ゼンノロブロイ) 3勝、豊川特別。産駒  
ココクレーター(牝 エピファネイア) 3勝、フラワーC-G3 5着、⑩

ジオセントリック(牡 \*ハービンジャー) 1勝、⑩

アラスカ(牡 オルフェーヴル) 3勝、支笏湖特別、北辰特別

サトノコメット(牝 ダイワメジャー) 兵庫(公)入着、中央入着

曾祖母 **ミラーズリリー** Miller's Lily (88 \*ミラーズメイト) 仏2勝。産駒

\*リリーアメリカ Lily America:仏3勝, Prix La Camargo-L

ザ ウィズレイディ The Wise Lady:仏3勝、ミエスク賞-G3 2着、カルヴァドス賞-G3 3着、リブランジ賞-G3 3着。**ミンジーコスマス** Ming Zhi Cosmos (セルジオ クマニ賞-G3), メロディーマン Melodyman (Prix Zeddaan-L), グッバイマイフレンド Good Bye My Friend (Prix Herod-L 3着)の母、ロビン オブ ナヴァン Robin of Navan (クリトリウムド サンクルー-G1)の祖母  
ゴールデンリリー Golden Lily:仏障1勝。\*リーズキャンドル Lily's Candle (マルセル ブサック賞-G1)の母

## 配合診断

牝馬の輝かしい活躍が目立つ血統構成に自信、有効で巧妙なクロスに桜路線のスピード感

母レイリオンは現役時代に芝2勝。その半妹に年度代表馬リスグラシューがいる良血です。初仔ラースデリスは現2勝馬で、その父エピファネイアは本馬の父リオンディーズの半兄。したがって、本馬とラースデリスは3/4同血です。同じリリサイド牝系に属するエピファネイア産駒には、フラワーC(G3)5着馬で現在3勝クラスで活躍中のココクレーターがいます。「母の父ダイワメジャー」は、ナミュール、グランプリッジ、モリアーナ、キミワクイーンなど、牝馬の活躍が目立ちます。これは強調材料でしょう。本馬はサンデーサイレンス4×3、Sadler's Wells=Nureyev 4・5×5をはじめ、父母双方が似たような血統構成になっており、配合的に注目できます。完成は早めで、2歳戦から芝マイルでスピードを発揮するでしょう。桜花賞戦線での活躍を期待したい一頭です。

## レッドイリーゼの23

全400口 | 1口出資額50,000円(税込) | 総額2,000万円(税込)

生産牧場 白老ファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



レッドの冠名を高めた祖母の血、父は幾多の牝馬の大物を送る

## 現時点における馬体の特徴と適性

叔父にG1Kジョージ6世&QエリザベスSなどを制したナサニエル、叔母にG1愛オーストニア馬グレイトヘヴンズといった、欧州の超一流中長距離馬を持つ母。当クラブ所属馬として競走馬デビューし、2歳暮れの中山芝1600mコースを舞台とした新馬戦で鮮やかな差し切り勝ちを収めたほか、4歳時の福島芝1800mコースで争われた1勝クラス戦にも勝利しました。6歳春から繁殖生活を開始。そして、G1Kジョージ6世&QエリザベスSで後続に11馬身差を付けるレコード勝ちを飾った名馬の中の名馬で、種牡馬としても素晴らしい実績を誇っているハービンジャーを父に迎えて誕生した第2仔となる牝駒が本馬です。太く柔軟性にも優れた力強い首差し、深みと幅があり胸筋も発達している胸前、背筋の付き方が良好な背中、形状が良く張りも十分なトモ、伸びやかで肋骨周辺の張りが素晴らしい胴、クセがない素直な造りの前肢、力強さがあり可動域も大きい飛節を持つ後肢。素晴らしいパーツを備える馬体は、体幹の強さもセールスポイントです。血統構成から、やや晩成のステイヤーというイメージもありますが、仕上がりは早そうなので3歳時の大舞台で豊かな才能を發揮してくれるかも知れません。

## 手塚貴久調教師コメント

母レッドイリーゼは自厩舎の所属馬でした。マイルのデビュー戦を勝つ以前から、クラシックを意識していた資質の高い牝馬だったので、その夢をかなえてあげられず申し訳なく思っています。今世代、イリーゼの子供を依頼してもらった時は率直に嬉しかったです。この運命のめぐり合わせには感謝しかありません。本馬では何としても桜花賞、或いはオーストニアに狙いを定めて出走させたいと思います。現時点でも、しっかりと安定感のある歩様からはポテンシャルやスケールの大きさを感じます。また牝馬らしからぬパワーも兼ね備えている印象も受けます。ハービンジャー産駒は鋭い決め手の末脚を炸裂させる産駒も多いイメージ、特に牝馬で数多くブレイクしているように思います。母系の実績からも、まずは重賞をひとつ獲って、その先の舞台へ向かいましょう。

* ハービンジャー	Danehill	Danzig
Harbinger	Dansili	Razyana
鹿 2006	黒鹿 1996	Kahyasi
		Hasili
		Kerali
		Arctic Tern
	ペナンパール	Bering
	Penang Pearl	Beaune
	鹿 1996	Shareef Dancer
		Guapa
		Sauceboat
		Halo
	ハーツクライ	Sunday Silence
	Heart's Cry	Wishing Well
	鹿 2001	アイリッシュダンス
		Irish Dance
レッドイリーゼ		* トニーピン
Red Irlse		* ビューバーダンス
青鹿 2015		Storm Bird
		Storm Cat
		Terlingua
		Silver Hawk
		Magnificent Style
		Mia Karina

Northern Dancer:S5×S5×M5 Lyphard:S5×M5

## ファミリー(母系)

母の父 ハーツクライは千歳産、最優秀古牡馬、中央・UAE 5勝、ドバイシーマクラシック-G1。主な産駒:リグラシュー(有馬記念-G1)、【B M S:主な産駒】エフフォーリア(皐月賞-G1、有馬記念-G1)、タガロア(MRCブルーダイヤモンドS-G1)、ケイデンスコール(マイラーズC-G2)、インダストリア(ダービー卿チャレンジT-G3)、シーズンリッチ(毎日杯-G3)、ライオットガール(レパードS-G3)

母 レッドイリーゼ(15 ハーツクライ) 2勝。本馬は第2仔  
祖母 \*スタイルリストック Stylelistick (99)米国産、北米 4勝, Green River S-L, Appalachian S-L, リグレットS-G3 3着, ヴァリー ヴュー S-G3 4着。産駒

レッドアンシェル(牡 マンハッタンカフェ) サマースプリントシリーズチャンピオン, 6勝、北九州記念-G3、同5着、C B C賞-G3、同3着、リゲルS-L、もみじS-OP、彦根S、アーリントンC-G3 2着、京都金杯-G3 3着、N H KマイルC-G1 4着、富士S-G3 4着

レッドアルティスタ(駕 ステイゴールド) 3勝、唐戸特別、筑後川特別

レッドジゼル(牝 アグネススタキオン) 3勝、西郷特別、矢車賞。産駒:クラシックステップ(牡 モーリス) 1勝、(母)

サラルナ Saraluna(牝 Unbridled's Song) 北米 3戦。産駒:

サルマナ Salmania(牝 Nathaniel) 仮 2勝、リュテス賞-G3 4着

スタイルッシュドリーム Stylish Dream(牝 Elusive Quality)。産駒:ハーキュレス Hercules(駕 Asmar) バーレーン 2勝、Bahrain Derby by

レッドエンヴィー(牡 ジャスマウエイ) 2勝、(母)

レッドフランカー(駕 リアルインパクト) 1勝、(母)

曾祖母 マグニフィシエントスタイル Magnificent Style (93 Silver Hawk) 英 2勝、ムシドラ S-G3, Pretty Polly S-L 3着。最優秀繁殖牝馬。ナサニエル Nathaniel(キングジョージ6世&クイーンエリザベスS-G1)、エクリプスS-G1)、グレイトヘヴンズ Great Heavens(愛オーストニア-G1)、プレイフルアクト Playful Act(フィリーズマイル-G1)、エコーズインエタニティ Echoes In Eternity(サンチャリオットS-G2)、バーカッシュニスト Percussionist(ヨークシャーC-G2)、チエインシングスカイズ Changing Skies(ザベリワンS-G3)の母、ジャイアンツプレイ Giants Play(ニューヨークS-G2)、アンジャス Anjaz(オーキッドS-G3)の祖母



## 管理予定調教師

## 手塚貴久調教師(美浦)

◆1964年9月20日生 ◆1999年開業(26年目) ◆JRA通算662勝 ◆JRA重賞37勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- フィエールマン:天皇賞・春(G1)2回、菊花賞(G1) ● ソールオリエンス:皐月賞(G1) ● ユーバーレーベン:オーストニア(G1)
- アユサン:桜花賞(G1) ● シュネルマイスター:NHKマイルC(G1) ● アジアエクスプレス:朝日杯FS(G1)
- アルフレード:朝日杯FS(G1) ● ウインマリリン:日経賞(G2)、オーストニア(G1)2着 ● アイムユアーズ:フィリーズレビュー(G2)
- ハートレー:ホープフルS(G2)



## オンラインドリームの23

全400口 | 1口出資額135,000円(税込) | 総額5,400万円(税込)

セレクトセール2023購買馬

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



G1で2着のルージュエヴァイユを想起、タイトル奪取に自信を深める

## 現時点における馬体の特徴と適性

14戦全勝のパーフェクトな成績を収め、3、4歳時に全欧年度代表馬に選出された“21世紀初頭の最強馬”フランケル。G1凱旋門賞を制し、全欧3歳牝馬チャンピオンに輝いた名牝デインドリーム。母はこの超良血配合によって誕生しています。ちなみにG1エリザベス女王杯で2着、G1大阪杯で3着した当クラブ所属のルージュエヴァイユは、その姪ということになります。日本で競走馬となり、2歳11月の東京芝1400mコースを舞台とする新馬戦で勝ち上がった母は、4歳春から繁殖生活を開始。そして、2014年世界最高レーティングを獲得した強豪で、前述のルージュエヴァイユも送り出しているジャスタウェイを父に迎えた初仔となる牡駒が、本馬ということになります。自然体で力強い首差し、しっかりと胸筋が付いた胸前、柔軟性に富んだ背中、形状が良く張りも十分なトモ、伸びやかで肋骨周辺の筋肉が発達した胴、飛節の可動域が大きい後肢といったバランスを持つ馬体。それらが、しなやかでパワフルな歩きを生み出す強力なエンジンとなっています。成長力に富んだ血統でもあり、2歳秋の王道デビューが理想。芝中長距離戦線において、大きな夢を現実のものにできる確かな資質を有しています。

## 黒岩陽一調教師コメント

重心は低いですが胴部には十分な長さがあり、数字以上に馬体を雄大に見せてくれるのは好印象。シルエットのバランスがとても良く、パドックで賞賛される未来が想像できました。大活躍してくれているルージュエヴァイユの近親ということもあって、セレクトセルの時から注目していました。そして、実際に依頼のお話を頂いた時は本当に嬉しかったです。ジャスタウェイ産駒は概ね気性も穏やかで操作性が高いタイプが多く、その辺りはルージュエヴァイユにも通じます。牡馬ですから皐月賞、ダービーの主役を担って欲しいし、それ相当の資質があると感じています。厩舎のスタイルは、他に比べると出走回数は多くありませんが、その分ひとつひとつ丁寧に馬を作っています。本馬も目標に向けて、フレッシュな状態でレースに送り出すことを意識し結果を出したいと考えています。

ハーツクライ	* サンデーサイレンス	Halo
Heart's Cry	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2001	アイリッシュダンス	* トニーピン
	Irish Dance	* ピューバーダンス
ジャスタウェイ		
Just a Way	ワイルドアゲイン	Icecapade
鹿 2009	シビル	Wild Again
	Sibyl	Bushel-n-Peck
	鹿 1999	
	* シャロン	Mo Exception
	Charon	Double Wiggle
	ガリレオ	Sadler's Wells
牡	Galileo	Urban Sea
鹿毛	カインド	* デインヒル
2023.2.15生	Kind	Rainbow Lake
	ロミタス	Niniski
* オンラインドリーム	Lomitas	La Colorada
Online Dream		
黒鹿 2018	デンドロップ	* デインヒル
	Danedream	
	Danedrop	Rose Bonbon

デインヒル:M4×M4



## 管理予定調教師

## 黒岩陽一調教師(美浦)

◆1980年12月22日生 ◆2012年開業(13年目) ◆JRA通算179勝 ◆JRA重賞7勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- アスコリビチエーノ:阪神JF(G1) ●ブレークアップ:アルゼンチン共和国杯(G2) ●ペリエール:ユニコーンS(G3)
- ミュゼエイリアン:毎日杯(G3) ●リッカルド:エルムS(G3) ●パッシングスルー:紫苑S(G3)
- ルージュエヴァイユ:エリザベス女王杯(G1)2着、大阪杯(G1)3着 ●ラブリイユアズ:阪神JF(G1)2着
- シーズンズギフト:ニュージーランドT(G2)2着 ●ドゴール:サウジアラビアRC(G3)2着



## ファミリー(母系)

母の父 フランケル Frankel は英國産、全欧年度代表馬、英14戦全勝、英2000ギニー-G1。英愛・仏チャンピオンサイアー。主な産駒:ソウルスター・リング(オークス-G1)、グレナディアガーズ(朝日杯フューチュリティS-G1)。【IBMS:主な産駒】モズメイマイ(チュー・リップ賞-G2)、ノープルトゥルース(ジャー・ジーS-G3)、ルージュエヴァイユ(エリザベス女王杯-G1 2着)

母 \*オンラインドリーム(18 Frankel) 英国産、わが国で1勝。本馬が初仔  
祖母 \*デインドリーム Danedream(08 Lomitas) 独国産、全欧3歳牝馬チャンピオン、仏2勝、凱旋門賞-G1、Critérium du Fonds Européen de L'Elevage-L 3着、サンクルーダ賞-G1 4着、伊1勝、伊オークス-G2、伊ダービー-G2 3着、独年度代表馬、独4勝、バーデン大賞典-G1(2回)、ベルリン大賞典-G1、バーディッシュン・ウンテルネーメン大賞典-G2、ヴィンターケーニギン賞-G3 3着、Oppenheim-Rennen-L 3着、英1勝、キングジョージ六世&クイーンエリザベスS-G1。産駒

フェイラク Faylaq(駄 Dubawi) 英3勝、Magnolia S-L 3着、カンバランドロッジ S-G3 4着  
\*ナッシングバッドドリームズ Nothing But Dreams(牝 Frankel)不出走。産駒  
ルージュエヴァイユ(牝 ジャスタウェイ) 4勝、ユートピアS、中山湖特別、デイジー賞、エリザベス女王杯-G1 2着、府中牝馬S-G2 2着、エプソムC-G3 2着、大阪杯-G1 3着、フローラS-G2 5着、  
デインバランス(牝 エピファネイア) 1勝、アルテミスS-G3 4着  
リーチュアドリーム(牝 \*マインドユアビスケット) 1勝、  
ドリーミーデイ(牝 Le Havre) 1勝、  
④

曾祖母 デインドロップ Danedrop(99 \*デインヒル)不出走。独最優秀繁殖牝馬。産駒  
ヴェニスビーチ Venice Beach:愛1勝、英1勝、チェスター・ヴァーズ-G3、从入着、パリ大賞典-G1 3着  
プロードウェイ Broadway:愛2勝、デニー・コーデル・ラヴァラックS-G3  
イリノイ Illinois:愛1勝、从入着、クリトリウムド・サンクル-G1 3着  
デビュータント Debutante:从1勝、Prix Tantieme-L 3着。  
リーム Dare to Dream(ヴァントー賞-G3)の母

## 配合診断

女傑デインドリームが存在感を示す母系、  
“ジャスタウェイの奇跡”を再現する同血配合

母オンラインドリームは、女傑デインドリーム(凱旋門賞、キングジョージ6世&クイーンエリザベスS)を母に持つ超良血馬。その全姉ナッシングバッドドリームズは、不出走で繁殖牝馬となり、初年度にジャスタウェイと交配すると、ルージュエヴァイユ(エリザベス女王杯2着、大阪杯3着)を産みました。つまり、本馬とルージュエヴァイユは、父が同じで母同士が全姉妹なので、100%同血です。母はデインヒル3×3、という大胆なインブリードを持ちますが、母方にデインヒルを持つジャスタウェイ産駒は成功しており、ダノンザキッド(ホープフルS)、テオレーマ(JBCレディスクラシック)が出ています。このほか、ハーツクライとLomitasのニックス(サリオス、ダノンベルーガが出る)も内包するなど、どの角度から眺めても非の打ちどころがない配合構成といえます。

## ビキニパレードの23

全400口 | 1口出資額40,000円(税込) | 総額1,600万円(税込)

生産牧場 奥山ファーム 育成牧場 エクワインレーシング(予定)

22

父  
ニューアイザーズデイ

×

母  
ビキニパレード(母の父  
キングカメハメハ)

能力基準の高い配合に光る堅実性、勝利を重ね大舞台で波乱を呼べ

## 現時点における馬体の特徴と適性

G1ダービー馬にしてリーディングサイアー、首位BMSのタイトルも得た名馬キングカメハメハ産駒の母。半姉にG2阪神牝馬S2着のベルルミエール、G3新潟2歳S馬ヴゼットジョリー、一族にG1英1000ギニー勝ちのマビシュがいる一本筋の通った名門母系の出身者です。4歳春から繁殖生活に入り初年度の配合相手に、G1ブリーダーズCジュヴェナイルを制した気鋭種牡馬でもあるニューイヤーズデイが選ばれました。父の産駒は仕上がり早いスピード型が多く、米国供用時代にG1ウイナーも送り出しています。この父と母の初仔となる牝駒が、本馬ということになります。長く、スッキリとした首差し、深みがある胸前、腰にかけてのラインが綺麗な上に、幅があり、背筋も発達している背中、形状の良さが際立つトモ、伸びやかな胴、気になる箇所が皆無の前肢、飛節の可動域が大きく、後駆との連動性も高い後肢といったパートからなる好馬体。ボリューム感と柔軟性の双方を存分に備えています。身体に強さがあることから、早期デビューが実現可能。2歳夏から、芝、ダートを問わぬ豊かなスピードを遺憾なく発揮し、マイル戦線のスター街道を邁進する姿が見せられる素晴らしい資質の持ち主です。

## 嘉藤貴行調教師コメント

体の大きさはそこまでありませんが、歩きのバランスも良くて、何よりきれいな脚運びでスムーズな歩様を見せてもらいました。馬見せの中も立派に立ってくれていて、人間との信頼関係もしっかりと築けていると思いました。馬体はこれから成長していくので、サイズ感は心配ないと考えています。血統的には芝・ダート共にこなしてくれそうですが、歩きの印象からは素早く動けそうで、桜花賞の路線に乗せることができれば楽しみが増えそうです。厩舎としてはレースに向かうまでのメンタルを最も大事にしています。調教で追い込み過ぎて苦しい状態でレースに臨むことがないよう、本馬の調教時もそのあたりをしっかりと見極めて、毎回フレッシュな状態で臨戦し勝利に繋げたいと思います。開業3年目、そろそろ重賞タイトルにも届くよう頑張っていきます。

	マキアヴェリアン Machiavellian	Mr. Prospector
ストリートクライ Street Cry	Coup de Folie	
黒鹿 1998	Troy	
ヘレンストリート Helen Street	Waterway	
* ニューイヤーズデイ New Year's Day	Dixieland Band	
鹿 2011	Dixie Union	She's Tops
ジャストホイッスルディキシー Justwhistledixie	Honour and Glory	
黒鹿 2006	General Jeanne	Ahpo Hel
メス 栗毛 2023.3.8生	キングマンボ Kingmambo	Mr. Prospector
	King Kamehameha	Miesque
ビキニパレード Bikini Parade	* マンファス Manfath	* ラストタイクーン Pilot Bird
黒鹿 2018	* サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo
フレンチビキニ French Bikini	Wishing Well	
鹿 2002	* フェンジー Fuenji	Saumarez
	Belle et Chere	Belle et Chere

Mr. Prospector:S4×M4 Halo:M4×S5



## 管理予定調教師

## 嘉藤貴行調教師(美浦)

◆1981年11月5日生 ◆2022年開業(3年目) ◆JRA通算40勝 ◆JRA重賞0勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- バグラダス:新潟2歳S(G3)4着、朝日杯FS(G1)5着 ●カンティーユ:南総S、ラピスラズリS(L)2着 ●パウォレ:会津S、ながつきS2着
- ジョージテソーロ:昇竜S2着、カトレアS2着 ●セッタレラスト:日高S ●ラブリークイーン:古町S ●マリネロ:八代特別
- ブルームスペリー:2勝クラス、初音S4着 ●ベンティメント:2勝クラス ●コスモコラッジョ:利根川特別2着、いわき特別2着



## ファミリー(母系)

母の父 キングカメハメハは早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】ワグネリアン(ダービー-G1), ウショバテソーロ(ドバイワールドC-G1), ジオグリフ(皐月賞-G1), ブラストワンピース(有馬記念-G1), デアリングタクト(牝馬三冠), ソダシ(桜花賞-G1)

母 ビキニパレード(18 キングカメハメハ) 1戦。本馬が初仔  
祖母 フレンチビキニ(02 \*サンデーサイレンス) 4勝。産駒

ヴゼットジョリー(牝 ローエンゲリン) 3勝、新潟2歳S-G3、月岡温泉特別、アーリントンC-G3 4着、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1 5着

ベルルミエール(牝 \*スウェプトオーヴァーボード) 4勝、長岡京S、久多特別、阪神牝馬S-G2 2着、ニュージーランドT-G3 3着、北九州記念-G3 3着、同5着、C B C賞-G3 4着、同5着、ファルコンS-G3 4着。産駒

ミノベルル(牡 エピファネイア) 東海②1勝  
ベルスール(牝 \*スウェプトオーヴァーボード) 1勝、ファンタジーS-G3 2着

デビットバローズ(牡 ロードカナロア) 4勝、寿S、須磨特別、春日井特別、大阪城S-L 2着、新潟大賞典-G3 4着、○  
オレンジビキニ(牝 タニノギムレット) 入着、東海②2勝

曾祖母 \*フェンジー Fuenji(94 Saumarez) 仏国産、仏3勝, Prix Ronde de Nuit-L. 産駒

フレンチアイディア:3勝、日田特別、くすのき賞、忘れな草賞-OP 2着  
四代母 ベルエシェール Belle et Chere(85 Lyphard) 仏入着。産駒

ハイメア High Mare:仏 2勝, Criterium de l'Ouest-L 2着、ボワ賞-G3 4着

五代母 マジ Madge(75 Roi Dagobert) 仏 1勝。産駒

マビシュ Ma Biche:英・仏 2歳牝馬チャンピオン、仏英 7勝、英1000ギニー-G1, チェヴァリーパークS-G1, フォレ賞-G1, ロペールバパン賞-G1, Prix La Fleche-L, Prix Imprudence-L, モルニ賞-G1 3着。

\*エレクトラム Elektrum(ジョンC.マビー S-G2), サンデーズブランチ Sunday's Brunch(グレイドベラルデリ賞-G3), プレシドラック Blessed Luck (ドルメーロ賞-G3) の曾祖母

## 配合診断

牝馬の大物を輩出する傾向ある母の資質、父との好相性を含め早期から活躍の予感

母ビキニパレードはヴゼットジョリー(新潟2歳S)、ベルルミエール(阪神牝馬S2着)、ベルスール(ファンタジーS2着)、デビットバローズ(現4勝)をきょうだいに持つ良血。「父キングカメハメハ、母の父サンデーサイレンス」という繁殖牝馬は成功しており、ソダシとママコチャヤの姉妹、デアリングタクトなど、とくに牝馬の大物を出す傾向が見られます。父ニューアイザーズデイは現3歳が初年度産駒。3歳世代限定の種牡馬ランキングで9位につけています。芝・ダート兼用のマイラー種牡馬として手堅い成功を収めています。本馬のように母方にキングカメハメハとサンデーサイレンスを併せ持つパターンは、出走7頭中5頭が勝ち上がる好成績。本馬は仕上がりの早い芝向きの牝系出身なので、早い時期の2歳戦から始動し、芝短距離を中心で活躍するでしょう。



重賞を制した母の夢の初陣、快速の父の血が桜舞台の主演へ導く

#### 現時点における馬体の特徴と適性

G1ドバイワールドC、G1有馬記念などに勝ち、国内外のターフを沸かせた名馬ヴィクトワールピサ。母はその産駒として当クラブに所属し競走馬デビュー、2歳8月の新馬戦、続く500万下サフラン賞、3歳5月のL白百合Sと勝ち鞍を重ね、G1秋華賞にも駒を進めました。古馬となってからは牝馬重賞戦線を歩み、4歳8月のクイーンSでは、中団追走から差し脚を伸ばして勝利する鮮やかなレース振りで、念願の重賞制覇を達成しました。6歳春から繁殖生活を開始し、愛2歳G1フィニックスS、G1愛2000ギニーを連勝した強豪シスキンを父に迎えて誕生した初仔となる牝駒が、本馬ということになります。細く、しなやかな首差し、肩の傾斜角度が良く、深みもある胸前、短めの背中と伸びやかな胴、形状が綺麗なトモ、高い運動能力を存分に發揮できる前肢、曲飛でも、まったく硬さを感じさせない後肢といったパーツを備える馬体。バランスの良さと、筋肉、韌帯の柔軟性が、強力なセールスポイントと言えます。成長の余地も大きく、しっかりと準備を整え、2歳秋から芝のスピードを活かせる舞台でデビューするのが良いでしょう。切れ味鋭い末脚を武器に、牝馬クラシック戦線をリードする存在にもなり得る、懐の深さを有しています。

#### 加藤征弘調教師コメント

立ち姿からも全体的にバランスの取れたシルエットで好感が持てます。そしてトモ幅がしっかりとあるので、歩かせても柔らかみがある動きが見て取れました。スピードや瞬発力にも長けていそうなタイプになるでしょう。父シスキンはまだ日本で産駒が走っていないが、絶対的なスピードを遺伝してくれそうですから、日本の競馬に対応できる血統だと思います。母レッドアネモスは重賞馬で、母系からは多くの活躍馬が出ており、こちらも繁殖牝馬として大いに期待できます。開業23年、今まで数多く勝たせて頂きましたが、その要因のひとつは厩舎のチームワーク。各馬の担当者はいますが、午後のチェック時に全員で状態を把握し、細かなミスも見逃さないように情報共有しています。本馬も厩舎全体で見守り、その中で桜花賞の路線へ突き進めるように励んでいきます。

## レッドアネモスの23

全400口 | 1口出資額90,000円(税込) | 総額3,600万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)

	アンブライドルズソング Unbridled's Song	Unbridled
ファーストディフェンス First Defence	Trolley Song	
鹿 2004	Seattle Slew	
*シスキン Siskin	Honest Lady	Toussaud
鹿 2017	Green Desert	
バードフラウン Bird Flown	Oasis Dream	Hope
鹿 2011	Zafonic	
	Silver Star	Monroe
メス 黒鹿毛 2023.3.8生	*サンデーサイレンス *サンデーサイレンス	
	Neo Universe	*ポインテッドバス
ヴィクトワールピサ Victoire Pisa	Machiavellian	
黒鹿 2007	Whitewater Affair	Much Too Risky
レッドアネモス Red Anemos	サクラバクシンオー	サクラユカオー
鹿 2016	Sakura Bakushin O	サクラハゴロモ
マチカネハヤテ Machikane Hayate	ペルセゾン	*ベリファ
鹿 2005	Belle Saison	*ヴァインゴールド

Mr. Prospector:M5×M5



#### 管理予定調教師

#### 加藤征弘調教師(美浦)

◆1965年9月14日生 ◆2002年開業(23年目) ◆JRA通算660勝 ◆JRA重賞14勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- シャドウゲイト:シンガポール航空国際C(星G1) ●ノンコノユメ:フェブラーS(G1) ●グレンツェント:東海S(G2)
- エコロブルーム:ニュージーランドT(G2) ●アドマイヤベル:フローラS(G2) ●フィフスベル:京成杯AH(G3)
- ビットファイター:武蔵野S(G3) ●グラティアス:京成杯(G3) ●トーセンプライド:兵庫ゴールドT(Jpn3)2回
- パワーストラグル:白山大賞典(Jpn3)



#### ファミリー(母系)

母の父 ヴィクトワールピサ	は千歳産、最優秀3歳・古牡馬、中央・UAE8勝、ドバイワールドC-G1、皐月賞-G1、有馬記念-G1。主な産駒:ジュエラー(桜花賞-G1)、アサマノイタズラ(セントラル記念-G2)。【B M S:主な産駒】アートハウス(ローズS-G2、愛知杯-G3)、オニヤンコボン(京成杯-G3)、ラブリュアアイズ(阪神ジュベナイルフィリーズ-G1 2着)、ウォーターリヒト(きさらぎ賞-G3 2着)
母 レッドアネモス	(16 ヴィクトワールピサ) 4勝、クイーンS-G3(芝1800m)、白百合S-L(芝1800m)、サフラン賞(芝1600m)、南関東②入着、マリーンC-JPN3 5着。本馬が初仔
祖母 マチカネハヤテ	(05 サクラバクシンオー) 5勝、伏見S、石清水S、中京日経賞、かさぎ賞。産駒: バンデルオーラ(社トーセンラー) 4勝、テレQ杯、小郡特別、④レジェモー(牝 オルフェーヴル) 3勝、新津特別 ウォーターピオニー(牝 ヴィクトワールピサ) 3勝。産駒: ウォーターリヒト(牡 *ドレフォン) 1勝、きさらぎ賞-G3 2着、シンザン記念-G3 3着、④レッドアライヴ(牡 マンハッタンカフェ) 2勝 エイカイマドン(牝 ハーツクライ) 2勝 ハルマッタ(牝 マンハッタンカフェ) 1勝。産駒: ポルタドマール(駒 ストロングリーン) 2勝、④
曾祖母 ベルセゾン	(91 *ベリファ) 3勝。産駒: アグネスアーケ:4勝、早春S、伏見特別、天皇賞(秋)-G1 2着、毎日王冠-G2 2着、札幌記念-JPN2 2着、マイルチャンピオンシップ-G1 4着 スウェイニングベル:高知公19勝、珊瑚冠賞、広島公2勝
四代母 *ヴァインゴールド	Vain Gold(79 Mr. Prospector)米国産、北米3勝、ガーデニアS-G3、デムワーゼルS-G1 3着。産駒: ビハインドザマスク:10勝、スワンS-JPN2、セントウルS-JPN3、京都牝馬S-JPN3。マスクトイーヴァ(阪神牝馬S-G2、ローズS-G2)、サンライズソア(平安S-G3、名古屋大賞典-JPN3)の祖母 ファンタム ジェット Phantom Jet:北米13勝、タンパベイダービー-G3、ウッドローンS-G3、Heritage S-L。種牡馬 ヴァイオレットラブ:7戦。コイウタ(最優秀古牡馬、ヴィクトリアマイル-JPN1)、ペールドインパクト(ディセンバーS-L)の母

#### 配合診断

選び抜いた父のスピードが3歳春に開花宣言、繁殖牝馬としての高い資質を初仔が実証

母レッドアネモスはクイーンS(G3)の勝ち馬。4代母ヴァインゴールドのファミリーは優秀で、コイウタ(ヴィクトリアマイル)、ビハインドザマスク(スワンS)、マスクトイーヴァ(阪神牝馬S)など多くの活躍馬が誕生しています。母の全姉ウォーターピオニーは、初仔からウォーターリヒト(きさらぎ賞2着、シンザン記念3着)を出しました。本馬の母レッドアネモスは、競走馬時代の実績は姉ウォーターピオニーよりも上。本馬はその初仔ですから、いやが上にも期待が高まります。父シスキンは現役時代に愛2000ギニー(G1・芝8F)を制覇。Best in Showにさかのぼる名門牝系で、Unbridled's Songやダンシングブレーヴなど、日本向きの素軽い血を多く保有しており、血統を重視する向きからは注目されている種牡馬です。桜花賞路線で楽しめそうなマイラーでしょう。

## ブランシェールの23

全400口 | 1口出資額45,000円(税込) | 総額1,800万円(税込)

生産牧場 門別牧場 育成牧場 門別牧場(予定)



オープン馬となった全兄を超える挑戦、桜のヒロイン争いに加わりたい

## 現時点における馬体の特徴と適性

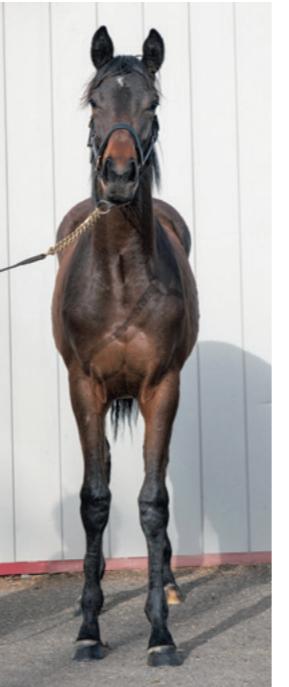
母は、世界レベルでの超一流サイアーとして、競馬史に名を残すディープインパクト初年度産駒の一頭。現役時代は、公営名古屋に遠征し、デビュー2戦目となる交流特別競走で3馬身差の勝利を飾りました。その祖母にG1ケンタッキーオークス、G1スピニスターSなど米G1を4勝した名牝ディスピュートがいる血統の良さもあり、5歳春から繁殖生活を開始しています。これまでの産駒実績では、G1ダービー、G1天皇賞・秋を制したエイシンフラッシュを父に持つレッドライデンを輩出。3勝クラス初富士Sに勝ち、オープンクラス入りを果たしてくれました。他の産駒も中央、地方で堅実に勝利を挙げています。本馬はレッドライデンの軌跡を追いかける6歳下の全妹。長く、しなやかな首差し、ゆったりとした背中、形状が綺麗なトモ、伸びがある、柔軟性に富んだ胴、脚向ぎに問題がない前肢、飛節の伸びが良好な後肢といったパーツからなる馬体は、シャープなシルエットとバランスの良さが、有力なセールスポイントとなっています。育成過程を順調に過ごし、しっかりとした芯を通して2歳秋にデビュー戦を迎えるのが理想。3歳牝馬G1レースを含む、芝の重賞戦線で兄姉を超える戦績を残せる可能性を感じています。

## 古賀慎明調教師コメント

この時期としては脚長でバランスのいい馬体。兄姉の写真も見せてもらいましたが似た雰囲気を感じます。まだまだ上にも伸びそうなので、将来はグッドルッキングな馬になるのではないかでしょうか。歩様も前捌きが軽やかでスムーズ、芝が良さそうなフットワーク、体型からも距離はこなしそうです。気性的な面なども含め、成長過程を見極めながら芝の大きいところを狙いたいと思います。厩舎の方針はフィジカルもメンタルも健康で競馬にいけるようにと意識しています。調教師としての年月も長くなりましたが、常に新しい知識などを入れながら、馬に対するアプローチをアップデートしていきたいと思います。今年から引退した柴山元騎手も厩舎に入ってくれたので、より調教の精度も高められるはず。レッドテリオスが新馬戦を勝ちましたが、本馬もそれに続けるよう頑張っていきます。

	キンギングマンボ	Mr. Prospector
* キングズベスト	Kingmambo	Miesque
King's Best		
鹿 1997		Lombard
	アレグレッタ	Anatevka
エイシンフラッシュ		
Eishin Flash		
黒鹿 2007		
	プラティニ	Surumu
* ムーンレディ	Platini	Prairie Darling
Moonlady		
黒鹿 1997		Sure Blade
	ミッドナイトフィーヴァー	Midnight Fever
		Majoritat
		Halo
	* サンデーサイレンス	
ディープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002		Alzao
	* ウィンドインハーヘア	Burghclere
ブランシェール		
Blancheur		
鹿 2008		
	シーキングザゴールド	Mr. Prospector
* アドヴァーシティ	Seeking the Gold	Con Game
Adversity		
黒鹿 1999		Danzig
	ディスピュート	
Dispute		Resolver

Mr. Prospector:S4×M4



## 管理予定調教師

## 古賀慎明調教師(美浦)

◆1965年6月11日生 ◆2006年開業(19年目) ◆JRA通算348勝 ◆JRA重賞7勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- サンテミリオン:オーカス(G1) ●アサヒライジング:クイーンS(G3) ●アーバニティ:オーシャンS(G3)
- ワンプレスアウェイ:愛知杯(G3) ●レオマイスター:ラジオNIKKEI賞(G3) ●アサティスボイ:新潟ジャンプS(J-G3)
- ピュアブリーボ:オーカス(G1)2着 ●ロジリオン:クロッカスS(L)、京王杯2歳S(G2)2着 ●アガラス:東京スポーツ杯2歳S(G3)2着
- アジュールローズ:プリンシバルS



## ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)、【B M S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 ブランシェール(08 ディープインパクト)東海②1勝。産駒  
ゴールドダスト(14 牝 黒鹿 \*カジノドライブ)北海道公1勝  
レッドランサー(15 牝 黒鹿 ロードカナロア)3勝  
レッドライデン(17 雄 青鹿 エイシンフラッシュ)4勝、初富士S(芝2000m), ファルコンS-G3 5着  
ナッシングオンユー(18 牝 黒鹿 ベルーサ)東海公1勝、北海道公2勝、④ノアペルーサ(19 牝 黒鹿 ベルーサ)中央・南関東②入着、高知公1勝、④スイープラン(20 牝 黒鹿 \*シャンハイボビー)1勝、④レッドライトニング(21 牝 黒鹿 エイシンフラッシュ)入着、④

祖母 \*アドヴァーシティ Adversity(99 Seeking the Gold)米国産、北米入着。産駒  
レッドオガ(牡 \*カジノドライブ)4勝  
キャットヴァース Cat Verse(牡 Tale of the Cat)不出走。産駒

トキヨー キャット Tokyo Cat(牡 ハットトリック)メキシコ13勝、Clasico Monarca  
レッドノバリオス(牡 Dynaformer)1勝  
レッドエクスプレス(牡 ディープインパクト)1勝  
ルノンキュール(牡 ゼンノロブロイ)1勝

曾祖母 ディスピュート Dispute(90 Danzig)北米9勝、スピニスターS-G1、ケンタッキー オークス-G1、ベルデムH-G1、ガゼルH-G1、ボニー ミスS-G2、マザーグースS-G1 2着、ラフィアンH-G1 2着(2回)、アスタリタS-G2 2着、ジョンA.モーリスH-G1 3着。\*プレインズウーマン Plainswoman(マヌエル J.ジラルデス賞-G3)の祖母、ギア アップ Gear Up(クリテリウム ド サンクルー-G1)、ウエスト コースト ベル West Coast Belle(ゴールデン ロッド S-G2)、ノリンベルガ Norimberga(バセアナ賞-G2)、ガランティーード Guaranteed(エアフィールドS-G3)、ミーノック Maioneach(ラウンド タワー S-G3)の曾祖母

## 配合診断

父の産駒の成功例を継承する自信の配合、大舞台での覚醒を信じたいクラブ所縁の母系

レッドライデン(ファルコンS5着)の全妹。父エイシンフラッシュはドイツ血統で構成され、現役時代に日本ダービー(G1)や天皇賞・秋(G1)を制覇しました。種牡馬としてはヴェラアズール(ジャパンC)、オニヤンコポン(京成杯)などを出しています。父は上がりの速い競馬を得意としましたが、重厚な血統構成ゆえ種牡馬としては素軽さに欠けるところもあります。したがって、それとは真逆のタイプであるディープインパクトを母の父に持ってくる配合は好ましく、実際に成功もしています。Seeking the Gold、Danzigなど、アメリカのスピード血統で構成されたスピード豊かな牝系も好ましく、自身に施されたMr.Prospectorのクロスも、父の代表産駒の一頭であるオニヤンコポンと同パターンでスピードを強化するのに役立ちます。芝向きのマイラー～中距離タイプでしょう。

## マレーナの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 信岡牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



半兄レッドゲイルを超越する資質、父子G1制覇の夢へ敢然と挑め

## 現時点における馬体の特徴と適性

現代の日本馬産界を代表するマイラー系種牡馬で、2歳首位種牡馬の経験も持つダイワメジャーの娘である母。パワフルなスピードを武器に、D1200~1600m戦で、3つの勝ち鞍をマークしました。6歳春から、繁殖生活を開始。3勝クラス秋嶺Sを勝ち、オープン入りを果たした当クラブ所属の現役馬レッドゲイルを筆頭に、JRAで複数の勝ち鞍を挙げているフクノワカバらを送り出し、母馬としての評価を着実に上昇させています。そして、父に当クラブ所属馬として走り、G1スプリンターズS連覇の歴史的快挙を達成したレッドファルクスを迎えて誕生した第6仔の牡駒が本馬となります。太く、力強い首差し、厚みがあり、胸筋も豊富な胸前、腰にかけてのラインが良好な背中、容積の大きい形状も綺麗なトモ、肋骨周辺の張りが目立つ胴、骨量があり、腱も丈夫な前肢、飛節に力感がある後肢といった優れたパートを保持。文句のない馬体は、キビキビとしたリズム感に優れた歩きを生み出す運動性の高さを有しています。体幹が強く、気性も前向きなことから、仕上がりは早く、2歳夏にはデビュー戦を迎えられそうな印象。父を彷彿とさせる“芦毛のスプリント王”誕生の時へ、夢を加速させていけるはずです。

## 矢嶋大樹調教師コメント

所属していた手塚厩舎で慣れ親しんだ母マレーナ、その子供のレッドゲイル、そしてレッドレナートの全弟にあたる本馬。縁ある血統ですから、依頼して頂いたことにはとても感謝をしています。同時に、しっかりと勝利を重ねているファミリーなので、結果を出さないといけない使命と責任も感じています。全兄も見ていますが、歩様のスマーズなどは受け継いでおり、芝にも対応ができそうな雰囲気は良く似ているように思います。開業1年目ですが厩舎のスタイルとしては、しっかりと調教を積んでより良い状態で出走できるように努めています。また競馬も調教の一貫なので、馬によっては時に適正と思われない条件を使う事もありますが、馬に競馬を覚えてもらうには必要だと考えています。マレーナは助手時代に活躍してくれましたが、本馬で母を超えるように頑張ります。



## アスタウンドメントの23

全400口 | 1口出資額110,000円(税込) | 総額4,400万円(税込)

生産牧場 辻牧場 育成牧場 辻牧場・BTC(予定)



日米のG1を席捲した屈強な母系、三冠馬の栄光の軌跡を再び

## 現時点における馬体の特徴と適性

母はG1セクレタリアトSなどを制し、米芝牡馬王者に選出された超一流グラスホースで、種牡馬となり、北米チャンピオンサイバーの栄誉にも浴したキトゥンズジョイ産駒。半弟に米G1ペガサスワールドCターフ招待Sに勝ったカーネルリアムを持つ米名門母系の出身者です。その第2仔は日本の三冠馬コントレイルと配合され誕生した、未来への希望に充ちた牡駒。しなやかであります、強靭さも窺わせる首差し、背中、腰、臀部にかけて描かれた力強さを感じるライン、伸びがあり、肋骨周辺の張りも素晴らしい胴、大きはないものの、形状が綺麗で、肉付きも申し分ないトモといったパートは、いずれも持つて生まれた素質の高さを象徴するものとなっています。また、軽快な歩きを演出している前肢、飛節に力があり、大きな推進力を生み出している後肢と、脚元がしっかりとしている点も、有力なセールスポイントといえるでしょう。脚の長さ、胴伸びの良さから、芝中長距離戦への適性が高いことも、ビッグレースを戦い抜く上でのアドバンテージ。仕上がり早く、2歳夏、秋初旬のデビューが見込まれますが、父譲りの3歳を迎えてからの成長力も、大成への強力な後ろ盾となるはずです。

## 池江泰寿調教師コメント

近親馬に日本での実績はありますが母は米国血統。それでも、今のところ見た目にアメリカンのダートっぽさは皆無で、かえってスピードや瞬発力の素地が整っているように映ります。それは父にコントレイルを迎えたことで、日本の競馬に適応する要素が強く表れているのだと思います。5月の誕生日ですが、骨格はしっかりしていて、これから成長に応じて筋肉の量は増加していくでしょう。まだまだシルエットは良くなってくるはずで、本馬には無限の可能性を感じています。この血統、この雰囲気なら父子三代のクラシック制覇も夢ではありません。そして、私の最も勝ちたいレースである凱旋門賞を目指す想いも膨らみます。本当に素晴らしい素質を備えた本馬を預けて頂き、感謝すると共に会員の皆様と大きな喜びを共有できればと思っています。

	* サンデーサイレンス	Halo
ティープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	* ウィンドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
コントレイル		
Contrail		
青鹿 2017	アンブライドルズソング	Unbridled
	Unbridled's Song	Trolley Song
* ロードクロサイト		
Rhodochrosite		
芦 2010	フォークロア	Tiznow
	Folklore	Contrive
牡		
鹿毛		
2023.5.8生	エルプラド	Sadler's Wells
	Kitten's Joy	Lady Capulet
* アスタウンドメント		
Astoundment	栗 2001	Kitten's First
鹿 2016	バーナーディニ	A.P.Indy
	Amazement	Bernardini
アメイズメント		Cara Rafaela
Amazement	鹿 2011	Silver Hawk
		Wonder Again
ワンダーアゲイン		Ameriflora
Wonder Again		

Roberto:M5×M5



## 管理予定調教師

## 池江泰寿調教師(栗東)

◆1969年1月13日生 ◆2004年開業(21年目) ◆JRA通算845勝 ◆JRA重賞95勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- オルフェーヴル:クラシック三冠、有馬記念(G1)2回 ●ドリームジャーニー:有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)
- ミッキークイーン:オークス(G1)、秋華賞(G1) ●サトノダイヤモンド:菊花賞(G1)、有馬記念(G1)
- アルアン:皐月賞(G1)、大阪杯(G1) ●ラブリーデイ:天皇賞・秋(G1)、宝塚記念(G1) ●トーセンジョーダン:天皇賞・秋(G1)
- ペルシアンナイト:マイルCS(G1) ●サトノアラジン:安田記念(G1) ●ママコチャ:スプリンターズS(G1)



## ファミリー(母系)

母の父 **キトゥンズ ジョイ** Kitten's Joy は米国産、米芝牡馬チャンピオン、北米9勝、セクレタリアトS-G1。北米総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:カメコ(英2000ギニー-G1)、\*ジャンダルム(スプリンターズS-G1)。【B M S:主な産駒】チャンネル キャット(マンノウォー S-G1)、ファイア アット ウィル(BCジュヴェナイル ターフ-G1)、ファー ブリッジ(ベルモントダービー招待 S-G1)

母 \*アスタウンドメント Astoundment (16 Kitten's Joy) 米国産、北米入着。産駒 ルージュキャルト(22 牝 栗 Liam's Map)未出走

祖母 アメイズメント Amazement (11 Bernardini)不出走。産駒

**カーネル リアム** Colonel Liam (牡 Liam's Map) 北米7勝、ペガサスワールドカップ タップ ターフ招待 S-G1 (2回)、オールド フォレスター ターフクラシック S-G1、ムニス メモリアル クラシック S-G2、Tropical Park Derby-L。種牡馬

マーヴェラス キトゥン Mahvelous Kitten (牝 Kitten's Joy) 北米3勝 グランド サー Grand Sir (牡 Tapiture) 北米1勝

曾祖母 **ワンダー アゲイン** Wonder Again (99 Silver Hawk) 北米7勝、ダイアナH-G1、ガーデンシティB C H-G1、ニューヨークH-G2、同2着、レイク ブラッドH-G2、ノーブル ダムゼルH-G3、フラワー ボウル招待 S-G1 2着、ボウゲイH-G3 2着、B C フィリー&メア ターフ-G1 3着、同4着、ジャスト ア ゲイム B C H-G2 3着、同-G3 3着、ビヴァリー ディー S-G1 4着、ギャラクシー S-G2 4着。産駒

\*レッドレイヴン:6勝、巴賞-L、同2着、ディセンバー S-L、福島民報杯-L、美浦S、百日草特別、東京スポーツ杯2歳S-G3 2着、新潟大賞典-G3 3着、福島テレビオープン-L 3着、アメリカ J C C-G2 4着、中山記念-G2 5着、函館記念-G3 5着

ストライキング ワンダー Striking Wonder:北米1勝。産駒 スティーヴィーズ フィリー Steve's Philly:北米1勝。産駒

**ヨーコース** Yo Cuz:北米3勝, New York Stallion Series S, Maddie May S, East View S

四代母 アメリフローラ Ameriflora (88 Danzig)不出走。産駒

\*グラスワンダー:最優秀2歳牡馬、9勝、有馬記念-JPN1 (2回), 宝塚記念-JPN1, 朝日杯3歳S-JPN1, 毎日王冠-JPN2。種牡馬

## 配合診断

完璧な相互補完を実現した理想的な配合、芝中距離の頂点を制しコントレイルの代表産駒へ

ペガサスワールドCターフ招待S(米G1・芝9F)を連覇したColonel Liamの甥。3代母 Wonder Again はグラスワンダーの全妹で、北米の芝G1レースを2勝。繁殖牡馬としてレッドレイヴン(東京スポーツ杯2歳S2着)を産んでいます。母の父 Kitten's Joy は米チャンピオンサイアー2回の名種牡馬。母アスタウンドメントは Roberto 4×4を持ち、全体に機動力に富む芝中距離血統といえます。そこに三冠とジャパンCなどを制したコントレイルが配されました。コントレイルは東京コースを最も得意としたようにストライドで走ったので、機動力に富むアスタウンドメントとの配合は相互補完的といえます。コントレイルの配合の核といえる Sir Ivor=Incantation=Cequillo のニアリーカロスを継続しているのも好感で、中山でマクリ、東京で差せるオールラウンドな芝中距離馬です。

# ボインビューティーの23

全400口 | 1口出資額150,000円(税込) | 総額6,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



米の最高峰を制した母系に底力、父を超える偉大な夢に挑む

## 現時点における馬体の特徴と適性

3歳6月から9月までの、3ヶ月弱の間にG1を5連勝し、「鉄の馬(アイアンホース)」と称えられた2000年欧洲年度代表馬ジャイアンツコーズウェイ。母はその産駒であり、同時に、トラヴァーズS、ブリーダーズCクラシック、ペガサスワールドC、ドバイワールドCと高額賞金が懸かるG1を4連勝した“スーパー馬”アロゲイトの半妹にあたります。本馬はディープインパクトと父仔三冠制覇の偉業を達成したコントレイルとマッチングされ登場、ボリューム感溢れる好馬体の持ち主です。ともに当クラブ所属馬であるルージュスタニング、ルージュカリーナなど牝馬の出産が続いている母にとって、初の牡馬であること、注目度を高める要因となっています。全体的に骨量が豊富で、重厚感に満ちたクビ、幅があり、筋肉量豊富な胸前、形状が良く、容積も申し分のないトモと、逞しさを際立たせるペーツが多いタイプですが、傾斜角度の良い肩、伸びやかな胴、理想的なラインを描く背中と、しっかりとバランスが取れている点も、強調すべきセールスポイント。諸関節の形状が良好な前肢、パワフルな推進力の原動力となっている後肢と、脚元にも問題はないだけに、中距離トップ戦線での息長い活躍が渴望されるところです。

## 友道康夫調教師コメント

母が大きな馬ということもあり、子供達も馬体が大きく硬くなりがちでした。ただ本馬はコンパクトな造りでフレームはそれほど大きくなく、その辺りは父の良さが出ているようで、日本の競馬に必要な“軽さ”を備えていると思えます。牧場やセリで見る限り、コントレイルの仔はバネのある歩き方をしています。母系が持っているアメリカのパワーと、素軽さがありバネのある父の長所がうまくミックスされれば、かなり楽しみな存在になるはずです。血統的なスケールが大きく、しかも母の仔では初の男馬。個人的には東京コースの長距離レースが好きなので、本馬でもダービーに出走し、優勝回数を増やせる夢をかなえたいと思います。厩舎としては前年より多く勝つことを目標に励んでおり、そのためには牧場や外厩と密にコミュニケーションを図ることが重要でそれを実践しています。



Storm Cat:M3×S5



## 管理予定調教師

### 友道康夫調教師(栗東)

◆1963年8月11日生 ◆2002年開業(23年目) ◆JRA通算721勝 ◆JRA重賞65勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- ドウデュース:日本ダービー(G1)、有馬記念(G1) ●アドマイヤマーズ:香港マイル(香G1)、NHKマイルC(G1)
- ワールドプレミア:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1) ●ヴィプロス:ドバイターフ(首G1)、秋華賞(G1)
- ヴィルシーナ:ヴィクトリアマイル(G1)2回 ●マカヒキ:日本ダービー(G1) ●ワグネリアン:日本ダービー(G1)
- ジャステインミラノ:皐月賞(G1) ●アンライバルド:皐月賞(G1) ●シュヴァルグラン:ジャパンC(G1)



## ファミリー(母系)

母の父 ジャイアンツ コーズウェイ Giant's Causeway は米国産、全歴年度代表馬、愛仮英9勝、エクリプスS-G1。北米2歳チャンピオンサイアー。主な産駒: \*ブリックスアンドモルタル(B Cターフ-G1)、【B M S:主な産駒】ガンランナー(B Cクラシック-G1)、ビューティーパーラー(仮1000ギニー-G1)、\*ホークビル(エクリプスS-G1)、\*レモンポップ(チャンピオンズC-G1)、フェブラー S-G1

母 \*ボインビューティー Boyne Beauty (16 Giant's Causeway) 米国産、不出走。産駒  
チェックエンジンライト Check Engine Light (20 牝 Uncle Mo) 北米1勝  
ルージュスタニング (21 牝 鹿 Into Mischief) 1勝、(○)  
ルージュカリーナ (22 牝 鹿 エビファネイア) 未出走

祖母 バブラー Bubbler (06 Distorted Humor) 北米6勝、Gallery Furniture Distaff S-L, Marie G. Krantz Memorial H, Sam Houston Distaff S, Irving Distaff S, ウィジャボードディスタフH-G3 3着。産駒

アロゲイト Arrogate (牡 Unbridled's Song) 米3歳牡馬チャンピオン、  
北米6勝、B Cクラシック-G1、ペガサスワールドカップ招待S-G1、  
トラヴァーズS-G1、パシフィッククラシックS-G1 2着、サンディエゴH-G2 4着、UAE 1勝、ドバイワールドC-G1。種牡馬

オザレ Osare (牡 Medaglia d'Oro) 北米2勝、Dueling Grounds Oaks  
ダイヤモンドオーレ Diamond Ore (牡 Tapit) 北米1勝、Busanda S 3着

曾祖母 グリーシェル Grechelle (95 Deputy Minister) 北米2勝、ゴールデンロッドS-G3 3着。産駒

アンブライドルド フェム Unbridled Femmes: 北米2勝、Valdade S, Edgewood S-L 2着、Bourbonette Breeders' Cup S-L 3着、リグレットS-G3 4着

四代母 メドウスター Meadow Star (88 Meadowlake) 米2歳牝馬チャンピオン、北米11勝、B Cジュヴェナイルフィリーズ-G1、マザー グースS-G1、エイコーンS-G1、プリゼットS-G1、スピナウェイS-G1、メイドロンS-G1、カムリーS-G2、スカイラヴィルS-G2、アストリアB C S-G3。ベルガランティ Belle Gallantey (デラウェアH-G1, ベルデイムS-G1) の曾祖母

## 配合診断

母の半兄は米3歳王者で圧倒的なパワーを内包、父コントレイルの名を高める会心の配合

母ボインビューティーは不出走ながら、米最優秀3歳牡馬に輝いたArrogate (BCクラシック、ドバイWCなどG1を4勝) の半妹にあたる良血。母の父Giant's Causewayは現役時代に欧州で6つの芝G1を制覇し、種牡馬としては北米で3回チャンピオンサイアーの座につきました。父コントレイルは無敗で三冠を制覇したほか、ジャパンCを勝った芝中距離向きの超大物で、ディープインパクトに最もよく似た後継種牡馬として大きな期待を集めています。米チャンピオンサイアーのInto Mischiefを父に持つ本馬の半姉ルージュスタニングは、芝1600mで新馬勝ちを果たしました。母はDistorted Humor、Deputy Ministerと、パワー型の血を豊富に抱えているものの、優れたスピード能力を秘めているため、産駒は芝競馬にも適性を見せています。本馬は芝向きの中距離タイプでしょう。

## レッドシェリールの23

全400口 | 1口出資額125,000円(税込) | 総額5,000万円(税込)

生産牧場 富田牧場 育成牧場 富田ステーブル・BTC(予定)



G1の勝ち方を知る名馬が集結、輝かしい母系が世界へ連れ出す

## 現時点における馬体の特徴と適性

キャリア6戦すべてで入着を果たし、3歳春には共に東京芝1800mコースを舞台とした未勝利戦、500万下戦を連勝した母は、アスタルテ賞、ヴェルメイユ賞、オペラ賞とG1を3連勝し、全欧3歳牝馬チャンピオンに輝いたマンデシャの半妹にあたる名血馬。すでに2勝クラスHTB賞など3勝をマークしたレッドアルマーダ、3勝クラスにまで上がってきた現役馬レッドラマンシュなどを送り出し、繁殖牝馬としての実績を着実に積み上げている母と、クラシック三冠、ジャパンC、ホープフルSとG1を5勝した現代の名馬コントレイルとの組み合わせから誕生してきた本馬は、無限の可能性を秘める好素材となりました。細くて、長めのクビ、胸筋が十分に発達している胸前、伸びが良く、背中部分もゆったりとした胴、形状の良いトモ、長い脚となる馬体は、よく引き締まっている上に、バランス的にも申し分のないものとなっています。また、飛節の可動域が大きく、強力な推進力を生み出す後肢も、競走馬としての成功を予感させるセールスポイントです。母父ゼンノロブロイと似た雰囲気があり、芝中距離戦への適性は間違いないはず。早めに仕上がりそうですが、同時に成長力も兼備しています。

## 杉山晴紀調教師コメント

コントレイル産駒らしく馬っぷりが良い見栄えのする好馬体、ひと目でいい馬だと感じました。遅生まれでこれから成長するのは間違いない、もうひとつ幅が出て大きくなってくるでしょう。兄の活躍を見ても色々なタイプの子がいますが、本馬は体つきや歩様からスピード能力が高いイメージを持ちました。脚も長いので距離はこなしてくれそうで、芝の中距離を走れば必然と夢も広がります。これだけの馬を預けてもらい感謝すると共に責任も感じています。調教師として気をつけていることは、馬の成長曲線に合わせて使っていくこと。可能な限り早く使い出したい気持ちはありますが、馬のことを思えば、そうすることが大事。より長く競走生活を楽しんでもらうためにも、それが後々に生きてくると考えています。その中で本馬と一緒に重賞レースなど大舞台へ挑みたいと思います。

コントレイル	*サンデーサイレンス	Halo
		Sunday Silence Wishing Well
Contrail	Deep Impact	Alzao
	鹿 2002	Wind In Her Hair Burghclere
青鹿 2017	アンブライドルズソング	Unbridled
	Rhodochrosite	Unbridled's Song Trolley Song
芦 2010	フォーカロア	Tiznow
	Folklore	Contrive
牡 鹿毛 2023.5.10生	*サンデーサイレンス	Halo
	ゼンノロブロイ	Sunday Silence Wishing Well
レッドシェリール	Zenno Rob Roy	*マイニング
	黒鹿 2000	Roamin Rachel One Smart Lady
Red Cherir	ラヒブ	Riverman
	鹿 2011	Lahib Lady Cutlass
*マンダララ	マディリヤ	Diesis
	Mandalara	Madiriya Majanada
サンデーサイレンス: S3×M3		



## 管理予定調教師

## 杉山晴紀調教師(栗東)

◆1981年12月24日生 ◆2016年開業(9年目) ◆JRA通算265勝 ◆JRA重賞19勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- デアリングタクト:牝馬三冠 ●ジャステインパレス:天皇賞・春(G1) ●ケイティプレイブ:JBCクラシック(Jpn1)
- ガイアフォース:セントライト記念(G2)、フェブラリーS(G1)2着 ●エルトンバローズ:毎日王冠(G2) ●ウインテンダネス:目黒記念(G2)
- ミスニューヨーク:ターコイズS(G3)2回 ●エンペラーワケア:根岸S(G3) ●ルガル:シルクロードS(G3)
- アリーヴォ:小倉大賞典(G3)



## ファミリー(母系)

母の父	ゼンノロブロイ	白老産、年度代表馬、7勝、ジャパンC-G1、有馬記念-JPN1。主な産駒:サンテミリオン(オースクス-G1)、【B M S:主な産駒】ゼンゼラ(V R C ウエイクフル S -G2), ディバインフォース(ステイヤーズ S -G2), アスクワイルドモア(京都新聞杯-G2), ポリーグレイ(A T C エボナ S -G3), ハイランドピーク(エルム S -G3), イフェイオン(フェアリー S -G3)
母	レッドシェリール	(11 ゼンノロブロイ) 2勝。産駒 レッドアルマーダ(16 雄 鹿 ロードカナロア) 3勝, H T B 賞(芝2000m), 国分寺特別(芝1800m), 二王子特別(芝1800m) レッドラマンシュ(19 牡 黒鹿 ロードカナロア) 3勝, 日吉特別(D 1400m), 國
祖母	*マンダララ	Mandalara(97 Lahib)愛国産, 仮 1勝。産駒 マンデシャ Mandesha(牝 Desert Style)全欧3歳牝馬チャンピオン, 仮 6勝, アスタルテ賞-G1, ヴェルメイユ賞-G1, オペラ賞-G1, コリダ賞-G2, Prix Urban Sea-L, サンクルーザー大賞典-G1 2着, フォワ賞-G2 2着, 英入着, ナッソー S -G1 2着。産駒
	マンドゥール	Mandour(牡 Smart Strike)仮 2勝, ドラール賞-G2 2着, イスバーン賞-G1 3着, ギュ賞-G3 3着, ゴントーピロン賞-G3 4着, 英 1勝, Gala S-L, 種牡馬
	マンダリ	Mandari(駒 Sinndar)仮 2勝, Prix de la Porte de Madrid-L 3着, 仮障 6勝 レッドベルフィュー(牝 アグネスタキオン) 4戦, 入着。産駒 レッドサイオン(駒 ロードカナロア) 4勝, 春興 S, t v k 賞 ミニヨン(牝 ホッコータルマエ)入着, 南関東公2勝, 高知公7勝, レジーナディンウェルノ賞, 國
	レッドマジュー	レッドマジュー(牝 ディープインパクト) 3勝。産駒 レッドバレンティニア(牡 リオナデイズ) 2勝, 國
曾祖母	マティリヤ	Madiriya(87 Dinesis)英 4勝, Galtres S-L, 産駒
マンダ	Manddar	:英 2勝, Fairway S-L, 北米 2勝, マンハッタンH -G1, ウッドフォードリザーヴ ターフ クラシック S -G1, アーリントンミリオン-G1 2着, ハリウッドダービー-G1 2着。種牡馬
	マンティラク	Mandilak:英 1勝, 伊 7勝, Premio di Lombardia-L

## 配合診断

有効なクロスが生み出す幅広い可能性、芝でもダートでも中距離の最高峰の舞台に照準

母レッドシェリールは芝1800mで2勝。産駒のレッドラマンシュ、レッドアルマーダはいずれも3勝クラスまで出世しており、繁殖牝馬として優れた能力を示しています。本馬の伯母 Mandeshaはヴェルメイユ賞(仮G1・芝2400m)勝ち馬で、いとこにあたるレッドサイオンはオープン馬。芝中距離の一頭馬が代々出ているフランス牝系です。父コントレイルはディープインパクトの代表産駒で、大きな期待とともに種牡馬入りしました。この両者の組み合わせはサンデーサイレンス3×3に加え、Unbridled=マイニングのニアリークロス4×4も派生します。あまり有力とはいえない種牡馬からもオープン馬が出るなど、地味に成功しているニアリークロスです。この影響で北米的なパワーが増してダートもこなせるタイプかもしれません。いずれにしても中距離で活躍できるはずです。



母の悲願は産駒による重賞制覇、三冠馬の血が夢の到達を告げる

#### 現時点における馬体の特徴と適性

G1ヨークシャーオークス制覇を含む、4戦全勝の戦績を残した名牝キャッチアズキャッチキャンの娘である米国産の母。日本で繁殖牝馬となり、4勝馬レッドフラヴィア、3勝をマークしG2マーメイドSで2着したレッドランディーニ、共に現役で走るルージュラテール、レッドロスタムなど、いずれも当クラブ所属の活躍馬を多数送り出す優秀な成績を収めました。その母が、大種牡馬ディープインパクトの代表産駒中の代表産駒となった三冠馬コントレイルを父に迎えて誕生してきた本馬は、筋肉の柔らかさ、重心の低さが特徴となり、伸びやかさと逞しさの双方を感じさせる好馬体の持ち主となりました。高くて、力感溢れるクビ、胸筋が発達した厚みのある胸前、腰にかけて理想的なラインを描く背中、容積が巨大で形状も良いトモ、肋骨周辺の肉付きが良好な胴といったパツツは、キビキビとした身のこなしの原動力。加えて、脚向きが綺麗な前肢、靭帯の柔軟性が光る後肢と、脚元が丈夫な点も競走馬としてのアドバンテージとなるはずです。順調な育成過程を経て、2歳夏にはデビュー戦を迎える予定です。

#### 中内田充正調教師コメント

コントレイル自身がそうだったように、牧場やセリで産駒を見ていてもバネのある体つきをしている馬が多く、スムーズに動けてバランスが良く、資質の高さを感じました。本馬は父のいいところを牝系がうまく引き出している印象を受け、世代の中でも上位の存在感ではないでしょうか。兄姉や近親がコンスタントに走っている牝系で、いつ活躍馬を出しても全く不思議ではありません。父がコントレイルに替わったことで、もう一段上(重賞やG1)のステージで活躍できるイメージが湧きます。血統はもとより、体つきや動きからも、芝中距離、クラシックディスタンスで最高のパフォーマンスが發揮できると思っています。厩舎としても牡馬クラシック三冠は悲願のタイトル。これまでの大舞台の経験を集約させ、深く本馬にアプローチし、その舞台に立てるように取り組んでいきます。

## レッドメデューサの23

全400口 | 1口出資額150,000円(税込) | 総額6,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)

	* サンデーサイレンス	Halo
ティープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	* ウィンドインハーヘア	Altzao
コントレイル	Wind In Her Hair	Burghclere
Contrail		
青鹿 2017		
	アンブライドルズソング	Unbridled
* ロードクロサイト	Unbridled's Song	Trolley Song
Rhodochrosite		
芦 2010	フォーカロア	Tiznow
	Folklore	Contrive
牡	ゴーンウエスト	Mr. Prospector
黒鹿毛	Gone West	Secrettame
2023.2.10生		
	Mr. Greeley	
* レッドメデューサ	ロンゲレジェンド	Reviewer
Red Medousa	Long Legend	Lianga
栗 2009		
	バーストオブラヴ	* グルームダンサー
Catchascatchcan	Pursuit of Love	Dance Quest
鹿 1995	カトーバ	Mill Reef
	Catawba	Catalpa



#### 管理予定調教師

#### 中内田充正調教師(栗東)

◆1978年12月18日生 ◆2014年開業(11年目) ◆JRA通算406勝 ◆JRA重賞39勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- リバティアイランド:牝馬三冠、阪神JF(G1) ●セリフォス:マイルCS(G1) ●ダノンプレミアム:朝日杯FS(G1)
- グレナディアガーズ:朝日杯FS(G1) ●ダノンファンタジー:阪神JF(G1) ●プログノーシス:札幌記念(G2)、金鯱賞(G2)2回
- ミッキーチャーム:阪神牝馬S(G2)、秋華賞(G1)2着 ●アートハウス:ローズS(G2) ●リアアメリア:ローズS(G2)
- ケインズウォーカー:クイーンC(G3)



#### ファミリー(母系)

母の父 **ミスター グリーリー** Mr. Greeley は米国産、北米5勝、ラファイエットS-G3。主な産駒:フィンスケール ピオ(英1000ギニー-G1, 愛1000ギニー-G1)、【B M S:主な産駒】オーセンティック(ケンタッキー ダービー-G1), \*リアアントニア(B C ジュヴェナイル フィリーズ-G1), \*エスキモーキセス(アラバマS-G1), \*ベストウォーリア(マイルチャンピオンシップ南部杯-JPN1 2回)

母 **\*レッドメデューサ (09 Mr. Greeley)** 米国産、不出走。産駒  
レッドランディーニ(15 牝 青 ディープインパクト) 3勝、御室特別(芝2000m), マーメイドS-G3 2着, エルフインS-L 3着, チューリップ賞-G2 5着  
レッドベレーザ(16 牝 鹿 ディープインパクト) 2勝, ファンタジーS-G3 5着  
レッドフラヴィア(17 牝 栗 ダイワメジャー) 4勝, 秋風S(芝1600m), 蓬萊峠特別(芝1800m)  
ルージュメサージュ(18 牝 黒鹿 スピルバーグ) 2勝  
ルージュラテール(19 牝 栗 ハーツクライ) 3勝, 五頭連峰特別(芝1600m), 白菊賞(芝1600m), エルフインS-L 3着, (G1)  
レッドロスタム(20 牡 鹿 ロードカナロ) 1勝, (G1)

祖母 **キャッチアズキャッチキャン** Catchascatchcan(95 Pursuit of Love) 英4勝, ヨークシャー オークス-G1, ランカシャー オークス-G3, Aphrodite S-L, 産駒  
**アントニウス ピウス** Antonius Pius(牡 Danzig) 愛2勝, レイルウェイS-G2, 英仏・北米入着, B C マイル-G1 2着, セント ジェイムズ パレスS-G1 3着, ムーランド ロンシャン賞-G1 3着, フォンテンプロー賞-G3 4着。種牡馬  
**\*ソングオブアイスアンドファイア** Songoficeandfire(牡 Dynaformer) 北米2勝, オーキッドS-G3 2着, ビウィッチS-G3 3着, River Memories S 3着, ロング アイランドH-G3 4着  
プリンセス ザーラ Princess Zara(牡 A. P. Indy) 不出走。産駒  
**レイディ マッキー** Lady Macki(牡 Roman Ruler) ペルー1勝。産駒  
**ハッピー ヴァリー** Happy Valley(牡 Tomcito) ペルー10勝, ペルー2000ギニー-G1, リカルド オルティス デ セバーリョス賞-G1 2着, Premio Luis Olaechea du Bois-L 3着

#### 配合診断

コントレイルの長所を引き出す選ばれし賢母、大物感に充ちあふれた配合は芝の頂上決戦へ

母レッドメデューサはヨークシャーオークス(英G1・芝12F)を含めて4戦全勝のCatchascatchcanの娘で、レイルウェイS(英G2・芝6F)を勝ったAntonius Piusの半妹という良血。産駒はレッドランディーニ(マーメイドS2着)をはじめデビューした6頭がすべて勝ち上がるという非凡な成績を収めています。父コントレイルはしなやかな瞬発力を武器とし、三冠とジャパンCを制覇した名馬。ディープインパクトらしさをたっぷり受け継いだ馬ですが、母方にパワー型のアメリカ血統を抱えているため、配合的にその部分を強化しそうすると、ディープインパクト的なしなやかさを阻害する可能性も考えられます。母の血統は欧州型で、産駒がこれまでに挙げた15勝はすべて芝。本馬は大物感あふれる芝向きの配合構成で、仕上がりが早く、瞬発力を武器に芝中距離で活躍するでしょう。

## ダンシングラグズの23

全400口 | 1口出資額125,000円(税込) | 総額5,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)

30

父 コントレイル

×

母 ダンシングラグズ(母の父 Union Rags)



強さと速さを兼ね備えた女王像、父の遺伝子が大舞台を約束する

## 現時点における馬体の特徴と適性

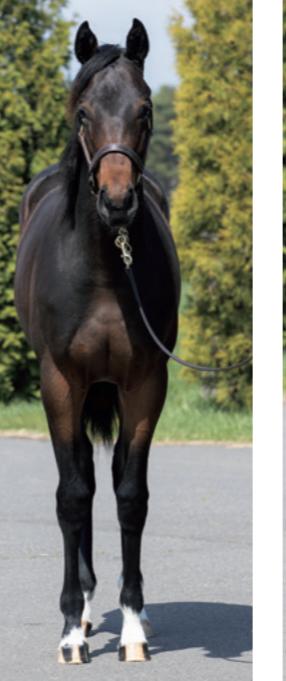
母はキーンランド競馬場D8.5Fコースを舞台とする米2歳牝馬G1アルシバイアディーズSを快勝した一流競走馬。自身の祖母に、ブリーダーズCディスタフなどG1を4勝した米最優秀古牝馬ジュエルプリンセスを持つ名血馬でもあり、大きな期待を担い、繁殖牝馬として日本に導入されました。その母が日本競馬史上8頭目のトリプルクラウンホースに輝いた2025年新種牡馬コントレイルとマッチングされて誕生したのが本馬です。体高があり、バランスにも優れ、能力の高さを予感させる馬体の持ち主。力強い首差し、深みのある胸前、短めで背肉の載りが良い背中、形状が綺麗で容積も十分なトモといったパツは、母父であるG1ベルモントS馬ユニオンラグズを彷彿とせるものになっています。また、飛節の可動域が大きい後肢は、シャキシャキとした、スムーズな動きの強力なエンジン。骨格が丈夫な上に、身のこなしの柔軟性にも優れているだけに、育成過程におけるステップも順調に踏んでいけるはずです。距離はマイルから中距離に適性を感じさせ、パワーもあることから、芝とダートの双方を高いレベルで駆け上がり、2歳秋にデビューし3歳時にトップ戦線を歩めるイメージを抱いています。

## 福永祐一調教師コメント

父に似て顔が小さく、均整の取れた馬体。品の良さ、センスの良さが伝わってきます。それを言葉で表現するのは難しいのですが、総合力の高さだと思います。現状、前の脚捌きにやや硬さはありますが、成長してトモに力が備わってくれば解消するので大丈夫です。この血統で求められるのは桜花賞やオークス、そこを目指して、本馬を注意深く観察し、適性を判断します。コントレイルは自分のキャリアを代表する馬、特別な感情が沸き上がります。ディープインパクトの後継種牡馬として期待されていますが、日本競馬で求められている要素は満たしているので、産駒の走りは楽しみでしかありません。厩舎運営については、自分の足りない部分を補ってくれる経験豊富なスタッフを集めました。2年連続で期待馬を預けてもらい感謝しています。是非とも結果で応えたいと思います。

コントレイル	* サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	* ウィンドインハーヘア	Atzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
Contrail	アンブライドルズソング	Unbridled
青鹿 2017	Unbridled's Song	Trolley Song
	フォーカロア	Tiznow
Rhodochrosite	Folklore	Contrive
芦 2010	ディキシーユニオン	Dixieland Band
	Dixie Union	She's Tops
* ロードクロサイト	Union Rags	鹿 2009
	テンポ	Gone West
Dancing Rags	Tempo	Tempo
鹿 2014	ストームキャット	Storm Bird
	Storm Cat	Terlingua
Home Court	茱エルプリンセス	Key to the Mint
栗 2001	Jewel Princess	Jewell Ridge

Storm Cat:M3×S5 Northern Dancer:M5×M5



## 管理予定調教師

## 福永祐一調教師(栗東)

◆1976年12月9日生 ◆2024年開業(1年目) ◆JRA通算5勝 ◆JRA重賞0勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- エーデルブルーメ:ダイワスカーレットC
- チャンネルトンネル:アーリントンC(G3)3着
- レオノーレ:コーラルS(L)2着
- ドロップオブライド:六甲S(L)3着
- カルネアサークル:春雷S(L)4着
- マルブツブライド:オークランドサラブレッドRT2着
- マルカアトラス:梅田S3着
- プリモカリーナ:御池特別
- ケイデンシーマーク:2勝クラス2着
- マルカブリッジ:1勝クラス



## ファミリー(母系)

母の父 **ユニオンラグズ** Union Rags は米国産、北米5勝、ベルモントS-G1、シャンペンS-G1。主な産駒:エクスプレストレイン(サンタアニタH-G1)、バラダイスウップ(サンタアニタオークス-G1)、ユニオンストライク(デルマーデビュータントS-G1)、フリードロップビリー(ブリーダーズフェューチュリティ-G1)。【B M S:主な産駒】アウェイクアトミッドナイト(ラブレアS-G1 2着)

母 \* **ダンシングラグズ** Dancing Rags(14 Union Rags)米国産、北米2勝、アルシバイアディーズS-G1(D8.5F)。産駒:ビジリー Bijilee(20 牝 War Front)仮・UAE入着、ルージュショエット(21 牝 Curlin)1勝、(22 牡 鹿レイデオロ)未出走

祖母 **ホームコート** Home Court(01 Storm Cat)北米2勝、アイオワオークス-G3 3着。産駒:

**クードグラス** Coup de Grace(牡 Tapit)北米5勝、アムステルダムS-G2、ベイショアS-G3、Oh Say S、キングズビショップS-G1 3着。種牡馬:  
\*カラズマッチポイント Kara's Match Point(牡 Curlin)北米1勝。産駒:  
**エンペラーワケア**(牡 ロードカナロア)5勝、根岸S-G3、御影S、ドンカスターC、(2024)サンライズラボール(牡 Constitution)4勝、テレビ静岡賞、吾妻小富士S-OP 2着、バレンタインS-OP 3着、(2024)アスクオンディープ(牡 ディープインパクト)3勝、千里山特別、(2024)クルティザンナ Courtizanna(牡 Tiznow)不出走。産駒:

**ティズアマッチョガール** Tiz a Macho Girl(牡 Mucho Macho Man)北米7勝、Washington Oaks, Emerald Distaff S, Treasure Chest S 2着、Washington State Legislators S 3着

曾祖母 **ジュエルプリンセス** Jewel Princess(92 Key to the Mint)米古牝馬チャンピオン、北米13勝、B Cディスタフ-G1、サンタマルガリータ招待H-G1、ヴァニティ招待H-G1、サンタマリアH-G1、ルイヴィルBC H-G2、ラカナダS-G2、エルエンシノS-G2、サンクレメンテH-G3。種牡馬:

**ワンナイスキャット** One Nice Cat:北米4勝、Polynesian S。種牡馬ファインジュエル Fine Jewel:不出走。**エルカバーリヨ** El Caballo(E. R. ブラッドリー大佐H-G3)の母

## 配合診断

母系のStorm Catがコントレイルの強さを継承、北米血脉が秘めるパワーは世界へ続く道標に

母ダンシングラグズはアルシバイアディーズS(米G1・ダ8.5F)の勝ち馬。2代母Home Courtの孫に根岸S(G3)を勝ったエンペラーワケア、ダートオープンのサンライズラボールがおり、3代母Jewel Princessは米古牝馬チャンピオン、という筋の通った一族から誕生しています。母の父Union Ragsは、その代表産駒のほとんどがStorm Catを抱えています。母はそれに当てはまる好配合馬で、なおかつDixieland Band、Key to the Mintといったスタミナも備えており、上質な北米中距離血統といえます。コントレイルとの配合は、Storm Cat 5×3と母が持つニックスを増幅し、全体に北米血脉のパワーが強いのでダートもOKでしょう。ちなみにこの牝系とディープインパクト系の配合から、現3勝クラスのアスクオンディープが出ています。底力と成長力に富む中距離タイプです。



準オープンで健闘した母の初仔、偉大な父を迎えた事実が誇らしい

#### 現時点における馬体の特徴と適性

母は当クラブ所属馬として走り、小倉、京都、阪神のD1700~1900m戦で計3勝をマーク。中距離に適性を見いだしパワフルさと豊かなスピードを兼備、総合力の高い競走馬でした。G1エリザベス女王杯を制し、最優秀古牡馬にも選ばれたトウザヴィクトリーを筆頭に、数多くの重賞勝ち馬が登場している名門ファミリーの出身者でもある母が、ジャパンC、有馬記念、天皇賞・春、秋などG1を計7勝したチャンピオンホースで、種牡馬としても世界最強馬イクノックスを送り出してきたキタサンブラックと配合されて登場した牡駒が、初仔でもある本馬です。骨量豊富で、背が高く、脚長もあり、やや薄めのシルエットは、父の特徴を強く受け継いだものといえるでしょう。直線的な首差し、十分な広さを持つ胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、伸びやかな胴、肢軸がしっかりと前肢、飛節の伸びが良い後肢といったパートからなる馬体は、まだまだ未完成ながら、成長するにつれ、飛躍的に逞しさを増してくると見てています。身のこなしが柔軟で、踏み込みが深い動きから、芝中距離戦線で本領を発揮するタイプでしょう。3歳以降の大活躍を念頭に、じっくりと成長を促していくところです。

#### 清水久詞調教師コメント

成長力がある血統ですが、すでにこの時季でも十分なサイズ感の馬体。初仔ですが骨格もしっかりしているし、馬格もありそうで頼もしく映ります。歩様にも活力があって力強い動きを見せてくれました。母父にロードカナロアの血が入りスピードが見込め、そこにキタサンブラックのパワーやスタミナがプラスアルファされることで、芝でもダートでも活躍の幅は自ずと広くなり、様々な可能性を秘めていると思います。母の毛色を受け継いだようですが、父の産駒は芦毛のガイアフォースが重賞を勝っているので心配する要素はありません。厩舎としてはより多くの出走機会が得られるよう、牧場や獣医師とも緊密に連絡を取り、状態の把握に努め、ベストの調整方法を取り入れています。その環境と父を手がけたことをアドバンテージにして、大舞台へ駒を進められるように頑張っていきます。



サンデーサイレンス: S3 × M4 Lyphard: S5 × S5



#### 管理予定調教師

#### 清水久詞調教師(栗東)

◆1972年7月4日生 ◆2009年開業(16年目) ◆JRA通算419勝 ◆JRA重賞25勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- キタサンブラック:菊花賞(G1)、ジャパンC(G1) ●メールドグラース:コーエィルドC(豪G1)
- トウケイハイロー:札幌記念(G2)、香港C(香G1)2着 ●シュガーケン:青葉賞(G2) ●ジョーストリクトリ:ニュージーランドT(G2)
- ホッコーメヴィウス:京都ジャンプS(J-G3) ●カシアス:函館2歳S(G3) ●クールホタルビ:ファンタジーS(G3)
- コンクシェル:中山牝馬S(G3) ●ビップライブリー:春雷S(L)、京阪杯(G3)2着



#### ファミリー(母系)

**母の父** ロードカナロアは新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回)、サートルナリア(皐月賞-G1)、ペラジオオペラ(大阪杯-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)、ブレイディヴィエーグ(エリザベス女王杯-G1)。【B M S】主な産駒】ドットクルー(毎日杯-G3 3着)、スマートフォルス(端午S-OP)、エニフS-L 2着)

**母** レッドシルヴァーナ(16 ロードカナロア) 3勝。本馬が初仔  
**祖母** シルバーフォックス(08 \*クロフネ) 1勝。産駒  
 シビックドライブ(牡 \*カジノドライブ) 北海道公3勝、サンライズC、サッポロクラシックC 3着  
 パンツァネッラ(牡 ルーラーシップ) 東海公2勝、中央入着。産駒  
 ルージュリナージュ(牝 スピルバーグ) 4勝、ユートピアS, (R)  
 レッドシャーロット(牡 ロードカナロア) 2勝  
 ルージュルミナス(牡 ロードカナロア) 1勝, (R)

**曾祖母** ピーポジティブ(99 \*サンデーサイレンス) 2勝、南関東②1勝、クイーン賞-JPN3、エンプレス杯-JPN2 2着、T C K 女王盃-JPN3 2着。産駒  
**トリップ**: 4勝、京都2歳S-L, リゲルS-OP, 大原S, 弥生賞-G2 2着, キャピタルS-L 2着, ラジオN I K K E I 杯2歳S-G3 4着, 南関東②入着, ジャパンダートダービー-JPN1 2着, 名古屋グランプリ-JPN2 5着

**ラルプデュエズ**:兵庫公3勝, 中央1勝, 呼子特別

**四代母** \*フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev)米国産, 英1戦。産駒  
**トウザヴィクトリー**:最優秀古牡馬, 6勝, エリザベス女王杯-JPN1, 阪神牝馬特別-JPN2。トウザグローリー(日経新春杯-G2), トウザワールド(弥生賞-G2), トーセンビクトリー(中山牝馬S-G3)の母, リオントリオン(青葉賞-G2), メドウラーク(七夕賞-G3)の祖母

**サイレントディール**:中央・佐賀②7勝, 武蔵野S-G3, 種牡馬  
**ベネシアードール**:不出走。テニムアンドルビー(フローラS-G2, ローズS-G2), (公)ラーゴブルー(マリーンC-JPN3), キタノコマンドール(すみれS-L)の母

**フェアリーダンス**:4戦, 入着。フェアリーボルカ(中山牝馬S-G3)の母, ピスクドール:入着。オウケンビリーヴ(クラスターC-JPN3)の母, プロフェット(京成杯-G3), クラージュゲリ(京都2歳S-G3)の祖母

#### 配合診断

未来の英雄を生みだす王道になり得る配合、裏切らない母系の逞しさは芝中距離でこそ真価

オープン馬ルージュリナージュのいとこ。母レッドシルヴァーナはダート3勝馬で、3代母ビーポジティブは船橋のダートグレード競走クイーン賞(Jpn3)の勝ち馬。現在も活躍馬が頻出するフェアリードール牝系に属しています。父キタサンブラックはイクノックス、ソールオリエンスを出すなど大成功。この牝系とキタサンブラックの配合はまだ出走例はありませんが、ディープインパクト(キタサンブラックの父ブラックタイドの全弟)との組み合わせでは、重賞2勝馬で宝塚記念(G1)とジャパンC(G1)で2着となったデニムアンドルビーが出ており、前出のルージュリナージュの父もディープ産駒スピルバーグです。また、キタサンブラックとフレンチデピュティ系の組み合わせも、ガイアフォースやコナコーストなど高確率で走っています。信頼度の高い芝中距離配合です。

## シックスイスの23

全400口 | 1口出資額70,000円(税込) | 総額2,800万円(税込)

生産牧場 信岡牧場 育成牧場 ファンタストクラブ(予定)



ダービー馬の名を刻む母系、南米の至宝と驚異の父が夢を繋げる

## 現時点における馬体の特徴と適性

南米随一のサラブレッド生産数を誇るアルゼンチンに生まれた母は、亞G3アルトゥーロA.ブリュッヒ賞を含む計8勝を挙げた一流スプリンターでした。ちなみに、その父ルーカは、G2ニュージーランドTを勝ち、GINHKマイルCで4着したエイシンオスマンのBMS。母の血統構成は、時計が速い日本の芝コースにも、十分に対応出来るものといえるでしょう。その5番仔となる本馬は、超大物サイアーとしての地歩を完全に固めたキタサンブラックを父に迎えた次代に羽ばたくスター候補生。現時点では、筋肉量が豊富で重心の低さが特徴に映り、母系の性質が色濃い馬体となっています。ただし成長するにつれ、父が誇る柔軟性や伸びやかさも出現してくるはずで、近い将来、大きく変化してくる雰囲気も漂わせています。厚みがあり、直線的な首差し、胸筋が発達した胸前、腰にかけて美しいラインを描く背中、雄大で形状も良好なトモ、肋骨周辺の張りが素晴らしい胴といったパーツに加え、関節、腱の強さを感じる前肢、可動域の大きい後肢と、脚元が頑健な点も、有力なセールスポイント。芝マイル～中距離戦への適性が高そうだけに、牝馬クラシック戦線での躍進を強く望みたいところです。

## 昆賀調教師コメント

あまり背は高くなく、骨量からも牝馬らしさを感じますが、トモ高なので成長の余地は十分、これからまだ大きくなきそうです。歩幅があるゆったりとした歩様で、欠点が見当たりません。このまま順調に成長してくれれば楽しみな存在になるはずです。課題は気性や性格。新馬勝ちした半姉ルージュレベッカは、高い能力がありながらレースに行くと性格の難しさが出てしまいます。種牡馬が替わったことで、どう出るのか、成長過程を見守りつつ色々と考えていきます。父の実績から芝の長いところ、牝馬と言えばオーナーですから、そこを目標にしていきましょう。調教師として考えていることは「馬に合わせる」ということ。馬にはそれぞれ個性があり、それをできるだけ見極め、ベストなトレーニング、ベストのレース選択が大切。そこだけは徹底していきたいと思っています。

ブラックタイド	* サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001		Alzao
	* ウィンドインハーヘア	Wind In Her Hair
		Burghclere
キタサンブラック	サクラバクシンオー	サクラユカオー
Kitasan Black	Sakura Bakushin O	サクラハゴロモ
鹿 2012	オトメゴコロ	* ジャッジアンジェルチ
	Otome Gokoro	* ティズリー
メス	* フォーティナイナー	Mr. Prospector
鹿毛	Forty Niner	File
2023.4.24生		
	ロイヤルスタンス	Dr. Fager
	Royal Stance	Royal Statute
* シックスイス	ムタクディム	Seeking the Gold
Sixes	Mutakddim	Oscillate
栗 2010	ヌメラリア	* サザンヘイロー
	Numeraria	Numismatica

Halo:S4×M5 Mr. Prospector:M4×M5 Lyphard:S5×S5



## 管理予定調教師

## 昆賀調教師(栗東)

◆1958年6月14日生 ◆2000年開業(25年目) ◆JRA通算478勝 ◆JRA重賞19勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- ディープスカイ:日本ダービー(G1)、NHKマイルC(G1)
- ローレルゲレイロ:スプリントーズS(G1)、高松宮記念(G1)
- ヒルノダムール:天皇賞・春(G1)
- ハタノヴァンクール:川崎記念(Jpn1)
- イイデケンシン:全日本2歳優駿(Jpn1)
- アンジュデジール:JBCレディスクラシック(Jpn1)
- ミスパンテール:阪神牝馬S(G2)
- アルアラン:オグリキャップ記念(Jpn2)
- マテンロウオリオン:シンザン記念(G3)、NHKマイルC(G1)2着
- マテンロウレオ:きさらぎ賞(G3)



## ファミリー(母系)

母の父 ルーカ Luhuk は米国産、英・UAE 6 勝、Foundation S-L。主な産駒:アバンサド(エンシャント タイル B C H-G1)。【B M S:主な産駒】サルートス アミーゴス(カーターH-G1)、スター ランナー(エストレラス クラシック大賞典-G1)、エル コンソルテ(サン インドロ大賞典-G1)、マタラニ(ペルー ジョッキー クラブ賞-G1)、エイシンオスマン(ニュージーランド T -G2)

母 \*シックスイス Sixes(10 Luhuk) 亜国産、亜 8 勝、アルトゥーロ A.ブリュッヒ賞-G3(D1200m)、Premio General Alvear-L、Premio Espana-L 2 着、Premio ACC de SPC-L 2 着、Premio Revista Puros de Carreras-L 2 着(2 回)、ペネズエラ賞-G2 3 着、パナマ共和国賞-G3 3 着、ロテリア ナシオナル賞-G3 3 着(2 回)、Premio Wilfredo Latham-L 3 着。産駒 ルージュレベッカ(21 牝 鹿 キズナ) 1 勝、④ カガセブンスター(22 牡 鹿 サトノダイヤモンド)未出走

祖母 フル ナンバー Full Number(03 Mutakddim)不出走。産駒 ナンバーレス Numberless(牝 Indigo Shiner)亜 1 勝。産駒 ヌメローサ Numerosa(牝 Mogador)ウルグアイ 3 勝、Premio Asamblea General Legislativa

曾祖母 ヌメラリア Numeraria(89 \*ザザンヘイロー) 亜 4 勝、亜1000ギニー-G1、カルロストムキンソン賞-G2、Premio Bolivia-L。産駒

\*リアルナンバー Real Number:亜 5 勝、フィルベルトレナ大賞典-G1、アブリル賞-G2、Premio Bolivia-L、Premio Omnitum-L 2 着。産駒 ウィキウイキ:1 勝。マカヒキ(ダービー-G1、ニエル賞-G2)、ウリウリ(C B C 賞-G3)、ウーリリ(六甲 S-L)の母

ヌメラド ナメラド Numeradora:チリ 4 勝、アルベルトソラーリ マグナスコ賞-G2。産駒 ニンナ Ninna:亜 3 勝。ナタリダッド Natalidad(アメリカ賞-G2)の母 ライブリー ナンバー Lively Number:北米入着。ジャス ライブリー Jus Lively(Dixie Poker Ace S)の母 ラッキー ナンバー Lucky Number:亜 1 勝。産駒 キナリー Quinary:亜 3 勝。マタラニ Matarani(ペルー ジョッキー クラブ賞-G1、コメルシオ賞-G3)、ベスト ガラーノ Best Galano(Premio Mineral-L)の母

## 配合診断

半姉を超える芝向きマイラーの素養十分、父の成功した産駒に似た配合で最高峰へ

マカヒキ(日本ダービーなど重賞4勝)、ウリウリ(京都牝馬S、CBC賞)、ジュンブルースカイ(東京スポーツ杯2歳S3着)、ゾンニッヒ(ダービー卿CT3着)などが出るNumerariaの牝系に属しています。母シックスイスはアルゼンチンでダート1200mのG3を制覇。本馬は、近い世代にフォーティナイナーとSeeking the Goldを併せ持つキタサンブラック産駒なので、新馬-水仙賞を連勝し、フローラS(G2)でも4着に食い込んだクリスマスパレードと配合の骨格が似ています。キズナを父に持つ半姉ルージュレベッカは、芝1200mの新馬戦を快勝しました。キタサンブラック産駒はキズナ産駒よりも芝寄りなので、本馬は芝でも問題なく走れるタイプです。キタサンブラック産駒のHaloクロスといえばイクノックスと同じ。仕上がりの早い芝向きのマイラーでしょう。

## インデリブルの23

全400口 | 1口出資額150,000円(税込) | 総額6,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



母は米国最強馬を半弟に持つ良血、父が送った三冠牝馬の再現へ

## 現時点における馬体の特徴と適性

史上初めてG1ブリーダーズCクラシック連覇を達成した超一流馬ティズナウの娘である母。さらに2歳下の半弟に、G1ベルモントS、G1ブリーダーズCジュヴェナイルなどを勝ち、米2歳牡馬王者、米3歳牡馬王者に輝いたエッセンシャルクオリティを持つ名血馬です。不出走で3歳春から繁殖生活に入った母の第3仔にあたる本馬は、父に一流種牡馬エピファネイアを迎え、初めて日本で種付けされた牝駒。骨量豊富な脚長体型で、肉付きの良さも光る身体つきは、BMS産駒が米国で大きな成功を収めている母父ティズナウの長所が、色濃く伝わったものといえるでしょう。細く、長めの首差し、深みと厚みがあり胸筋も十分に付いた胸前、容積が大きく力感みなぎるトモ、短めの背中、伸びやかな胴といったパートからなる馬体は、重厚感とバランスの良さを併せ持つ一級品。脚向きの綺麗な前肢、飛節の可動域が大きい後肢と、脚元がパンとしている点も有力なセールスポイントです。奥の深さを感じさせる大型馬ということもあり、じっくりと鍛え上げていきたいところ。芝、ダートを問わず、パワフルなスピードで中距離戦線を席巻する可能性を秘めた文句なしの好素材です。

## 友道康夫調教師コメント

写真や動画を見ると胴が伸びていて、牝馬にしては雄大な体つきで、歩きにも伸びやかさがあり好感が持てます。おじにEssential Qualityが入った一本筋が通っている牝系で、父はエピファネイア。血統的な魅力は大きく、近親にコントレイルがいるというのも頗もしい限りです。母系は一流の米国血統でダートが主流ですが、前述のように伸びやかな歩きをしていることからも、本馬には芝で期待したいと思います。血統はもちろん、歩き方を見ても、短い距離で急がせるよりは距離が伸びてこそ長所が出せるタイプで、桜花賞よりはオーケス向きという印象を受けます。まだ牝馬のクラシック(桜花賞・オーケス)を勝っていないので、本馬でタイトルを獲りたいという思いを強く抱きます。すべての厩舎スタッフで馬を観察し個性を伸ばし、このチャンスに応えられるよう頑張ります。

* シンボリクリスエス	クリスエス	Roberto
Symboli Kris S	Kris S.	Sharp Queen
黒鹿 1999	Tee Kay	Gold Meridian
エピファネイア		Tee Kay
Epiphaneia		Tri Argo
鹿 2010		
シーザリオ	スペシャルウィーク	* サンデーサイレンス
Cesario	Special Week	キャンベガール
青 2002	* キロフブリミエール	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
	シーズティジー	Relaunch
ティズナウ	Cee's Tizzy	* ティズリー
Tiznow	シーズソング	Seattle Song
鹿 1997	Cee's Song	Lonely Dancer
* インデリブル	イルーシヴクオリティ	Gone West
Indelible	Elusive Quality	Touch of Greatness
鹿 2016	Delightful Quality	
黒鹿 2009	コントライヴ	Storm Cat
	Contrive	Jeano

Seattle Slew:S5×M5



## 管理予定調教師

## 友道康夫調教師(栗東)

◆1963年8月11日生 ◆2002年開業(23年目) ◆JRA通算721勝 ◆JRA重賞65勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- ドウデュース:日本ダービー(G1)、有馬記念(G1) ●アドマイヤマーズ:香港マイル(香G1)、NHKマイルC(G1)
- ワールドプレミア:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1) ●ヴィプロス:ドバイターフ(首G1)、秋華賞(G1)
- ヴィルシーナ:ヴィクトリアマイル(G1)2回 ●マカヒキ:日本ダービー(G1) ●ワグネリアン:日本ダービー(G1)
- ジャステインミラノ:皐月賞(G1) ●アンライバルド:皐月賞(G1) ●シュヴァルグラン:ジャパンC(G1)



## ファミリー(母系)

母の父 **ティズナウ** Tiznow 是米国産、米年度代表馬、北米 8 勝、B C クラシック-G1(2 回)。北米 2 歳チャンピオンサイアー。主な産駒:フォーカロア(B C ジュヴェナイル ブリーズ-G1)。【B M S:主な産駒】アーリー ヴォウティング(ブリーグネス S-G1)、ティズザロー(ベルモント S-G1)、トゥルーディンバー(シガーマイル H-G1)、イットティズウェル(コティリオン S-G1)

母 \* インデリブル Indelible (16 Tiznow) 米国産、不出走。産駒  
キャントストップ ウィリス Can't Stop Willis(21 牡 Nyquist)未出走

祖母 **デライトフル クオリティ** Delightful Quality (09 Elusive Quality) 北米 2 勝, Correction S-L 2 着, Mandys Gold S 2 着, Garland of Roses S 2 着, 同-L 3 着, Shine Again S 2 着, Cagey Exuberance S 2 着, ベドーロージズ H-G3 3 着。産駒

**エッセンシャル クオリティ** Essential Quality(牡 Tapit) 米 2 歳牡馬チャンピオン、米 3 歳牡馬チャンピオン、北米 8 勝、ベルモント S-G1, B C ジュヴェナイル-G1, トラヴァーズ S-G1, ブリーダーズ フューチュリティ-G1, ブルーグラス S-G2, ジムダンディ S-G2, サウスウエスト S-G3, ケンタッキー ダービー-G1 3 着, B C クラシック-G1 3 着。種牡馬

**フェイムド** Famed(牡 Uncle Mo) 北米 4 勝, She's All In S, Weather Vane S 2 着, ゴールデン ロッド S-G2 4 着

曾祖母 **コントライヴ** Contrive (98 Storm Cat) 不出走。産駒  
**フォーカロア** Folklore: 米 2 歳牡馬チャンピオン、北米 4 勝、B C ジュヴェナイル ブリーズ-G1, メイロン S-G1, アディロンダック S-G2, スピナウェイ S-G2 2 着, Astoria S-L 2 着, サンタイネス S-G2 3 着。産駒

\*ミスティックロア: 3 勝, 大津特別, 國

\*ロードクロサイン: 入着。産駒

**コントレイル**: 最優秀 2 歳・3 歳・古牡馬, 8 勝, ダービー-G1, 阜月賞-G1, 菊花賞-G1, ジャパン C-G1, 同 2 着, ホープフル S-G1, 神戸新聞杯-G2, 東京スポーツ杯 2 歳 S-G3, 天皇賞秋-G1 2 着, 大阪杯-G1 3 着。種牡馬

**ティヴァイアイティド アテンション** Divided Attention: 北米 3 勝, Ladies H-L, テンプティド S-G3 2 着, Affectionately S-L 3 着

## 配合診断

日米の頂点を制した母系の計り知れない魅力、米三冠馬のクロスにも成功を確信する大器

母インデリブルは不出走馬ながらEssential Quality(米2歳&3歳牡馬チャンピオン)の半姉にあたる良血で、Folklore(米2歳牡馬チャンピオン)の3/4同血でもあります。後者は三冠馬コントレイルの2代母ですから、日本向きの適性は十分。その良血ぶりと合わせて繁殖牝馬として大いに魅力があります。エピファネイアを父に持つ本馬は、Seattle Slew 5×5のクロスを持ちます。重賞を勝ったエピファネイア産駒は、14頭中12頭がサンデーサイレンスのクロスを持ち、残りの2頭、イズジョーノキセキとダノンデサイルは、ともにSeattle Slewのクロスを持ちます。サンデーを持たず、Seattle Slewのクロスを持つ本馬は期待十分。Mr.ProspectorとStorm Catを併せて持つので、全体の血統構成はダノンデサイルと似ています。底力に富む芝中距離馬で、大器のムードが漂います。



この国の栄光が凝縮された超良血、活躍の舞台は世界へと向かう

#### 現時点における馬体の特徴と適性

オークス、天皇賞・秋とG1戦を2勝し、1997年年度代表馬にも輝いた歴史的名牝エアグルーヴから派生する現代の超名門母系を受け継ぐ母。当クラブ所属馬として走り、G3フラワーCで勝ち馬から0秒1差の2着するなど、一級品の走りを見せました。その母が、やはり超名血馬で、種牡馬としても素晴らしい実績を残しているエピファニアとマッチングされて誕生した本馬は、母にとっての初仔となる牝駒。シャープな首差し、程好く胸筋が付いている胸前、腰にかけてのラインが理想的で背筋が発達している背中、形状が綺麗で容積も十分なトモ、伸びやかで肋骨周辺の張りが目立つ胴、それらのパートからなる馬体は、シルエットの美しさと、豊かなボリューム感を保持しています。脚元にも問題がないだけに、2歳夏には十分に仕上がった状態でデビュー戦を迎えるはず。しなやかな筋肉を原動力に、ダイナミックな身のこなしが存分に活きる芝中距離戦が本領発揮の舞台になると見えています。母の半弟で、本馬の叔父となるレッドモンレーヴが昨年のG2京王杯スプリングCを制したファミリーの勢いにも乗り、栄光への一本道を突き進み、時代を画す才能を遺憾なく發揮して欲しい存在です。

#### 中内田充正調教師コメント

エピファニアの仔らしく、トモがしっかりといて恵まれた馬体の持ち主です。祖母ラストグルーヴは、技術調教師として藤原英昭厩舎での研修時に少しだけ調教に携わりました。良血馬らしい動きの良さが印象に残っており、無事なら大きなところを狙える馬になっていたはず。日本屈指の名牝系出身で、走ってきて当然という血統背景。管理させて頂き、光栄に思うと同時に大きな責任を感じています。母自身や近親馬を見てもスピードがあるのは明らか、さらに曾祖母エアグルーヴがオークスを勝っていてスタミナも兼ね備えている母系。牝馬三冠を意識できるスケールを持った馬ですから、「勝てるレースはキッチリ勝ち、なおかつ大きなレースも勝つ」というのが理想です。本馬の特徴や良さ、成長曲線をしっかりと把握したうえで成長を促し、大舞台に向かいたいと思います。

## レッドルレーヴの23

全400口 | 1口出資額100,000円(税込) | 総額4,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)

クリスエス	Roberto
* シンボリクリスエス Kris S.	Sharp Queen
Symboli Kris S	
黒鹿 1999	Gold Meridian
ティーケイ	
Tee Kay	Tri Argo
エピファニア	
Epiphaneia	
鹿 2010	* サンデーサイレンス
シーザリオ	Special Week
Cesario	キャンベガール
青 2002	Sadler's Wells
* キロフブリミエール Kirov Premiere	Querida
メス	
鹿毛	
2023.2.9生	
キングマンボ	Mr. Prospector
Kingmambo	Miesque
鹿 2001	* ラストタイクーン
* マンファス	
Manfath	Pilot Bird
レッドルレーヴ	
Red le Reve	
鹿 2017	* サンデーサイレンス
ラストグルーヴ	Deep Impact
Last Groove	* ウィンドウハーベア
鹿 2010	エアグルーヴ
Air Groove	* トニービン
	ダイナカール

サンデーサイレンス: S4×M4



#### 管理予定調教師

#### 中内田充正調教師(栗東)

◆1978年12月18日生 ◆2014年開業(11年目) ◆JRA通算406勝 ◆JRA重賞39勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- リバティアイランド:牝馬三冠、阪神JF(G1) ●セリフォス:マイルCS(G1) ●ダノンプレミアム:朝日杯FS(G1)
- グレナディアガーズ:朝日杯FS(G1) ●ダノンファンタジー:阪神JF(G1) ●プログノーシス:札幌記念(G2)、金鯱賞(G2)2回
- ミッキーチャーム:阪神牝馬S(G2)、秋華賞(G1)2着 ●アートハウス:ローズS(G2) ●リアアメリア:ローズS(G2)
- クイーンズウォーク:クイーンC(G3)



#### ファミリー(母系)

母の父 キングカメハメハは早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】ワグネリアン(ダービー-G1), ウシュバテソーロ(ドバイワールドC-G1), ジオグリフ(皐月賞-G1), ブラストワンピース(有馬記念-G1), デアリングタクト(牝馬三冠), ソダシ(桜花賞-G1)

母 レッドルレーヴ(17 キングカメハメハ) 1勝、フラワーC-G3 2着。本馬が初仔

祖母 ラストグルーヴ(10 ディープインパクト) 1勝。産駒  
| 分 S, レジェンドトレーナー C, 富士S-G2 2着, (G)  
ランフォザローゼス(駕手 キングカメハメハ) 1勝, 青葉賞-G2 2着, ダイヤモンドS-G3 2着, 京成杯-G3 2着, 毎日王冠-G2 5着  
カランドゥーラ(牡 モーリス) 3勝, 村上特別, コスマス賞-OP 2着, (G)  
リシップル(牡 キングカメハメハ) 1勝, 兵庫②1勝

曾祖母 エアグルーヴ(93 \*トニービン) 年度代表馬、最優秀古牡馬、9勝、天皇賞(秋)-JPN1, オークス-JPN1, 札幌記念-JPN2(2回), 大阪杯-JPN2, マーメイド S-JPN1, チューリップ賞-JPN3, いちょうS-OP, ジャパンC-G1 2着(2回), 阪神3歳牝馬S-JPN1 2着, 有馬記念-JPN1 3着。産駒

ルーラーシップ: 7勝, アメリカ J C C-G2, 日経新春杯-G2, 金鯱賞-G2, 鳴尾記念-G3, 宝塚記念-G1 2着, ジャパンC-G1 3着, 天皇賞(秋)-G1 3着, 香港1勝, 香港クイーンエリザベス二世C-G1。種牡馬

アドマイヤグルーヴ: 最優秀古牡馬, 8勝, エリザベス女王杯-JPN1(2回), 阪神牝馬S-JPN2, ドゥラメンテ(最優秀3歳牡馬, ダービー-G1, 皐月賞-G1)の母, テシエルト(若葉S-L)の祖母

フォグッタブル: 4勝, スティヤーズS-G2, ダイヤモンドS-G3, 生田特別, 菊花賞-JPN1 2着, 阪神大賞典-G2 3着  
グルヴェイグ: 5勝, マーメイドS-G3, ホンコンジョッキークラブT, 紫野特別。アンドヴァラナウト(ローズS-G2)の母  
イントザグルーヴ: 4勝, 早春賞。ローシャムパーク(オールカマー-G2, 函館記念-G3)の祖母  
ソニックグルーヴ:不出走。ジュンライトボルト(チャンピオンズC-G1, シリウスS-G3), グルーヴィット(中京記念-G3)の祖母

#### 配合診断

賞賛の言葉しかない王道配合によるその栄誉、仕上がりが早く成長力もあり大器を確信

2代母ラストグルーヴは年度代表馬に選出された女傑エアグルーヴの娘で、現役時代、まったく仕上がってない状態でその世代最後の新馬戦に出走したところ、楽々と勝ってしまい、管理する藤原英昭調教師が驚嘆したというエピソードがあります。全姉グルヴェイグ(マーメイドS)を上回る素質の持ち主だったかもしれません。繁殖牝馬として成功し、レッドモンレーヴ(京王杯スプリングC)、ランフォザローゼス(青葉賞2着)、そして本馬の母レッドルレーヴ(フラワーC2着)を産んでいます。「エピファニア×キングカメハメハ」の組み合わせで、エアグルーヴ牝系に属しているという配合は、スカイグルーヴ(京王杯スプリングC2着)、ソネットフレイズ(デイリー杯2歳S2着)と同じ。仕上がりが早く、それでいて成長力がある芝向きの中距離タイプ。大物感があります。



2歳女王に輝いた色褪せぬ母の殊勲、満を持して親子G1制覇に挑む

#### 現時点における馬体の特徴と適性

当クラブに所属し、競走馬デビューを果たした母。2歳6月の新馬戦、8月のG3札幌2歳S、暮れのG1阪神ジュベナイルフィリーズと鮮やかに3連勝を飾り、文句なしで2013年最優秀2歳牝馬に選出されました。3歳緒戦のG1桜花賞では、1番人気に推されていたハーパスターと歴史に残る激戦を繰り広げ、クビ差の2着に健闘。その後も、G3クイーンS2着、G1ヴィクトリアマイル4着などの実績を残し、6歳春から繁殖生活を開始しています。これまでにG3サウジアラビアロイヤルCで4着した、現役馬レーヴジニアアルらの産駒を輩出しました。父に、昨2023年まで5年連続でランキングトップ3を維持している現代の名種牡馬ロードカナロアを迎えて登場してきた本馬は、母の6番仔となる牝駒です。高く、長く、力強く、そして美しい首差しをはじめ、肩の傾斜角度が理想的な胸前、腰、尻にかけてのラインが綺麗な背中、腰角の隆起が素晴らしいトモ、伸びやかな胴、飛節の造りが良く、可動域も大きい後肢といった魅力的なパーツを持つ馬体です。パワーと柔軟性を高いレベルで兼備しており、仕上がりも早く、牝馬クラシック戦線において、母を上回る成果を収めることが十分に望めるでしょう。未来への希望に充ちた好素材が母子G1制覇に挑みます。

#### 須貝尚介調教師コメント

母はG1を勝ち、牝馬ながらダービーにも挑戦、思い出深い一頭です。子供達3頭も預かりましたが、脚元や体质に弱さがあり、悔しい思いをしてきました。それでもまたご縁を頂いたのは光栄で、阪神JF親子制覇、母がなし得なかった桜花賞制覇を目標に頑張ります。母は6月デビュー、本馬の父ロードカナロアの代表産駒アーモンドアイやサートゥルナーリアも2歳の夏までにデビューを果たしています。本馬も早くから動きそうなイメージで、無事にその日を迎えることが大きな夢に続くはずです。母はステイゴールド産駒らしく気性的にキツイところがありました。それがいい方に出了ことで、阪神JFの接戦を制することができたのでしょう。本馬にも唯一無二の勝負根性を伝えて欲しいというのが願いです。母、兄姉を管理した経験を本馬に活かして結果を出したいと思います。

## レッドリヴェールの23

全400口 | 1口出資額90,000円(税込) | 総額3,600万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)

キングカメハメハ	Kingmambo	Mr. Prospector
King Kamehameha	—	Miesque
鹿 2001	* マンファス	* ラストタイケン
ロードカナロア	Manfath	Pilot Bird
Lord Kanaloa	—	—
鹿 2008	Storm Bird	—
レディブラッサム	Storm Cat	Terlingua
Lady Blossom	—	—
鹿 1996	* サラタガデュー	Cormorant
—	Saratoga Dew	Super Luna
メス	—	—
黒鹿毛	—	—
2023.4.3生	—	—
ステイゴールド	* サンデーサイレンス	Halo
Stay Gold	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 1994	ゴールデンサッシュ	* ディクタス
レッドリヴェール	Golden Sash	Daina Sash
Red Reveur	—	—
黒鹿 2011	ティキシーランドバンド	Northern Dancer
—	Dixieland Band	Mississippi Mud
* ディソサード	—	Lord Gaylord
Desaucered	—	I'm Out
鹿 1991	—	* ダンシングフリー

Northern Dancer:M4×SS



#### 管理予定調教師

#### 須貝尚介調教師(栗東)

◆1966年6月3日生 ◆2009年開業(16年目) ◆JRA通算534勝 ◆JRA重賞49勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- ゴールドシップ:菊花賞(G1)、有馬記念(G1) ●ジャスタウェイドバイデューティフリー(首G1)、天皇賞・秋(G1)
- ソダシ:桜花賞(G1)、ヴィクトリアマイル(G1) ●レッドリヴェール:阪神JF(G1)、桜花賞(G1)2着 ●ドルチェモア:朝日杯FS(G1)
- ローブティーサージュ阪神JF(G1) ●アドマイヤリード:ヴィクトリアマイル(G1) ●ショウナンナデシコ:かしわ記念(Jpn1)
- ステラヴェローチェ:神戸新聞杯(G2)、日本ダービー(G1)3着 ●アスカクリチャン:アルゼンチン共和国杯(G2)



#### ファミリー(母系)

母の父 ステイゴールドは自老産、中央・UAE・香港7勝、香港ヴァーズ-G1。主な産駒:オルフェーヴル(年度代表馬、三冠)、ゴールドシップ(皐月賞-G1)。【B M S:主な産駒】アランバローズ(全日本2歳優駿-JPN1)、ライオンボス(アイビススマーダッシュ-G3)、クリスマス(函館2歳S-G3)、ブルーサン(雲取賞-Jpn3)、キャプテンシー(ジュニアC-L)、ショウナンマグマ(ディセンバーS-L)

母 レッドリヴェール(11ステイゴールド)最優秀2歳牝馬、3勝、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1(芝1600m)、札幌2歳S-G3(芝1800m)、桜花賞-G1 2着、クイーンS-G3 2着、同4着、ヴィクトリアマイル-G1 4着。産駒 レッドアクトゥール(19 牝 青 スクリーンヒーロー)入着、兵庫公2勝、④ レーヴジニアアル(21 牡 鹿 モーリス)1勝、サウジアラビアロイヤルC-G3 4着、④

祖母 \*ディソサード Desaucered(91 Dixieland Band)米国産、北米2勝。産駒

ビタゴラスコンマ(牡 ジャングルポケット)1勝、いちょうS-L 2着 \*サードニックス(牡 Candy Stripes)3勝、ベンジャミンS-OP、キャピタルS-OP 2着、ジュニアC-OP 2着、ディセンバーS-OP 3着 サンクスアロット(牝 \*サンデーサイレンス)3勝、西部日刊スポーツ杯。産駒 プレスアロット(牡 キングカメハメハ)5勝、北総S、障1勝 パルディエス(駕 エイシンフラッシュ)2勝 レッドアーサー(駕 \*キングズベスト)1勝 \*アグネスデキシイ(牡 \*サザンヘイロー)2勝、プラタナス賞 ゴーイン Go In(牡 Conquistador Cielo)北米3勝 レッドヴェルサス(牡 スウィフトカレント)2勝、高知公5勝 ロットオブカクテル(駕 タニノギムレット)2勝

曾祖母 アイムアウト I'm Out (84 Lord Gaylord) 北米7勝, Margate H, Peacock S 2着, Miss Preakness S 2着, Gladiola S 2着, ヴェイグランサーH-G3 4着。産駒 リルズ Rills: 北米4勝, Contrary Rose S-L, Half Moon S-L 2着, セイフリーケプト S-G3 3着, Urbane S 3着, インタボローH-G3 4着 ストームバーディー Storm Birdie:不出走。ストーミー アデュー Stormy Adieu (Golden State Juvenile Fillies S 3着)の母

#### 配合診断

父、母ともにマイルの最高峰で輝いた実績、素直にスピードが倍増し個性が活きる配合の妙

母レッドリヴェールは阪神ジュベナイルフィリーズ(G1)で名牝ハーピースターに競り勝ち、最優秀2歳牝馬に選出されました。その後も桜花賞(G1)2着、ヴィクトリアマイル(G1)4着と、芝のマイルG1で健闘しました。2代母ディソサードからはサードニックス、プレスアロット、サンクスアロットといった活躍馬が出ています。父ロードカナロアはアーモンドアイ、サートゥルナーリア、ダノンスマッシュ、パンサラッサ、ベラジオオペラなどを輩出。昨年の総合種牡馬ランキングはドゥラメンテに次ぐ2位でした。いまのところレッドリヴェールの仔は、前進気勢が強いマイラー型が多いので、ロードカナロアのような素直にスピードを活かせる種牡馬のほうが好結果につながる可能性が高いでしょう。父母はいずれも芝マイルG1勝ち馬。本馬はそうした特長を受け継ぐはずです。



南米G1馬の母は産駒も堅実無比、父の血が重賞奪取を約束する

#### 現時点における馬体の特徴と適性

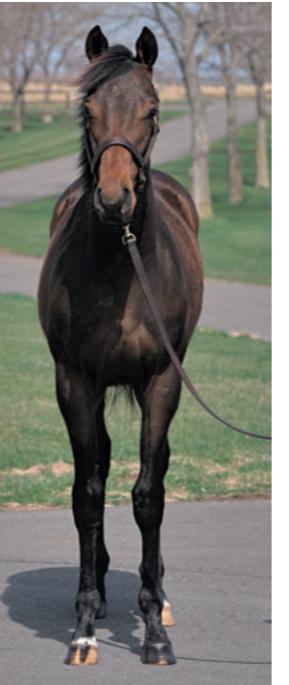
南米の競馬大国アルゼンチン生まれの母は、ボトランカス大賞典、亞1000ギニーと2、3歳時にG1制覇を達成したほか、古馬となってからもG1フィルベルトレナ大賞典で2着した、文句なしのトップホースでした。日本で繁殖入りし、3勝を挙げたキャンディスイート、平地、障害で計4勝したサトノパシュート、3勝クラス内房Sを勝ち、オープン入りを果たした現役馬ダノンマデイラ、同じく現役で活躍中のワレハウミノコといった優秀な子供たちを多数輩出しています。そして、G1皐月賞馬ジャステインミラノら、様々なカテゴリーの活躍馬を送り出している名種牡馬キズナを父に迎えて登場してきた牡駒が、本馬ということになります。キ甲から滑らかに抜け出している首差し、今後の大きな成長を予感させる胸前、適度な長さを保持している背中、容積が十分なトモ、伸びの良い胴、特に問題を感じない前肢、腱がスッキリとしている後肢からなる馬体は、立ち姿の美しさも有力なセールスポイント。本格的に実が入ってくるのはこれからですが、持て生まれた筋肉の柔軟性は、競走馬としての強力な武器となってくるはずです。スピード優位にマイル重賞戦線を賑わすのか、或いはダート路線の王道か、多岐にわたる可能性を感じさせてくれるニュースターの誕生です。

#### 藤原英昭調教師コメント

血統的には申し分ありません。大きいところを意識できる配合です。馬体ですが今は成長途上の段階、バランスを含め各パーツは悪くないので、順調に成長してくれれば良くなっています。動きには機敏さと力強さを感じ、走ってくる馬ならではのセンスが窺え、身体能力も高そうです。体つきの印象や父がキズナであることから、兄姉のように芝でもダートでも出世できるはず。素質のある牡馬として生まれた以上、ダービーを目指すのは必然です。そして今なら海外遠征だって当たり前。成長過程の中で、ダートで輝きを放つならケンタッキーダービーやドバイワールドカップも視野に入れましょう。細部にわたり気を配り大事に育てていくべき馬、こちらの期待にも応えてくれる馬。牧場や獣医師など、それぞれのプロの技術や知識も取り入れながら、充実したキャリアを作り上げたいと思います。

キズナ Kizuna 青鹿 2010	* サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	Deep Impact 鹿 2002	Atzao Wind In Her Hair
* キャットクイル Catequil 鹿 1990	ストームキャット Storm Cat	Storm Bird Terlingua
	バシフィックプリンセス Pacific Princess	Damascus Fiji
* キャンディネバダ Candy Nevada 栗 2009	ストームキャット Storm Cat	Storm Bird Terlingua
	ヘヴンリープライズ Heavenly Prize	Seeking the Gold Oh What a Dance
キャンディソラ Candy Sola 鹿 2000	キャンディストライプス Candy Stripes	Blushing Groom * ハブルカンパニー
	スーパーソラ Super Sola	Ghadeer Bella Sola

Storm Cat:S3×M3 Lyphard:S5×M5×M5



#### 管理予定調教師

##### 藤原英昭調教師(栗東)

◆1965年6月29日生 ◆2001年開業(24年目) ◆JRA通算871勝 ◆JRA重賞62勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- シャフリヤール:日本ダービー(G1)、ドバイシーマクラシック(首G1) ●エイシンフラッシュ:日本ダービー(G1)、天皇賞・秋(G1)
- ストレイガール:ヴィクトリアマイル(G1)2回、スプリントターズS(G1) ●エポカドーロ:皐月賞(G1)、日本ダービー(G1)2着
- サクセスブロッケン:フェブラリーS(G1)、東京大賞典(JpnI) ●トーセンラー:マイルCS(G1) ●ミスタークローディ:高松宮記念(G1)
- ローマンレジェンド:東京大賞典(G1) ●レッドベルオーブ:デイリー杯2歳S(G2) ●レッドベルジュール:デイリー杯2歳S(G2)



#### ファミリー(母系)

母の父 **ピュア プライズ** Pure Prize は米国産、北米 5 勝、ケンタッキー カップ クラシックH-G2。亞チャンピオンサイアー。主な産駒:ブルー プライズ(B C ディ スターフ-G1)。【B M S:主な産駒】エイトリングズ(アメリカン フェロー S-G1), ケイアーミー(エル エンサーY-G1), \*ケアレディー(亞オーラス-G1), シレンシア ドラ(ディアナ大賞典-G1), ピンボール ウィザード(パレルモ大賞典-G1)

母 **\*キャンディネバダ** Candy Nevada (09 Pure Prize) 亜国産、亞3勝、  
亞1000ギニー-G1(D1600m), ボトランカス大賞典-G1(芝1600m), フィルベルトレナ大賞典-G1 2着, シビラ賞-G2 2着, ファン ショー賞-G2 2着, リカルド P. サウセ賞-G3 2着, エウドロ J. バルサ賞-G3 2着, アルトゥーロ R. & アルトゥーロ ブリュッヒ賞-G2 3着, ロス クリアドレス賞-G2 3着, エストレラス ジュウェナイル フィリーズ大賞典-G1 4着。産駒:  
キャンディスイート(16 牝 鹿 ヴィクトワールビサ) 3勝  
サトノパシュート(17 雄 黒鹿 ディープインパクト) 2勝, 障2勝  
ダノンマデイラ(18 牡 黒鹿 ディープインパクト) 4勝, 内房 S (D 1800 m), 千葉日報杯(D 1800m), @  
ニューグライアリーズ(19 牡 栗 キングカメハメハ) 1勝  
ワレハウミノコ(20 牝 黒鹿 キタサンブラック) 2勝, @  
ランザローブス(21 牝 黒鹿 キズナ) 1勝, シンザン記念-G3 4着, @

祖母 **キャンディソラ** Candy Sola (00 Candy Stripes) 亜3勝。産駒:  
ケイヒル Cahill(牡 Seeking Daylight) 亜2勝  
曾祖母 **スーパー ソラ** Super Sola (95 Ghadeer) 不出走。産駒:  
メット テイ Met Day: 亜20勝, 7月9日賞-G2, 同2着, 同3着(2回),  
同4着, エクアドル賞-G2(2回), 同2着(2回), ブエノス アイレス 賞-G3(2回), サザンヘイロー賞-G3(3回), ブラジル連邦共和国賞-G3(2回), ベドロ チャパル賞-G3, Premio Macon H-L, Premio Orange H-L(2回), ピッペルミント賞-G2 2着, 同4着, インパソール 賞-G2 2着, Premio Japon-L 2着, ホアキン S. デ アンチョレナ大賞典-G1 3着(2回), ベニト ピリヤヌエバ賞-G2 3着(2回), アメリカ賞-G2 3着, オラショ ブスティリョ賞-G3 3着(2回), Premio Manuel Anasagasti-L 3着, ウベルト F. ビグナル賞-G2 4着。種牡馬:  
四代母 **ベラ ソラ** Bella Sola (81 \*ストラビンスキイ) ブラジル 4勝, アントニオ J. P. デ カストロ ジュニオール賞-G3

#### 配合診断

砂路線の王道を突き抜けるパワータイプの資質、  
懐が深い父の血は様々な舞台の頂点へ誘導

母キャンディネバダは南米アルゼンチンの名牝で、現役時代にサンイシドロ2歳牝馬大賞(亞G1・芝1600m)、亞1000ギニー(亞G1・ダ1600m)と、芝とダート双方のG1を制覇しました。繁殖牝馬としては、これまでに競走年齢に達した6頭の仔がすべて勝ち上がっています。母の父Pure Prizeは同国チャンピオンサイアで、パワー寄りの適性を伝えます。その影響もあって、キャンディネバダの仔は、平地での13勝中10勝をダートで挙げています。父キズナはディープインパクト産駒のトップサイア。2024年は種牡馬ランキングの首位を走っています。本馬と同じくStorm Catのクロスを持つ牡の産駒には、ハピ(チャンピオンS3着)やサンライズソレイユ(ユニコーンS4着)があり、パワーが前面に出てくる傾向が見られますので将来のダート王候補です。



一族には欧洲屈指の女王、潜在能力に無限の可能性を秘める

#### 現時点における馬体の特徴と適性

G1凱旋門賞馬ソットサスなどの優秀な産駒を輩出し、仏リーディングサイアーに輝く実績を誇るシユーニ。その娘である母は日本で競走馬デビューし、4歳春から繁殖生活に入りました。母はそもそも、ファミリーからG1ジャックルマロワ賞、ムーランドロンシャン賞、モーリスドギース賞3回、フォレ賞とG1戦を勝ちまくり、全欧古馬チャンピオンにも選出されたムーンライトクラウドらが出でる名門の血を内包しており、繁殖の期待値も高い存在。その第2仔は、父に2024年から初年度産駒がデビューしてくる新進気鋭の名血種牡馬であるサートウルナーリアを迎え、フレッシュな配合から誕生した牝駒が本馬となります。太く存在感のある首差し、厚みと深みがあり、胸筋も発達している胸前、腰にかけてのラインが美しくゆったりとした背中、形状が良く雄大なトモ、肋骨周辺の張りが素晴らしい胴、飛節の可動域が大きい後肢といったパートを持つ馬体は、大柄でありながら柔軟性にも優れ、高い資質を感じさせるものです。じっくりと鍛え上げながら、本領を發揮するタイプであり、2歳秋の中距離戦でデビューするのが理想形でしょう。芝、ダートを問わない個性的な活躍が展開できる異能のスター馬登場を大いに期待しています。

#### 武幸四郎調教師コメント

本馬の叔母にあたるオウバイトウリを管理しています。気が強くて燃えやすい気性と、ピッチ走法という特性を利用して短距離ダートで活躍しています。預託の話を頂き「すごく楽しみ」な思いが溢れました。それは父がサートウルナーリアなので、オウバイトウリよりも距離は克服してくれる印象を持てたことです。父の産駒はまだ未知数ですが、芝マイルあたりの適性は高そうです。父自身も2歳6月のデビュー、オウバイトウリも7月にデビューしており、仕上がり早く2歳重賞がターゲットになるイメージが湧いています。牝馬なので桜花賞を目指し現役馬としてはもちろん、繁殖牝馬として立派に送り出せる成績を挙げたいと思います。調教師として実践していることは、とにかく一頭一頭をよく観察し、馬の個性や成長に見合う形で使うこと。本馬もその特性を活かせるよう頑張っていきます。

## ヴェニュセマースの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 坂東牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)

ロードカナロア	キングカメハメハ	Kingmambo
Lord Kanaloa	King Kamehameha	*マンファス
鹿 2008	レディブラッサム	Storm Cat
サートウルナーリア	Lady Blossom	*サラガデュー
Saturnalia	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス
黒鹿 2016	Special Week	キャンベガール
シーザリオ	*キロフブリミエール	Sadler's Wells
Cesario	Kirov Premiere	Querida
青 2002	ビヴォタル	Polar Falcon
2023.2.13生	シユーニ	Pivotal
	Siyouni	Fearless Revival
ヴェニュセマース	シシラ	*デインヒル
Venus et Mars	Sichilla	Slipstream Queen
鹿 2017	*マクフィ	Dubawi
*スターズアンドクラウズ	Makfi	Dhelaal
Stars And Clouds	ヴェンチュラ	Spectrum
鹿 2012	Ventura	Wedding Bouquet



#### 管理予定調教師

##### 武幸四郎調教師(栗東)

◆1978年11月3日生 ◆2018年開業(7年目) ◆JRA通算161勝 ◆JRA重賞4勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- セキフウ:兵庫ジュニアGP(Jpn2) ●ウォーターナビレラ:ファンタジーS(G3)、桜花賞(G1)2着 ●ライトクオンタム:シンザン記念(G3)
- ハッピーアワー:フルコンS(G3) ●ドープネ:キャビタルS(L)、ポートアイランドS(L) ●メイショウウゲンセン:オパールS(L)
- ワールドウインズ:関門橋S、六甲S(L)2着 ●ゴールドチャリス:中京2歳S
- ミヤジタイガ:イルミネーションジャンプS、京都ジャンプS(J-G3)2着 ●タッチウッド:共同通信杯(G3)2着



#### ファミリー(母系)

**母の父** シユーニ Siyouni は仏国産、仏 4 勝、ジャンリュック ラガルデール賞 -G1。仏総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:ソットサス(凱旋門賞-G1)、セントマースバシリカ(仏ダービー-G1)、パディントン(愛2000ギニー-G1)、ローレンス(仏オークス-G1)。【B M S:主な産駒】エレヴァン(ダニエル ウィルデンシュタイン賞-G2)、ドクター ゼンプ(パリコラス S-G3)

**母** ヴェニュセマース(17 Siyouni) 東海公入着。本馬は第2仔

**祖母** \*スターズアンドクラウズ Stars And Clouds(12 \*マクフィ) 愛国産、仏1勝。産駒  
ネビュレーズ(牡 ジャスタウェイ) 1勝, 國  
オウバイトウリ(牡 リアルスティール) 2勝, 國

**曾祖母** ヴェンチュラ Ventura(98 Spectrum) 愛2勝, Ruby S-L 3着。産駒  
**ムーンライト クラウド** Moonlight Cloud:全欧古馬チャンピオン、仏12勝、ジャックル マロワ賞-G1, 同4着、ムーランド ロンシャン賞-G1, モーリスドギース賞-G1(3回), フォレ賞-G1, アンブルダンス賞-G3, ポルト マヨ賞-G3(2回), バラ ロワイアル賞-G3, 同2着、ジャンリュック ラガルデール賞-G1 4着, 英入着, ダイヤモンド ジュビリー S-G1 2着

**シーダー マウンテン** Cedar Mountain:英1勝, 北米2勝, Round Table H-L, サンセットH-G2 2着  
イクストリーム グリーン Extreme Green:スロヴァキア 1勝。産駒

**イクストリーム ファスト** Extreme Fast:仏2勝, Prix de Liancourt-L

**四代母** **ウェディング ブーケ** Wedding Bouquet(87 Kings Lake) 愛4勝, 愛パーク S-G3, Round Tower S-L, Athasi S-L, 愛ナショナル S-G1 2着, フィーニクス S-G1 3着, 北米2勝, モンロヴィア H-G3。産駒  
ウェディング モーン Wedding Morn:愛7戦。プロバブリー Probably(リルウェイ S-G2)の母  
リージ Liege:不出走。ブルージズ Bruges(Golden Fleece S-L)の母, タルワール Talwar(ソラリオ S-G3)の祖母  
マデリナ Maddelina:愛3戦。ハーフフェズ Hawaafez(カンバランド ロッジ S-G3)の祖母, 口ウグ ミレニアム Rogue Millennium(デュークオブ ケンブリッジ S-G2)の曾祖母

#### 配合診断

軽い芝への適性もクリアする超一流牝系、父の同系との相性は抜群で桜の舞台に現実味

Doff the Derbyにさかのぼる名門牝系に属し、2代母スターズアンドクラウズは名牝Moonlight Cloud(全欧古馬チャンピオン)の半妹にあたる良血。母の父Siyouniは仏チャンピオンサイアーニー2回の名種牡馬で、シンエンペラーやヴィズサクセスといった活躍馬が出てるよう軽い芝にも適性があります。父サートウルナーリアはシーザリオの息子で、エピファネイアやリオンディーズの弟。超良血馬だけに種牡馬としても期待できます。Siyouniの父Pivotalは、キングカメハメハ系と相性が良く、「キングカメハメハ×Pivotal」の組み合わせからミッキーロケット(宝塚記念)が出てます。ドゥラメンテ、ロードカナロア、ルーラーシップとも相性抜群なので、サートウルナーリアとの組み合わせでも結果を出すはずです。芝1600~2000mで爆発的なスピードを発揮してくれるでしょう。

## ジョイフルビクトリーの23

全400口 | 1口出資額70,000円(税込) | 総額2,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)

38

父  
モーリス

×

母  
ジョイフルビクトリー(母の父  
Tapit)

米国重賞馬の母が本領を発揮、父の栄光へ迫る資質にあふれる

## 現時点における馬体の特徴と適性

北米リーディングサイアーに三度輝くタピットの娘である母は、3歳春にG3ハニービーS、G2ファンタジーSを連勝、続くG1ケンタッキー・オーカスで4着、G1マザーグースS2着と、3歳牝馬の頂点を争う大一番でも上位争いを繰り広げました。5歳3月のサンタマルガリータSで、念願のG1タイトル奪取に成功、名牝としての地位を完全に確立しました。米国で繁殖生活を送り、日本に導入されてからは、共にJRAで複数の勝ち鞍をマークしているスカイナイル、現役馬ダノンピーカブーを輩出しています。その母が、G1戦6勝の名馬で、種牡馬となつても素晴らしい成果を上げているモーリスを父に迎えて誕生した牡駒が本馬となります。柔軟かつ力感に充ちた首差し、質の高い胸筋に覆われた逞しい胸前、短めの背中と均整の取れた胴、骨格が良く、飛節の可動域が大きい後肢といったストロングポイントを持つ馬体。そこに、重苦しさを微塵も感じさせない力強い身のこなしの原動力があります。成長の余地も大きいだけに、2歳秋の中距離戦でデビューする形が理想でしょう。持ち前のパワフルなスピードに磨きがかかれば、芝・ダートを問わない大車輪の活躍が可能で、奥が深い好素材が活かされるはずです。

## 大久保龍志調教師コメント

半兄ダノンピーカブーは自厩舎で管理させて頂いているので、本馬の依頼のお話は素直に嬉しかったです。モーリス産駒らしく筋肉量が豊富で、歩きからも十分な力強さを感じます。トモの入りもバネがあり、踏み込みも強い印象で、レースでは父のような瞬発力を発揮してくれるのではないかでしょうか。父の産駒は早い時期からデビューし、しっかりと結果を出しています。それでいて古馬になっての成長力もあるので、本馬なりの成長曲線を右肩上がりで伸ばしてあげたいと思っています。血統的に母系はダート傾向があるので、芝とダート両方で対応できる素地があり、幅広い選択肢に対して準備を整えておきます。メリハリをつけた調教で、休養明けでも続戦でも良いコンディションで使うことを大事に考えています。本馬も素質の高さを生かせる状態を作れるよう調教していきます。



モーリス	* グラスワンダー Screen Hero	Silver Hawk
マーリス	Grass Wonder	Ameriflora
鹿 2011	栗 2004	* サンデーサインズ Running Heroine
Maurice		ダイナアクトレス
鹿 2001		
Mejiro Frances	* カーネギー	Sadler's Wells
鹿 2001	Carnegie	Detroit
Mejiro Monterey	メジロモントレー	* モガミ
		メジロクインシー
タピット	ブルピット	A.P.Indy
Tapit	Pulpit	Preach
芦 2001	タップユアヒールズ	Unbridled
Joyful Victory	Tap Your Heels	Ruby Slippers
芦 2008		
Wild Again	ワイルドアゲイン	Icecapade
Wild Lucy Black	Wild Again	Bushel-n-Peck
鹿 1994	ルーシーブラック	Alydar
Lucy Black		Black Eyed Lucy



## 管理予定調教師

## 大久保龍志調教師(栗東)

◆1966年1月6日生 ◆2003年開業(22年目) ◆JRA通算598勝 ◆JRA重賞24勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- チュウワヴィザード:チャンピオンズC(G1)、ドバイWC(首G1)2着 ●アサクサキングス:菊花賞(G1)、日本ダービー(G1)2着
- ダノンシャーク:マイルCS(G1) ●マンオブバーサー:ダービー・グランプリ(Jpn1)
- ディープボンド:阪神大賞典(G2)2回、有馬記念(G1)2着 ●スマートレイヤー:阪神牝馬S(G2)2回 ●ヒラボクロイヤル:青葉賞(G2)
- グロリアムンディ:ダイオライト記念(Jpn2) ●サンデーウィザード:新潟大賞典(G3) ●ウインプリメーラ:京都金杯(G3)



## ファミリー(母系)

母の父 タピット Tapit は米国産、北米3勝、ウッドメモリアルS-G1。北米総合・2歳チャンピオンサイアー。北米BMSチャンピオン。主な産駒:フラトライン(B Cクラシック-G1)。【B M S:主な産駒】グランアレグリア(桜花賞-G1、安田記念-G1)、コディズ・ウイッシュ(B Cダートマイル-G1 2回)、アルカンジェロ(ベルモントS-G1)、ブリティミスチヴァス(ケンタッキー・オークス-G1)

母 \*ジョイフルビクトリー Joyful Victory(08 Tapit) 加国産、北米7勝、サンタマルガリータS-G1(D 9 F)、ファンタジーS-G2(D 8.5 F)、モリーピッチャーレ-S-G2(D 8.5 F)、ハニー・ビー S-G3(D 8.5 F)、Houston Ladies Classic S(D 8.5 F)、Tiffany Lass S(D 8.5 F)、ゼニヤッタ S-G1 2着、同3着、マザーグースS-G1 2着、チルッキ S-G2 2着、ガーデニア S-G3 2着、フリゼット S-G1 3着、フォールズ・シティH-G2 3着、アゼリ S-G3 3着、ケンタッキー・オークス-G1 4着。産駒

ジェニファーズ・ドリーム Jennifer's Dream(16 牝 Medaglia d'Oro) 北米2勝、Penn Oaks-L 3着

サッカラ・キング Saqqara King(17 牝 American Pharaoh) 英1勝、仏入着、Critérium du Fonds Européen de l'Elevage-L 2着、Prix Roland de Chambure-L 3着、UAE 1勝

\*スカイナイル(18 牝 芦 Pioneerof the Nile) 2勝

ダノンピーカブー(19 牡 芦 Kitten's Joy) 2勝、④

バラージファイア(20 雄 栗 ダイワメジャー) 高知公1勝、④

祖母 ワイルド・ルーシー・ブラック Wild Lucy Black(94 Wild Again) 北米1勝。産駒

ブラック・ディード Black Deed(騎 Alydeed) 北米11勝

【曾祖母】 ルーシー・ブラック Lucy Black(86 Alydar) 北米4戦。産駒

ファイン・インプレッション Fine Impression: 北米5勝、Meagher Farm

|- H 3着

ワイルド・ルーシー Wild Lucy: 北米2勝。チャーリー・パパ Charlie Papa (Cool Air S) の母

アマイダー Amydar: 北米10戦。産駒

ダイアース Dyrc: 北米6戦。アーティー・ホット Artie Hot(シーグラム カップ S-G3, Ontario Derby-L), プリンセス・ケイディ Princess Cadey(Beyond The Wire S) の母

## 配合診断

父の能力を最大限に引き出せる効果的な配合、大駆けが期待できる3歳春の主役候補

母ジョイフルビクトリーはサンタマルガリータS(G1・ダ9F)勝ち馬。産駒にダノンピーカブー(現2勝)がいます。「Tapit×Wild Again」ですから芝もOKで、気分よくレースを進めると底力を発揮する血統です。母の父Tapitは3年連続北米リーディングサイアーとなった名種牡馬。母の父としてもG1を6勝したグランアレグリアを出しています。父モーリスは芝1600~2000mで実績を残し、種牡馬としてもジャックドール、ジェラルディーナ、ピクシーナイトといったG1馬を出しています。シャトル種牡馬として供用されたオセアニアでも成功、毎年両半球で多くの種付けをこなしています。本馬のように母方にAlydarの血を引くモーリス産駒にはジェラルディーナやノースブリッジがあります。父の持ち味である機動力とパワーを活かす効果的な配合といえるでしょう。



想像を超える破壊力を秘めた配合、父に匹敵する頂点を意識したい

#### 現時点における馬体の特徴と適性

11年連続リーディングサイアーに輝き、世界的規模で活躍する産駒を送り出した大種牡馬ディープインパクト産駒である母。さらにその母は、愛Lレース・マーブルヒルSに勝ち、G3愛1000ギニートライアル2着、G1英1000ギニー4着の実績を持つハートシェイプト。一本筋の通った血統を有し、大きな期待を担う繁殖牝馬となりました。そして、JRAで勝ち鞍を挙げたマサハヤウォルズらに続き誕生した第3仔となる牡駒が本馬です。父には日豪でG1勝ち産駒を輩出し、トップサイアーの地位を確立したモーリスを迎えています。長めで重厚感のある首差し、広く胸筋が発達している胸前、幅があり容積も大きいトモ、十分に深みがある胴、脚向きに問題がない前肢、飛節に力強さがある後肢といったパートは、ボリューム豊かでありながらバランスにも優れ、素質の高さを窺わせるもの。また、身のこなしが力強く、キビキビとした動きを見せている点も、有力なセールスポイントです。4月末の遅生まれということもあり、じっくりと育成過程を歩んでいきたいところ。芝、ダートを問わず、マイル～中距離戦線で大輪の花を咲かせられる強靭な根っ子を保持しています。

#### 齊藤崇史調教師コメント

モーリスの仔らしく脚は長めですが、上体がしっかりとできて頼もしい馬体。全体的なバランスや雰囲気などは、自厩舎で頑張ってくれたジェラルディーナと似ている印象に映ります。父モーリス、母父ディープインパクトの配合も一緒なので成長力も秘めているはずです。タイプとしては3歳クラシックというよりは、徐々に心身が進化していく過程で、芝の中長距離の最高峰に照準を合わせていくことになりそうです。調教師として心がけていることは、目の前のレースというよりは競走馬としての一生を常に考えています。ですから普段から無理をさせ過ぎない中で、競馬でいかにエネルギーを爆発させられるかというところを念頭に置いて調教しています。本馬のようなタイプは相性が良い気がするので、特性を見極め右上がりの成長曲線を描けるように頑張っていきます。

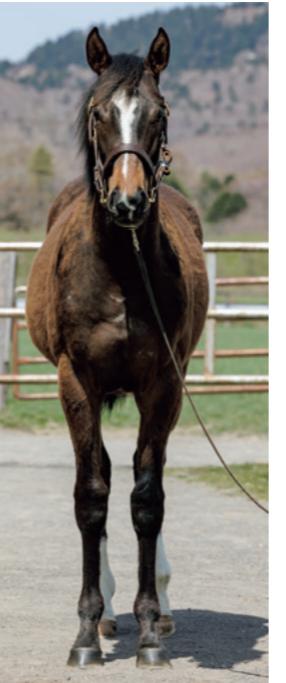
## ペイフォワードの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 杣臼牧場 育成牧場 吉澤ステーブル・BTC(予定)

スクリーンヒーロー	* グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	* サンデーサイレンス
	Running Heroine	ダイナアクトレス
モーリス	* カーネギー	Sadler's Wells
Maurice	Carnegie	Detroit
鹿 2011	メジロモントレ	* モガミ
	Mejiro Monterey	メジロクインシー
牡	* サンデーサイレンス	Halo
黒鹿毛	Sunday Silence	Wishing Well
2023.4.28生	Deep Impact	
	鹿 2002	* ウィンドインハーヘア
	ペイフォワード	Alzao
	Pay Forward	Burghclere
	黒鹿 2015	Storm Bird
		Storm Cat
		Terlingua
		栗 2006
		Alydar
		Twenty Eight Carat
		Voo Doo Dance

サンデーサイレンス:M3×S4 Northern Dancer:S5×M5 Lyphard:S5×M5



#### 管理予定調教師

##### 齊藤崇史調教師(栗東)

◆1982年8月29日生 ◆2016年開業(9年目) ◆JRA通算228勝 ◆JRA重賞18勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- クロノジェネシス:有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)2回 ●ジェラルディーナ:エリザベス女王杯(G1) ●ラウダション:NHKマイルC(G1)
- キラーアビリティ:ホープフルS(G1) ●ノーヴァンダ:全日本2歳優駿(Jpn1) ●ドンフランキー:東京盃(Jpn2)、ドバイGS(首G1)2着
- ステラリア:福島牝馬S(G3)、エリザベス女王杯(G1)2着 ●ララクリスティース:京都牝馬S(G3) ●ヒンドウタイムズ:小倉大賞典(G3)
- ラゴム:きさらぎ賞(G3)



#### ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【IBMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 ペイフォワード(15 ディープインパクト)5戦、入着。産駒  
マサハヤウォルズ(20 牡 栗 \*マインドユアビスケット)1勝、⑩  
ベネスピラ(22 牡 黒鹿 レイデオロ)未出走

祖母 \*ハートシェイプト Heart Shaped(06 Storm Cat)米国産、愛1勝、Marble Hill S-L、レバーズタウン愛1000ギニートライアルS-G3 2着、英・北米入着、Breeders' Cup Juvenile Turf-L 2着、英1000ギニー-G1 4着、チエリーヒントンS-G2 4着。産駒  
ハートスプリングルド Heart Sprinkled(牝 Galileo)不出走。産駒

スタイルビューティ Style Beauty(牝 Style Vendome)仏1勝、Prix Caravelle-L 2着  
フィアレスハート(駄 ハーツクライ)南関東(公)2勝、中央1勝、高知(公)2勝、⑩  
マグナムハート(牡 ダイワメジャー)中央・南関東②入着、兵庫(公)3勝、⑩

曾祖母 トゥエンティエイトカラット Twenty Eight Carat(90 Alydar)北米2勝。産駒  
エーピー ヴァレンタイン A P Valentine:北米3勝、シャンパンS-G1、ブリーケスS-G1 2着、ベルモントS-G1 2着、トラヴァーズS-G1 4着、ジムダンディS-G1 4着。種牡馬

サマー ベット Summer Bet:北米10勝、Jim Bowie S  
ファケッティ Faccettti:愛1勝、Cork S-L 3着  
アメリカン プロファイル American Profile:不出走、産駒  
ジャネット キャンディ Janet's Candy:北米2勝。エンプレス アリアナ Empress Ariana(Parx Futurity 2着)の母  
マイトル モンキー My Little Monkey:北米1勝。モンキーズ メダル Monkey's Medal(Roanoke S 3着)の母

四代母 ヴードゥー ダンス Voo Doo Dance(80 Stage Door Johnny)北米8勝、Grassland H, Smart Deb H, Sweet Tooth H, Virginia H 2着

#### 配合診断

父の最も成功を収めている配合を信頼  
母系の資質からはマイル戦線の頂上決戦へ

父モーリスは、ジャックドール、ジェラルディーナ、ピクシーナイトなどを出して成功しており、シャトル供用されたオーストラリアでも、Hitotsu、MazuといったG1ホースを出しています。両半球で成功している稀有な種牡馬といえるでしょう。「モーリス×ディープインパクト」は、エリザベス女王杯(G1)を勝ったジェラルディーナを筆頭に、ディヴィーナ、ルークズネストといった重賞勝ち馬が出ており、父の配合パターンのなかでは最も成功しています。2代母ハートシェイプトは愛1000ギニートライアルS(愛G3・芝7F)2着馬で、シャンパンS(米G1・ダ8.5F)の勝ち馬A P Valentineの半妹。母方のStorm Catを持つモーリス産駒は、サンライズアムール、ゼットリアン、アールバロンなどスピードと機動力に富むタイプが出ており、本馬も芝のマイル前後が合うでしょう。



幾多の栄誉に輝く強靭な母系、名牝の軌跡を再現する夢が動く

#### 現時点における馬体の特徴と適性

G3関屋記念、G3京都牝馬Sと重賞を2勝し、G1ヴィクトリアマイルで2着した強豪ドナウブルーの娘で、叔母には、ジャパンC2回、有馬記念、牝馬三冠戦、ドバイシーマクラシックとG1を計7勝し、二度にわたり年度代表馬に選出されたジェンティルドンナがいる超名門ファミリーの出身者である母。日本と香港でG1を計6勝し、2015年年度代表馬に輝くモーリスを父に迎えて誕生したのが、当クラブ所属の現2歳馬レッドスタイルに続く第2仔となる牝馬です。半兄は、筋肉量豊富な逞しい馬体の持ち主ですが、本馬も牝馬ながら引けを取らない立派な馬格となりました。高く存在感も大きい首差し、厚みと深みが十分な胸前、短めの背中と伸びやかな胴、容量が巨大で形状も綺麗なトモといったパートからなる馬体は、とにかくパワフル。また、骨格が良く、膝、球節の形が良好な前肢、飛節に力強さがある後肢と、脚元がスッキリしている点も、有力なセールスポイントです。重心が低いタイプであり、豊かなスピードを最大の武器とするマイラーへと成長する可能性が広がっています。仕上がりは早く、2歳夏からレベルの高い走りを披露し、一気にスターダムへと駆け上ることも十分にあり得る好素材です。

#### 上村洋行調教師コメント

ボリュームがあり首が発達していて、ぎゅっと凝縮された馬体は、モーリス産駒らしい特徴が見られます。あとは父譲りの成長力が受け継がれ、横にも伸びてくれれば、もう少し長い距離に対応できるかも知れませんが、現状のイメージからはマイル戦で最も力を発揮してくれるはず。まずは桜花賞を目指して、早期から経験を積ませていくのが最善策。成長曲線を見届けながら、育成牧場とも連携を図り、より良いデビュー時期を探ります。馬づくりで重要なのは人づくり、幸い信頼がおける技術力のあるスタッフに恵まれ、成績の向上に繋がっています。そして調教師としてクラシック制覇は目標のひとつ。昨年ダービーに管理馬が出走、4着でしたがその経験は大きく、夢ではなく、より勝ちたいという思いを強く持ちました。本馬でもそのようなチャンスを作りたいと思います。

## ダーニュビウスの23

全400口 | 1口出資額80,000円(税込) | 総額3,200万円(税込)

生産牧場 三嶋牧場 育成牧場 三嶋牧場・BTC(予定)

スクリーンヒーロー	* グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	* サンデーサイレンス
	Running Heroine	ダイナアクトレス
モーリス	* カーネギー	Sadler's Wells
Maurice	Carnegie	Detroit
鹿 2011	メジロモンタレー	* モガミ
	Mejiro Monterey	メジロクイーンシー
メス	キングマンボ	Mr. Prospector
鹿毛	Kingmambo	Miesque
2023.3.12生	* マンファス	* ラストタイクーン
	Manfath	Pilot Bird
ダーニュビウス	ディープインパクト	* サンデーサイレンス
Danubius	Deep Impact	* ウィンドインハーヘア
鹿 2017	* ドナブリーニ	Bertolini
	Donau Blue	Cal Norma's Lady
ドナウブルー		
Donau Blue		
鹿 2008		

サンデーサイレンス:S4×M4 Danzig:S5×M5



#### 管理予定調教師

#### 上村洋行調教師(栗東)

◆1973年10月23日生 ◆2019年開業(6年目) ◆JRA通算142勝 ◆JRA重賞5勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- ペラジオオペラ:大阪杯(G1) ●アイアンバローズ:ステイヤーズS(G2) ●ウイリアムバローズ:東海S(G2)
- サヴァ:六甲S(L)、ユニコーンS(G3)2着 ●アイファーライオ:BSN賞(L) ●アームズレイン:りんくうS、根岸S(G3)2着
- ムーンブローブ:フィリーズレビュー(G2)2着 ●デビットバローズ:大阪城S(L)2着 ●レイモンドバローズ:アーリントンC(G3)3着
- ペラジオボンド:毎日杯(G3)3着



#### ファミリー(母系)

母の父 キングカメハメハは早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。B M S チャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。【B M S:主な産駒】ワグネリアン(ダービー-G1), ウシュバテソーロ(ドバイワールドC-G1), ジオグリフ(皐月賞-G1), ブラストワンピース(有馬記念-G1), デアリングタクト(牝馬三冠), ソダシ(桜花賞-G1)

母 ダーニュビウス(17 キングカメハメハ) 2戦。本馬は第2仔。産駒  
レッドスタイル(22 牝 黒鹿 エピファネイア)未出走

祖母 ドナブリーニ(08 ディープインパクト) 5勝、関屋記念-G3, 同4着、京都牝馬S-G3, 同2着、白菊賞、ヴィクトリアマイル-G1 2着、同5着、府中牝馬S-G2 2着、同3着、マイルチャンピオンシップ-G1 3着、同5着、フィリーズレビュー-G2 4着、中京記念-G3 4着、ローズS-G2 5着、シンザン記念-G3 5着。産駒

ドナウデルタ(牝 ロードカナロア) 6勝、信越S-L, ポートアイランドS-L, 石清水S, 酔醤特別、阪神牝馬S-G2 3着、チューリップ賞-G2 4着、デイリー杯2歳S-G2 5着

イシュトヴァーン(牡 ルーラーシップ) 4勝、羅生門S, 妙見山特別、コーラルS-L 2着、ドナウエレン(牝 モーリス) 2勝、しゃくなげ賞、ドナウバール(牝 エピファネイア) 1勝、○

曾祖母 \*ドナブリーニ Donna Blini(03 Bertolini) 英国産、英4勝、チエヴァリーパークS-G1, チェリーヒントンS-G2, サマーS-G3 2着、Hilary Needler Trophy-L 2着。産駒

ジェンティルドンナ:年度代表馬(2回), 最優秀3歳牝馬、最優秀古牝馬(2回), 9勝、ジャパンC-G1(2回), 有馬記念-G1, オークス-G1, 桜花賞-G1, 秋華賞-G1, ローズS-G2, シンザン記念-G3, UAE 1勝, ドバイシーマクラシック-G1, 同2着。産駒

ジェラルディーナ:最優秀古牝馬、6勝、エリザベス女王杯-G1, オールカマー-G2, 鳴尾記念-G3 2着、有馬記念-G1 3着。モアナアネラ:3勝、都井岬特別

ドナアトラエンテ:4勝、初富士S、調布特別、福島牝馬S-G3 2着、スレイマン:5勝、門司S-OP, 三河S, 天白川特別、アンタレスS-G3 2着、阿蘇S-OP 2着、仁川S-L 3着、福島民友C-L 3着、○

#### 配合診断

未来に夢を描ける母の並外れた血統背景、  
ビッグレースを支配する大物感が伝わる配合

母ダーニュビウスはドナウデルタ(阪神牝馬S3着)、イシュトヴァーン(ダートオープン)の4分の3妹。2代母ドナウブルーは関屋記念(G3)をレコード勝ちし、京都牝馬S(G3)も制覇しました。女傑ジェンティルドンナ(ジャパンC2回、ドバイシーマクラシック、有馬記念、牝馬三冠)の全姉でもあります。ドナブリーニ牝系のモーリス産駒といえば、ジェンティルドンナの娘ジェラルディーナが出ています。エリザベス女王杯(G1)とオールカマー(G2)を制し、有馬記念(G1)でも3着と健闘した名駒です。本馬の2代母はジェラルディーナの母の全姉なので、両者はほぼ4分の3同血といえるでしょう。「モーリス×キングカメハメハ」はノッキングポイント(新潟記念)が出ており、いかにも広いコースの芝中距離戦に向きそうなタイプです。大レース向きの大物感があります。

## ラーゴブルーの23

全400口 | 1口出資額150,000円(税込) | 総額6,000万円(税込) セレクトセール2023購買馬

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



母は交流ダート重賞を制した逸材、砂の王道から世界へ参戦したい

## 現時点における馬体の特徴と適性

競走馬、種牡馬として超一級品の実績を残したハーツクライの娘である母は、JRAから公営南関東に移籍して大きく花開いた牝馬ダート戦線のトップホース。浦和のしらさぎ賞、大井の東京シンデレラマイルとローカル重賞の勝ち鞍を重ね、5歳4月のJPN3マリーンCでは、アイコンテーラーらJRA勢の強豪を完封し、念願の交流重賞タイトルを獲得しました。6歳春から繁殖生活に入った母が、芝、ダート、距離の長短を問わず、幅広い優秀産駒を出しているドレフォンを父に迎えて誕生した牡駒の第3仔が本馬です。胴長で伸びやかなシルエットは母父譲り、幅があり逞しこそ充ちている点は父似と、父系、母系の長所を上手に受け継いでいることは、馬体面での強力なセールスポイントといえるでしょう。直線的で鋼のごとき力強さがある首差し、胸筋豊富な胸前、ゆったりとした背中、容積が大きく形状も綺麗なトモ、胸部の深みが際立つ胴、飛節の造形が良く、靱帯がパワフルな後肢といったペーツも見どころ十分で、推進力に富んだ歩様を生み出す原動力にもなっています。芝もこなしますが、ダートのマイル～中距離戦線で唯一無二の存在となることを目指し、迷わず突き進んで欲しい逸材候補です。

## 矢作芳人調教師コメント

父のドレフォンに似ているなということが第一印象でした。とても健康そうな馬体と脚元から、芝とダートの二刀流で走れるのではないかという楽しみを抱かせてくれます。母ラーゴブルーの半姉ヤマノフェアリーを管理したことがあります、非常に勝負根性に優れた子でしたから、そのあたりの個性が本馬にも備わっていれば、さらに楽しみが増すでしょう。実績が示す通りの優秀な母系、その底力にも期待しています。活躍の舞台を想像すると、1600～2000mに適性があると見ていますが、そうなると皐月賞や南関のダート三冠まで視野に入ってくるのではないでしょうか。先に挙げたレースのいずれかは勝ちたいと思っているので、その目標に向かって厩舎内はもちろん、牧場スタッフにもこちらの意思を伝えるなど、小まめに情報を共有し、より良い競走成績が残せるよう頑張ります。

ジオポンティ	テイルオブザキャット	Storm Cat
Gio Ponti	Tale of the Cat	Yarn
鹿 2005	チベタスプリングス	Alydar
Drefong	Chipeta Springs	Salt Spring
鹿 2013	ゴーストザッパー	Awesome Again
エルティマース	Ghostzapper	Baby Zip
Eltimaas	ネイジェカム	Trempolino
鹿 2007	Najecam	Sue Warner
ラーゴブルー	*サンデーサイレンス	Halo
Lago Blu	Sunday Silence	Wishing Well
栗 2014	アイリッシュダンス	*トニーピン
	Irish Dance	*ビューバーダンス
ベネンシアードール	キングカメハメハ	Kingmambo
Venenciador	King Kamehameha	*マンファス
鹿 2006	*フェアリードール	Nureyev
	Fairy Doll	Dream Deal

Mr. Prospector:S5×M5 Sharpen Up:S5×M5



## 管理予定調教師

## 矢作芳人調教師(栗東)

◆1961年3月20日生 ◆2005年開業(20年目) ◆JRA通算856勝 ◆JRA重賞58勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- コントレイル:クラシック三冠、ジャパンC(G1) ●ディープブリランテ:日本ダービー(G1)
- ラヴズオンリュー:オースス(G1)、BCフィリー&メターフ(米G1) ●リスグラシュー:有馬記念(G1)、コックスプレート(豪G1)
- パンサラッサ:ドバイターフ(首G1)、サウジC(沙G1) ●マルシュロレス:BCディスタフ(米G1) ●リアルスタイル:ドバイターフ(首G1)
- モズアスコット:安田記念(G1)、フェブラリーS(G1) ●フォーエバーヤング:全日本2歳優駿(Jpn1)、UAEダービー(首G2)



## ファミリー(母系)

母の父 ハーツクライは千歳産、最優秀古牡馬、中央・UAE 5勝、ドバイシーマクラシック-G1。主な産駒:リスグラシュー(有馬記念-G1)、【B M S:主な産駒】エフフォーリア(皐月賞-G1、有馬記念-G1)、タガロア(M R C ブルーダイヤモンドS-G1)、ケイデンスコール(マイラーズC-G2)、インダストリア(ダービー卿チャレンジT-G3)、シーズンリッチ(毎日杯-G3)、ライオットガール(レパードS-G3)

母 ラーゴブルー(14 ハーツクライ)入着、南関東(G)9勝、マリーンC-JPN3(D1600m)、東京シンデレラマイル(D1600m)、しらさぎ賞(D1400m)、J B Cレディスクラシック-JPN1 4着。産駒  
オコタンペ(21 牡 栗 \*ニューアイユーズデイ) 1勝、◎  
エピファンド(22 牝 鹿 エピファネイア)未出走

祖母 ベネンシアードール(06 キングカメハメハ)不出走。産駒

デニムアンドルビー(牝 ディープインパクト) 3勝、フローラS-G2、ローズS-G2、ジャパンC-G1 2着、宝塚記念-G1 2着、同5着、阪神大賞典-G2 2着、チャレンジC-G3 2着、オースス-G1 3着、秋華賞-G1 4着、エリザベス女王杯-G1 5着、中山牝馬S-G3 5着

キタノコマンドール(牡 ディープインパクト) 2勝、すみれS-L、皐月賞-G1 5着。種牡馬  
ダノンギャラクシー(牡 ディープインパクト) 3勝、本栖湖特別  
ヤマノフェアリー(牝 ディープインパクト) 2勝、春菜賞

曾祖母 \*フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev)米国産、英 1戦。産駒

トウザヴィクトリー:最優秀古牡馬、6勝、エリザベス女王杯-JPN1、阪神牝馬特別-JPN2。トウザグローリー(日経新春杯-G2)、トウザワールド(弥生賞-G2)、トーセンビクトリー(中山牝馬S-G3)の母、リオントリオン(セントラル記念-G2)、メドウラーク(七夕賞-G3)の祖母

サイレントディール:中央・佐賀② 7勝、武蔵野S-G3、種牡馬

ビーポジティブ:2勝、南関東① 1勝、クイーン賞-JPN3、エンプレス杯-JPN2 2着。トリップ(京都2歳S-L)の母  
フェアリーダンス:4戦、入着。フェアリーボルカ(中山牝馬S-G3)の母  
ビスクドール:入着。オウケンビリーヴ(クラスターC-JPN3)の母、プロフレット(京成杯-G3)、クラージュゲリエ(京都2歳S-G3)、アイスジャイアント(J B C 2歳優駿-JPN3)の祖母

フィエラメンテ:6戦。アンモシエラ(ブルーバードC-Jpn3)の祖母

## 配合診断

大物の登場が想起される父との確信的な配合、砂路線の改革期に適した期待値と存在感

母ラーゴブルーはマリーンC(Jpn3・ダ1600m)の勝ち馬。3代母フェアリードールを起点とするファミリーは、デニムアンドルビーをはじめ多くの活躍馬が出ています。このファミリーのドレフォン産駒といえば、未勝利-特別を連勝したドンデンガエシがいます。また、この牝系とStorm Cat系種牡馬の配合馬には、ブルーバードC(Jpn3・ダ1800m)を勝ったアンモシエラ、ダートオープンのサンライズウルスなどがいます。2代母ベネンシアードールはNureyev 4×2ですが、母方にNureyevの血を引くドレフォン産駒はニックスで、勝ち馬率52%、1走当賞金211万円は、ドレフォン産駒全体の成績(勝ち馬率41%、1走当賞金168万円)を凌いでいます。このパターンにあてはまるドレフォン産駒ですから、デシエルトのような芝・ダート兼用の大物を期待したくなります。

## ヴィルトゥースの23

全400口 | 1口出資額125,000円(税込) | 総額5,000万円(税込)

セレクトセール2023購買馬

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)

42

父 ドレフォン × 母 ヴィルトゥース(母の父 ディープインパクト)



**母の全姉はジェンティルドンナ、勝利を知り尽くした良血が躍る**

**現時点における馬体の特徴と適性**

母は英2歳G1チエヴァリーパークSを制したドナブリーニの娘にあたる良血馬。全姉にG3関屋記念、G3京都牝馬Sと芝マイル重賞を2勝し、G1ヴィクトリアマイルで2着したドナウブルー、牝馬三冠、ジャパンC2回、有馬記念、ドバイシーマクラシックと内外でG1を計7勝し、2012、2014年と二度にわたり年度代表馬に選出されたジェンティルドンナ、姪にG1エリザベス女王杯馬ジェラルディーナがいます。その母に、G1ブリーダーズCスプリントを制し、米最優秀スプリンターにも選出されたドレフォンがマッチングされて登場してきた初仔の牝駒が本馬となります。柔軟性に充ちている首差し、筋肉の柔らかさが特徴となる胸前、腰からトモにかけて美しいラインを描き、ゆったりとした背中、形状の良さが光るトモ、伸びやかで胸部の深みが際立つ胴、飛節の可動域が大きく、滑らかで推進力に優れた歩きの原動力となっている後肢といったパートからなる馬体は、重心の低さ、バランスの良さも保持しています。現時点では、幼さ、華奢な部分も残しているだけに、じっくりと成長を促し、2歳秋にデビュー戦を迎えるところ。芝マイル戦線のトップクラスとして強い輝きを放てる素晴らしい資質の持ち主です。

**池江泰寿調教師コメント**

歩様に柔らかみ、しなやかさがあり、また母の血統背景からも芝向き傾向でしょう。そうなれば牝馬の大舞台での活躍を見込んでいます。ただし父がドレフォンということですから、ダートに矛先を向けることも考えておきます。デビュー戦を勝っている母は随分と小柄だったようですが、本馬は今のところ標準サイズなので、このまま立派に成長してもらいたいと思います。様々な適性を含め、色々な可能性を秘めているタイプなので、北海道の牧場に何度も会いにいき、その成長過程をよく考察し、今後の調教の動きなどから、本馬の特性をきちんと見極めます。同時に生産・育成牧場とも密に連携し、チームプレーで成功に導いていくつもりです。JRA重賞100勝も目標ですが、まだ5大競走で桜花賞のタイトルには手が届いていないので、本馬で獲れるチャンスを作りたいと思います。

ジオポンティ	テイルオブザキャット	Storm Cat
Gio Ponti	Tale of the Cat	Yarn
鹿 2005	チベタスブリングズ	Alydar
	Chipeta Springs	Salt Spring
* ドレフォン	ゴーストザッパー	Awesome Again
Drefong	Ghostzapper	Baby Zip
鹿 2013	ネイジェカム	Trempolino
	Najecam	Sue Warner
<b>メス</b>	<b>栗毛</b>	
	<b>2023.2.18生</b>	
ディープインパクト	* サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	* ウィンドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
ヴィルトゥース	ペルトリーニ	Danzig
Virtus	* ドナブリーニ	Bertolini
鹿 2015	カルノーマズレイティ	Aquilegia
	Cal Norma's Lady	* リファーズスペシャル
		June Darling

Alydar:S4×M5 Lyphard:M5×M5

**管理予定調教師****池江泰寿調教師(栗東)**

◆1969年1月13日生 ◆2004年開業(21年目) ◆JRA通算845勝 ◆JRA重賞95勝 ※成績は2024年4月30日現在

**【主な管理馬】**

- オルフェーヴル:クラシック三冠、有馬記念(G1)2回 ●ドリームジャーニー:有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)
- ミッキークイーン:オークス(G1)、秋華賞(G1) ●サトノダイヤモンド:菊花賞(G1)、有馬記念(G1)
- アルアン:皐月賞(G1)、大阪杯(G1) ●ラブリーデイ:天皇賞・秋(G1)、宝塚記念(G1) ●トーセンジョーダン:天皇賞・秋(G1)
- ペルシアンナイト:マイルCS(G1) ●サトノアラジン:安田記念(G1) ●ママコチャ:スプリントS(G1)

**ファミリー(母系)**

**母の父** ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)、【IBMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

**母** ヴィルトゥース(15 ディープインパクト) 1勝。本馬が初仔  
**祖母** \*ドナブリーニ Donna Blini(03 Bertolini) 英国産、英4勝、チエヴァリーパークS-G1、チエリーヒントンS-G2、サマーS-G3 2着、Hilary Needler Trophy-L 2着。産駒

**ジェンティルドンナ**(牝 ディープインパクト) 年度代表馬(2回)、最優秀3歳牝馬、最優秀古牝馬(2回)、9勝、ジャパンC-G1(2回)、同4着、有馬記念-G1、オーフス-G1、桜花賞-G1、秋華賞-G1、ローズS-G2、シンザン記念-G3、天皇賞(秋)-G1 2着(2回)、宝塚記念-G1 3着、UAE 1勝、ドバイシーマクラシック-G1、同2着。産駒

**ジェラルディーナ**(牝 モーリス) 最優秀古牝馬、6勝、エリザベス女王杯-G1、オールカマー-G2、西宮S、筑後川特別、マカオジョッキークラブT、鳴尾記念-G3 2着、有馬記念-G1 3着。モアナネラ(牝 キングカメハメハ) 3勝、都井岬特別

**ドナウブルー**(牝 ディープインパクト) 5勝、関屋記念-G3、京都牝馬S-G3、同2着、白菊賞、ヴィクトリアマイル-G1 2着、府中牝馬S-G2 2着、同3着、マイルチャンピオンシップ-G1 3着。産駒

**ドナウテルタ**(牝 ロードカナロア) 6勝、信越S-L、ポートアイランドS-L、石清水S、醍醐特別、阪神牝馬S-G2 3着

**イシュトヴァーン**(牡 ルーラーシップ) 4勝、羅生門S、妙見山特別、コーラルS-L 2着。ドナウエン(牝 モーリス) 2勝、しゃくなげ賞。ドナウバール(牝 エビフアナイ) 1勝、観

**ドナアトラエンテ**(牝 ディープインパクト) 4勝、初富士S、調布特別、福島牝馬S-G3 2着、府中牝馬S-G2 4着、東京新聞杯-G3 5着

**スレイマン**(牡 キングカメハメハ) 5勝、門司S-OP、三河S、天白川特別、アンタレスS-G3 2着、阿蘇S-OP 2着、仁川S-L 3着、福島民友C-L 3着、観

**配合診断**

競走族に留まらず枝葉を広げる名繁殖の牝系、芝で好走の配合実績に様々な夢の可能性

母ヴィルトゥースはジェンティルドンナ、ドナウブルー、ドナアトラエンテの全姉妹にあたる良血で、ダービー馬ロジャーバローズの近親。2代母ドナブリーニはチエヴァリーパークS(英G1・芝6F)を勝った名牝です。ジェンティルドンナやドナウブルーはすでに母としてもオープン馬を産んでおり、ヴィルトゥースも繁殖牝馬として大きな期待が掛かります。父ドレフォンは米チャンピオンスプリンターで、初年度産駒からいきなり皐月賞馬ジオグリフを出したが、全体としてはダートにおける活躍が目立ちます。ただし、「ドレフォン×ディープインパクト」は、阪神大賞典(G2)2着馬ワープスピードや、NHKマイルC(G1)3着馬カワキタレブリーのように芝向きに出ることも多く、本馬も芝マイルを活躍の場とする可能性は大きいにあるでしょう。桜花賞路線で楽しめそうです。



世界に恥じぬ母系の活力を再興、父の潜在能力を完璧に引き出す

#### 現時点における馬体の特徴と適性

G1皐月賞を含む4戦全勝の戦績を残し、2008年首位種牡馬の栄誉にも浴したアグネスタキオン。その娘である母ロマンシングジェムはD1800m戦で計3勝をマークしました。半姉にG3愛インターナショナルSを勝ったプレシャスジェム、半兄にG1マイルCS2着、G1安田記念で3着したフィエロ、伯父に欧州でG1戦7連勝の金字塔を打ち建てたロックオブジブラルタルがいる名門ファミリーの出身者でもあり、確信に満ちた可能性を担い繁殖生活を開始しました。これまでにJRAで2勝したフラッシングジェム、公営笠松で3勝を挙げたラリマールースらの産駒を輩出。そして、父に芝G1戦を5勝し、米年度代表馬に選出された名馬で、種牡馬としての評価も徐々に上昇中のブリックスアンドモルタルを迎えて誕生した6番仔となる牡駒が本馬です。細く、長めの首差し、広さがある胸前、容量の大きいトモ、伸びやかな胴、肢軸がしっかりとしている前肢といったパーツからなる馬体は、ボリューム感満点ながら、重苦しさを感じないところがセールスポイントになります。じっくりと仕上げ、2歳秋にデビューするのが理想的なステップとなりますが、芝、ダートを問わず、中距離戦線でのブレイクが可能な素質に溢れています。

#### 安田翔伍調教師コメント

血統的には芝とダートのどちらでも勝てそうですが、少しダートが先行しているイメージ。そこはこれからの成長過程を見守り、調教で走らせてから見極めていきたいです。近親にマイル路線で大活躍したフィエロの名があるのはひとつの指針。母はダート1800mで3勝の成績ですが、産駒には父寄りのスピードも受け継いで欲しいと思います。馬体は右前を含め前がやや開き気味ではありますか、すでに馬体重が400キロ以上あり頼もしく映ります。体型はまだまだ変わってきそうで、どのように進化してくれるのかが楽しみです。厩舎の方針は、馬にとってのリラックスとストレスを明確にすること。馬づくりはいかに馬のことをよく知り、よく理解してあげることが重要だと考えています。しっかりと本馬と向き合い、まずは1勝できるよう様々な思考を巡らせていくたいと思います。

	ストームキャット	Storm Bird
ジャイアンツカーウェイ	Storm Cat	Terlingua
Giant's Causeway		
栗 1997	マリアーズストーム	Rahy
	Mariah's Storm	*インメンス
Bricks and Mortar		
黒鹿 2014	オーシャンクレスト	Storm Bird
	Ocean Crest	S.S.Aroma
ビヨンドザウェイヴズ		
Beyond the Waves	黒鹿 1997	
	エクセント	Exceller
	Excedent	Broadway Lullaby
	*サンデーサイレンス	Halo
アグネスタキオン	Sunday Silence	Wishing Well
Agnes Tachyon		
栗 1998	アグネスフローラ	*ロイヤルスキ
	Agnes Flora	Agnes Reade
ロマンシングジェム		
Romancing Gem		
青鹿 2010	* デインヒル	Danzig
	Danehill	Razyana
	Ruby	
鹿 2002	オフショアーム	Be My Guest
	Offshore Boom	Push a Button

Storm Bird:S4×S4 Northern Dancer:S5×S5×M5×M5



#### 管理予定調教師

##### 安田翔伍調教師(栗東)

◆1982年7月8日生 ◆2018年開業(7年目) ◆JRA通算138勝 ◆JRA重賞8勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- オメガパフォーム:東京大賞典(G1)4回 ●キングオブコージ:AJCC(G2)、目黒記念(G2) ●ジャステインカフェ:エプソムC(G3)
- ダノンデサイル:京成杯(G3) ●ワンダーリーデル:武藏野S(G3) ●カレンルシェルブル:福島民報杯(L)、福島記念(G3)3着
- サンライズウルス:ベテルギウスS(L) ●ハセドン:青竜S、パレンタインS ●オメガレインボ:ボラリスS、アハルテケS
- クラヴェル:マーメイドS(G3)2着、エリザベス女王杯(G1)3着



#### ファミリー(母系)

母の父 アグネスタキオンは千歳産、4戦全勝、皐月賞-JPN1。総合・2歳チャンピオンサンサイア。主な産駒:ダイワスカーレット(有馬記念-G1),ディープスカイ(ダービー-JPN1)。【B M S:主な産駒】ノンコノユメ(フェブラリーS-G1),ワイドファラオ(かわい記念-JPN1),カラクリネイ(フィリーズレビュー-G2),ジョーヌエコール(デイリー杯 2歳 S-G2),アクティビミル(セントウル S-G2)

母 ロマンシングジェム(10 アグネスタキオン) 3勝。産駒  
フラッシングジェム(16 牝 青鹿 エイシンフラッシュ) 2勝  
エルゴルド(17 牝 青鹿 エイシンフラッシュ) 入着, 兵庫公1勝, ⑩  
ラリマールース(18 牝 栗 ローエングリン) 入着, 東海公1勝, ⑩

祖母 \*ルビー Ruby(02 \*デインヒル) 愛国産, 不出走。産駒

フレシャス ジェム Precious Gem(牝 Sadler's Wells) 愛4勝, 愛インタナショナル S-G3, Martin Molony S-L, 独入着, Nereide-Rennen-L3着。産駒  
フライミートゥザスターズ Flymetothestars(駄 Sea The Stars) 英3勝, 仮入着, グラディアトゥル賞-G3 4着

フィエロ(牡 ディープインパクト) 5勝, 六甲 S-OP, 新春 S, 中京日経賞, マイルチャンピオンシップ-G1 2着(2回), スワン S-G2 2着, 同3着, マイラーズ C-G2 2着, 同3着, 同4着, 安田記念-G1 3着, 同4着, 阪神 C-G2 3着, 京都金杯-G3 3着。種牡馬  
ロゼリータ Roselita(牝 Sadler's Wells) 不出走。産駒

ヴィジュアライゼイション Visualisation(駄 No Nay Never) 愛6勝, ムーアズブリッジ S-G2, 同3着, Devoy S-L, Listowel S-L, アレジド S-G3 2着, 仮入着, コンセイユド パリ賞-G2 4着  
アスキン Asking(牝 Zoffany) 愛2勝, 愛1000ギニー トライアル S-G3 2着, ブラウンズタウン S-G3 3着

曾祖母 オフショア ブーム Offshore Boom(85 Be My Guest) 愛1勝, Irish National Stud S-L 2着。産駒

\*ロックオブジブラルタル Rock of Gibraltar:全欧年度代表馬, 全欧3歳牡馬チャンピオン, 愛英仏10勝, 英2000ギニー-G1, 愛2000ギニー-G1, サセックス S-G1, ムーランド ロンシャン賞-G1, セントジェイムズパレス S-G1, デューハースト S-G1, 仮グラン クリテリウム-G1, ジムクラック S-G2, レイルウェイ S-G3。種牡馬

#### 配合診断

昨今のトレンドにも見合いクラシック戦線で躍動、好相性の配合で父の代表産駒を目論む

母ロマンシングジェムはPrecious Gem(愛G3インタナショナルS)、フィエロ(マイルチャンピオンシップ2着)の半妹で、2代母ルビーはロックオブジブラルタルの全妹という良血。父ブリックスアンドモルタルは米年度代表馬に選出された芝向きの名馬で、初年度産駒からイーグルノワール、ゴンバデカーブース、アンモシエラといった重賞ウイナーを送り出しています。「ブリックスアンドモルタル×アグネスタキオン」の組み合わせは出走4頭中2頭が勝ち上がっています。父はNorthern Dancer系のStorm Bird 3×3という強めのクロスを持つので、Northern Dancerの血をもたないアグネスタキオンとの配合は基本的に合うでしょう。地力のある芝向きのマイラーで、2000mまでは守備範囲。昨今のクラシックで存在感を増しているデインヒルの血が入るのも好感が持てます。

## レッドベレーザの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 三嶋牧場 育成牧場 三嶋牧場・BTC(予定)



次代を担う母の輝かしき第一章、オークスを照準に屈強な心身を育む

## 現時点における馬体の特徴と適性

現役時代はG1レースを計7勝し、年度代表馬を二度獲得、種牡馬入りしてからも11年連続リーディングサイアーに輝くなど、歴史的偉業を達成したディープインパクト。その娘である母は、当クラブ所属馬として競走馬デビューし、2歳10月の京都芝1400mコースを舞台とする新馬戦を快勝。次走に選択したG3ファンタジーSでも、勝ち馬から0秒4差の5着に健闘しました。その後、3歳夏に勝ち鞍を加え、5歳いっぱい現役を引退。繁殖入りし、父にG1ダービー、G1天皇賞・秋と二つのビッグタイトルを獲得したレイデオロを迎えて誕生した初仔となる牝駒が、本馬となります。薄くて、しなやかな首差し、胸筋が発達していて皮膚感の良さも光る胸前、背筋がしっかりと付いている背中、形状が良く張りも十分なトモ、伸びやかで肋骨周辺の張り具合も素晴らしい胴、気になるところが皆無の前肢、飛節に力強さがある後肢といったパートからなる馬体は、重心が低く、均整も取れた一見の価値があるもの。気性も前向きなだけに、2歳夏にはマイル前後の距離でデビュー一戦を迎えると見ています。ポテンシャルは高く、観る者の胸を高鳴らせるような、熱い走りを期待したいところです。

## 辻野泰之調教師コメント

レイデオロ産駒の傾向を見る限り、どちらかというと成長曲線がゆっくり。成長を待ちながら仕上げた方が、産駒の良さを引き出せそうな印象を持っています。本馬はサイズ的に心配なく、幅もあるようなので、牝馬としては心強い材料。順調なら2歳秋からデビューできるイメージです。スタミナを備えている父には、スピードに秀でた牝系との配合が良いと思っていたので、母が芝の短距離で2勝を挙げていて、軽さがあるディープインパクトの肌という配合は活躍を想像することが出来ます。また母の姉妹も走っている母系のバックボーンも頼もしく感じます。厩舎としては順調に勝ち星を挙げることができて、重賞もコンスタントに勝たせてもらうようになって来ました。あとはもうひとつ殻を破るために「G1を勝ちたい」というのが本音です。本馬でもそのチャンスに恵まれるよう頑張っていきます。

キングマンボ	Mr. Prospector
King Kamehameha	Miesque
鹿 2001	*ラストタイケン
レイデオロ	Manfath
Rey de Oro	Pilot Bird
鹿 2014	Kris S.
ラドーダ	Symboli Kris S
La Dorada	Tee Kay
青鹿 2006	*レディブロンド
レイデオロ	Seeking the Gold
鹿毛	Lady Blond
2023.2.9生	*ウンドインハーヘア
メス	Halo
ティープインパクト	Sunday Silence
Deep Impact	Wishing Well
鹿 2002	Alzao
レイデオロ	*ウンドインハーヘア
Red Beleza	Burghclere
鹿 2016	Gone West
レイデオロ	Mr. Greeley
Red Medousa	Long Legend
栗 2009	Pursuit of Love
レイデオロ	Catchascatchcan
	Catawba

ウンドインハーヘア:M3×S4 Mr. Prospector:S4×S5×M5



## 管理予定調教師

## 辻野泰之調教師(栗東)

◆1981年8月29日生 ◆2021年開業(4年目) ◆JRA通算80勝 ◆JRA重賞7勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- マスクトディーヴァ:阪神牝馬S(G2)、ローズS(G2) ●カラテ:新潟記念(G3)、新潟大賞典(G3)
- ロータスランド:関屋記念(G3)、京都都牝馬S(G3) ●ミクソロジー:ダイヤモンドS(G3) ●サヴォワールエメ:オパールS(L)
- ボッドボレット:すみれS(L)、京都2歳S(G3)4着 ●ディオ:東風S(L) ●グローブシアター:三木ホースランドパークジャンプS
- ディナースタ:比叡S ●サターン:難波S



## ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)、IBMS(主な産駒)プロウアウト(ファーストレディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジエラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドベレーザ(16 ディープインパクト)2勝、ファンタジーS-G3 5着。本馬が初仔

祖母 \*レッドメデューサ(09 Mr. Greeley)米国産、不出走。産駒  
レッドランディーニ(牝 ディープインパクト)3勝、御室特別、マーメイドS-G3 2着、エルフィンS-L3着、チューリップ賞-G2 5着  
ルージュラテール(牝 ハーツクライ)3勝、五頭連峰特別、白菊賞、エルフインS-L3着、(W)  
レッドフラヴィア(牝 ダイワメジャー)4勝、秋風S、蓬莱峠特別  
ルージュメサージュ(牝 スピルバーグ)2勝  
レッドロストム(牡 ロードカナロア)1勝、(W)

曾祖母 キャッチアズキャッチキャン Catchascatchcan(95 Pursuit of Love)  
英4勝、ヨークシャー オークス-G1、ランカシャー オークス-G3、Aphrodite S-L3着。産駒

アントニウス ピウス Antonius Pius:愛2勝、レイウェイS-G2、英仏・北米入着、B Cマイル-G1 2着、セント ジエムズ パレスS-G1 3着、ムーランド ロンシャン賞-G1 3着。種牡馬

\*ソングオブアイスアンドファイア Songoficeandfire:北米2勝、オーキッドS-G3 2着、ピュイチ S-G3 3着、River Memories S 3着

プリンセス ザーラ Princess Zara:不出走。産駒  
レイディ マッキー Lady Macki:ペルー1勝。産駒

ハッピー ヴァリー Happy Valley:ペルー10勝、ペルー2000ギニー-G1、リカルド オルティス デ セバーリョス賞-G1 2着  
ミス ブラック Miss Black:ペルー5勝、Premio Gustavo Luna Vertiz-L2着

キャッチ ザ ブルー ハット Catch the Blue Hat:仏入着。産駒

キャッチ ザット ソング Catch That Song:不出走。産駒

イツェル Itzel:北米1勝、Sweet Life S-L3着

## 配合診断

父の特性を的確に活かす母のスピード能力、  
クラブの一翼を担う母系からニューヒロイン誕生

母レッドベレーザはレッドランディーニ(マーメイドS2着)の全妹にあたり、現役時代はファンタジーS(G3)で5着と健闘したスピード馬でした。3代母Catchascatchcanはヨークシャーオークス(英G1・芝12F)を含めて4戦全勝の成績を残した名牝だったので、おそらく2代母の父Mr.Greeleyの仕上がりの早さとスピードが強く影響したのでしょう。母は2歳時から頭角を現し、芝1400mの重賞で入着したほどのスピードを持っていたので、父レイデオロのスタミナは好ましいはずです。レイデオロは現役時代に日本ダービー(G1)と天皇賞・秋(G1)を制覇し、種牡馬としては1800m以上で良績を残しています。母方に欧州型のスタミナを入れた配合よりも、アメリカ型のスピードを入れた配合に活躍が目立ちます。本馬はこのパターンで、芝中距離が主戦場です。



南半球の価値ある牝系の真価、速さの資質は桜の舞台が似合う

#### 現時点における馬体の特徴と適性

本馬の母の父エクシードアンドエクセルは、豪州で総合及び2歳首位種牡馬に輝いたトップサイアー。2024年G1皐月賞馬ジャステインミラノの母父としても注目されています。母は2歳下の半妹にG1ATCクイーンオブザターフSを制したニマリーが出た勢いある母系の出身者。豪州で競走馬デビューし、2勝を挙げた後に繁殖牝馬として日本に導入され、当クラブ所属の現役馬レッドスフェーンらを送り出しています。そして、父にサイアーランキング上昇中の新進気鋭シルバーステートを迎え、誕生した3番仔の牝駒が本馬です。薄くて長めの首差し、厚みがあり胸筋も発達した胸前、腰にかけてのラインが美しい背中、容積が大きく形状も良好なトモ、伸びやかで肋骨周辺の張りも十分な胴、それらの素晴らしいパートを包括する筋肉質の馬体は、十分な幅と伸びやかさを備えています。また、飛節など諸関節の可動域が大きいことが、しなやかな身のこなし、完歩の大きな歩きを生み出している点も、強調すべきセールスポイントです。育成過程を経て変わってくるタイプですが、仕上がり自体は早く、2歳夏のデビューが可能。芝マイルで争われる牝馬重賞戦線で、大仕事を達成する雰囲気も漂わせています。

#### 齊藤崇史調教師コメント

まだ全体に幼さがありますが、歩様はしなやかで軽さを感じさせます。成長して馬体がしっかりとしてくれれば、力強さも増して、柔らかさとのバランスがいい形で融合するのではないかでしょうか。シルバーステート産駒の特徴や現在の容姿から、間違いなく芝でスピードが活かせる競馬はできるはずです。今後の成長次第では、マイルはもちろん、中距離もこなせる感じになっていくかも知れません。まずは桜花賞を目指していく路線に乗せてあげたいと思いますが、そこは焦らず本馬の個性や完成度を見極めて考えていきます。特に牝馬に関しては競馬でも、なるべく細く作り過ぎないなど、先々を見据えて仕上げています。今はレースの選択肢も幅広いので、国内、海外を問わず競走馬としての一生を見つめていく中で、より大きいレースに勝てるよう創意工夫していきます。

* サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence
鹿 2002	Wishing Well
	Alzao
	Wind In Her Hair
シルバーステート	Burghclere
Silver State	
青鹿 2013	
	Roberto
	Silver Hawk
	Gris Vitesse
* シルヴァースカヤ	
Silverskaya	
黒鹿 2001	Niniski
	Boubkskia
	Frenetique
	Danzig
	Danehill
	Razyana
エクセレントデザイン	
Excellent Design	
鹿 2014	Lomond
	Patrona
	Gladiolus
	Sir Tristram
デザイン	Zabeel
Dezign	Lady Giselle
黒鹿 2006	Danewin
	Elegant Fashion
	Wily Trick

デインヒル:M3×M5 Hail to Reason:S5×S5 Highclere:S5×M5 Northern Dancer:M5×M5



#### 管理予定調教師

##### 齊藤崇史調教師(栗東)

◆1982年8月29日生 ◆2016年開業(9年目) ◆JRA通算228勝 ◆JRA重賞18勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- クロノジェネシス:有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)2回 ●ジェラルディーナ:エリザベス女王杯(G1) ●ラウダション:NHKマイルC(G1)
- キラーアビリティ:ホープフルS(G1) ●ノーヴァンダ:全日本2歳優駿(Jpn1) ●ドンフランキー:東京盃(Jpn2)、ドバイGS(首G1)2着
- ステラリア:福島牝馬S(G3)、エリザベス女王杯(G1)2着 ●ララクリスティース:京都牝馬S(G3) ●ヒンドウタイムズ:小倉大賞典(G3)
- ラゴム:きさらぎ賞(G3)



#### ファミリー(母系)

母の父 エクシードアンドエクセル Exceed And Excel は豪州産、豪7勝、VRCニューマーケットH-G1。豪総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:モージ(英1000ギニー-G1)、【B M S:主な産駒】アンソニー ヴァン ダイク(英ダービー-G1)、テンソウブリンズ(ジョライC-G1)、ヴァンディーク(ミドルパークS-G1)、ジャステインミラノ(皐月賞-G1)、ライトバック(エルフィンS-L)

母 \*エクセレントデザイン Excellent Design(14 Exceed And Excel) 豪州産、豪2勝。産駒 レッドスフェーン(21 駒鹿 リアルスタイル)入着、④

祖母 デザイン Dezign(06 Zabeel)不出走。産駒 ニマリー Nimalee(牝 So You Think)豪8勝、ATCクイーンオブザターフS-G1、ATCイマンシペイションS-G2、ATCゴールデンベンドント-G2、同2着、NJCニューマーケットH-G3 2着、ATCトラムウェイS-G2 3着、ATCアングストS-G3 3着、VR CエンパイヤローズS-G1 4着、ATCセオマースH-G2 4着、MR CトリスタークS-G2 4着

ザ チェアマン The Chairman(駒 High Chaparral)豪4勝、BRCチャーマンズH-G3 2着、BRCプレミアズC-G3 3着、Kilmore TC Kilmore Cup-L 3着

曾祖母 エレガント ファッション Elegant Fashion(98 Danewin)豪4勝、MVR Cムニー ヴァリー オークス-G2、VR C A.V.キューイーS-G2、MR Cアンガス アルマナスコS-G2、AJCオースト-G1 2着、VR CL.K.S.マッキノンS-G1 4着、香港4勝、Hong Kong Derby, Chairman's Trophy, International Cup Trial, Hong Kong Cup Trial,香港クイーンエリザベス二世C-G1 2着(2回)、香港C-G1 3着。産駒

\*スター ファッション Star Fashion:豪3勝、MR Cレイディーズデイヴァーズ-G3、SAJCオーストラレインアンオークス-G1 2着、VR Cエドワード マニフォルドS-G2 2着、SAJC Centaurea S-L 2着、SAJC Morphettville Guineas-L 2着

ファッシャンネル Fashchanel:豪6勝、HRCホークスピーリー クラウン-G3 3着  
クラッシー ファッション Classy Fashion:NZ 1勝、CJC Canterbury Belle S-L 3着

#### 配合診断

ジャステインミラノの皐月賞制覇に配合の優位性、牝馬クラシックで好走できるスピードと機動力

父シルバーステートはディープインパクトの仔で、エエヤン(ニュージーランドトロフィー)、セイウンハーデス(七夕賞)などコンスタントに重賞勝ち馬を送り出しています。母エクセレントデザインはディープインパクトと同母系なので、本馬はHighclere 5×5という魅力的なクロスを持ちます。母の父Exceed and Excelはデインヒル系の豪チャンピオンサイアー。今年の春は、同じく「キズナ×Exceed and Excel」の組み合わせから誕生したジャステインミラノ(皐月賞)とライトバック(桜花賞3着)が活躍しました。キズナはシルバーステートと同じくディープインパクト産駒なので、本馬は「2代父ディープインパクト、母の父Exceed and Excel」という組み合わせ。前述の2頭と配合の骨格がよく似ています。牝馬クラシッククロードでスピードと機動力を活かした好走が期待できます。

## ジョンブリアンの23

全400口 | 1口出資額50,000円(税込) | 総額2,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



母の兄姉に錚々たる重賞ウイナー、父の無限の可能性が開花する

## 現時点における馬体の特徴と適性

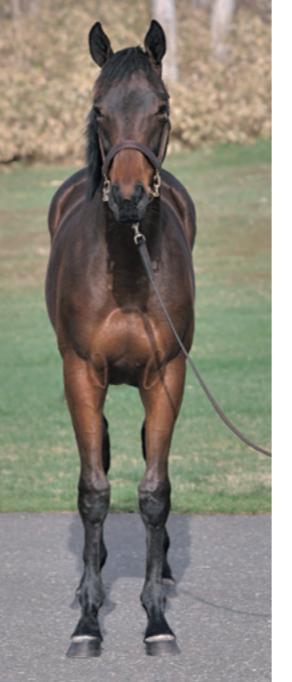
祖母はG2伊1000ギニー馬シェンク。母はその娘として3歳2月のデビュー戦から5歳夏のラストランまで計18走し、芝1200m、芝1400m戦で、二つの勝ち鞍をマークしました。半兄にJPN2デイリー杯2歳S、G3関屋記念に勝ったマルカシェンク、G3中京記念馬ガリバルディ、半姉にG3京成杯オータムHを制したザレマがいる名門ファミリー。当然、母も大きな期待を抱いて繁殖生活を開始しています。本馬は、米G1アーカンソーダービー制覇を含め4戦全勝の成績を残した“未完の大器”で、2024年から初年度産駒がデビューしてくる新進気鋭種牡馬ナダルを父に迎えて誕生した母の2番仔です。弾力に富むしなりが特徴となる首差し、深みがあり柔軟な筋肉に覆われた胸前、形状の良いトモ、伸びがある胴、脚向きが綺麗な前肢といったセールスポイントを誇る馬体は、切れ味鋭い末脚を生み出す強力なエンジンとなってくるはず。まだまだ成長の余地が大きいだけに、じっくりと育成過程のステップを踏み、2歳秋にデビュー戦を迎えることがベストと見ます。距離、コース適性は、芝マイル戦が最有力となるタイプ。タイトル獲得が十分に望める豊かな資質と勝負強さを有しています。

## 小林真也調教師コメント

ナダル産駒は筋肉質で馬っぷりがいい印象。本馬も肉付きが良く、牝馬ながら立派な馬体には好感が持てます。牝系は一本筋が通っていて、マイル重賞に強く、瞬発力が豊富なイメージが湧きます。本馬の動きを見ると「いかにも短距離」ではなく、父ナダルが9ハロンのG1を勝っているように、距離の融通が利くタイプだと思います。血統背景や距離適性から、まずは桜花賞を目指していくでしょう。厩舎は開業4年目を迎え、当面の目標はG1制覇。そして常にG1レースに出走馬を送り込み、勝負できる厩舎にしたいと思っています。同時に一頭でも多くの馬を勝ち上がらせ、長く現役を続けてもらうのが理想です。昨今は在厩期間を短くして厩舎を回転させる形が主流ですが、馬に応じて、できるだけ長く手元に置き、その一頭としっかり向き合い丁寧に仕上げることを心がけています。

アーチ	Kris S.
Arch	Aurora
Blame	
鹿 2006	Seeking the Gold
*ナダル	Liable
Nadal	Bound
鹿 2017	
メス	
黒鹿毛	
2023.2.14生	
ステイゴールド	Halo
Stay Gold	Sunday Silence
黒鹿 1994	Wishing Well
ジョンブリアン	ゴールデンサッシュ
Jaune Brillant	*ディクタス
黒鹿 2013	Golden Sash
	ダイナサッシュ
ザフォニック	Gone West
*シェンク	Zafonic
Shenck	Zaizafon
鹿 1996	Buckfinder
	Buckwig
Mr. Prospector	Dickie Ludwig

Mr. Prospector:S5×S5×M5



## 管理予定調教師

## 小林真也調教師(栗東)

◆1981年2月17日生 ◆2021年開業(4年目) ◆JRA通算43勝 ◆JRA重賞1勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- ゼノヴァース:東京ハイジャンプ(J・G2)、中山大障害(J・G1)2着 ●サンライズアムール:藤森S、すばるS(L)3着
- シャニーブランコ:ジャニュアリーS2着 ●ヘルモーズ:野路菊S3着 ●トゥルーヴィル:フリピンT、大原S3着
- タウゼントシェーン:桑名特別、山城S3着 ●ミステリーウェイ:札幌日刊スポーツ杯 ●タガノエスコート:2勝クラス、夏至S2着
- ケイアイサンデラ:2勝クラス ●サイモンザナドウ:2勝クラス



## ファミリー(母系)

母の父 ステイゴールドは白老産、中央・UAE・香港7勝、香港ヴァーズ-G1。主な産駒:オルフェーヴル(年度代表馬、三冠)、ゴールドシップ(皇月賞-G1)。【B】MS:主な産駒】アランバローズ(全日本2歳優駿-JPN1)、ライオンボス(アイビスサマーダッシュ-G3)、クリスマス(函館2歳S-G3)、ブルーサン(雲取賞-Jpn3)、キャפטテンシー(ジュニアC-L)、ショウナンマグマ(ディセンバーS-L)

母 ジョンブリアン(13ステイゴールド)2勝。産駒  
シトリンクオーツ(21牝鹿\*ハーピングジャー)1戦、④

祖母 \*シェンク Shenck(96 Zafonic)英國産、伊3勝、伊1000ギニー-G2, Premio Seregno-L, Premio Alessandro Perrone-L 2着, Premio Vittorio Crespi-L 3着、仏入着、仏1000ギニー-G1 4着。産駒

マルカシェンク(牡 \*サンデーサイレンス)5勝、デイリー杯2歳S-JPN2、関屋記念-G3、ニューイヤーS-L、京都2歳S-L、富士S-G3 2着、京都金杯-G3 2着、同4着、鳴尾記念-JPN3 2着、小倉大賞典-JPN3 2着、ダービー-JPN1 4着、毎日王冠-G2 4着、中山記念-G2 4着、京都新聞杯-JPN2 5着、武藏野S-G3 5着、種牡馬

ザレマ(牡 ダンスインザダーク)4勝、京成杯オータムH-G3、ターコイズS-L、同2着、忘れた草賞-OP、阪神牝馬S-G2 2着、京都牝馬S-G3 2着、同3着(2回)、クイーンS-G3 2着、福島牝馬S-G3 3着、ヴィクトリアマイル-G1 4着、中山牝馬S-G3 4着。産駒

パレッティ(牡 キングカメハメハ)6勝、師走S-L、同2着、秋嶺S、オアシスS-L 2着、アハルテケS-OP 2着

フルメタルボディ(牡 \*マインドユアビスケット)2勝、ジュニアC-L 3着、④  
ミッキーオリビエ(牡 キングカメハメハ)4勝、長岡京S、野分特別オルトバラティウム(牡 エビファネイア)1勝、④

ガリバルディ(牡 ディープインパクト)6勝、中京記念-G3、逆瀬川S、春日特別、京成杯オータムH-G3 2着、京都新聞杯-G2 3着、大阪城S-L 3着、マイラーズC-G2 4着、富士S-G3 5着  
フォーノーワン(牡 \*サンデーサイレンス)4戦。産駒

ノーワンエルス(牡 \*スウェプトオーヴァーボード)2勝、カンナS-OP  
曾祖母 バックウィッグ Buckwig(84 Buckfinder)伊10勝、ブランタレンタ賞-G3、バグッタ賞-G3、同2着、Premio Allevamento-L

## 配合診断

マイル向きのスピードに絶対的な自信と実績、パワーに満ちた配合が導く女王の座

母ジョンブリアンは2勝馬ですが、マルカシェンク(デイリー杯2歳S)、ザレマ(京成杯オータムH)、ガリバルディ(中京記念)を兄姉に持つ良血。繁殖牝馬として期待できるでしょう。2代母シェンクは伊1000ギニー(G2・芝1600m)の勝ち馬。その父ザフォニック(英2000ギニー)のマイル向きのスピードをよく伝えるファミリーです。父ナダルは現役時代、デビューから4連勝でアーカンソーダービー(米G1・ダ9F)を制覇したものの、骨折により引退しました。父は名血Blame、母の父は日本向きのPulpit、牝系はInto Mischiefと同じ名門という魅力的な血統で、迫力十分の雄大な馬格も注目を集めています。本馬は父だけでなく、3代母Buckwigが「Busanda=Mr.Busher 3×4」というパワフルな3/4同血クロスを持つので、ダート向きの中距離タイプでしょう。



父が送る屈強な砂の帝王候補、力強さを誇る母系が勝利を奪う

#### 現時点における馬体の特徴と適性

日本、香港でG1を計6勝、世界的な高評価を受けた超一流スプリンターで、種牡馬としても成果を上げ続けているロードカナロア。その娘である母は、当クラブ所属として競走馬デビュー。芝1400m戦、D1200m戦で二つの勝ち鞍をマークしたほか、2着5回、3着4回と、頻繁に上位争いをした安定感の高さも魅力となっていました。6歳春から繁殖入り、2番仔となる本馬は、2019年最優秀ダートホースに選出された強豪で、現1歳世代が初年度産駒となる新進気鋭のサイアー・クリソベリルが配合されて誕生しました。短めで力強さに充ちた首差し、胸筋の付き具合が良好な胸前、背肉が載った短めの背中、容積が大きく張りも十分なトモ、厚みと深みがある胴、関節の造りが綺麗な前肢、骨格が良く飛節に力強さがある後肢といったバーツを持つ馬体は、体幹の強さがあり、重心の低い、パワフルな動きを生み出しています。脚元が丈夫で、肺機能を含め体质も頑健なだけに、育成過程のステップを極めて順調に踏んでいくはず。2歳夏には十分に仕上がった状態で、初戦を迎えると見ています。決して早熟タイプではなく成長力もあり、豪脚でダート戦線を席巻すること大いに期待しています。

#### 庄野靖志調教師コメント

当歳の時から見ていますが、標準的なサイズながら骨量は十分で筋肉質になりそうな雰囲気。このまま成長してくれれば楽しみな存在になりそうです。背中がゆったりしていて伸びやかな感じ。父がクリソベリルに替わり、現2歳の半兄とはちょっと違うタイプです。本馬は距離に融通が利くイメージ、血統からダート中距離で頑張ってくれるはずです。また父と母は2歳の早い時期に勝ち上がりおり、その遺伝子を受け継いでいれば、自ずと使い出しも早くなるでしょう。本馬は気持ちも強そうで、その特性を闘争心や競馬での爆発力に繋げていきたいと思います。慣れ親しんでいる母系というアドバンテージを活かし、成長過程やコンディションを見極め、見合うカテゴリーをできるだけ早く見つけてあげたいと思います。牧場にも出向き、よく観察し、意見交換もしていくつもりです。

* サンデーサイレンス	Halo
Sunday Silence	Wishing Well
Gold Allure	
栗 1999	Nureyev
クリソベリル	Nikiya
Chrysoberyl	Reluctant Guest
鹿 2016	
* エルコンドルパサー	Kingmambo
クリソブレス	El Condor Pasa
Chrysoprase	* サドラーズギャル
黒鹿 2002	Riverman
* キャサリーンバー	Catherine Parr
2023.3.生	Regal Exception
牡	
黒鹿毛	
2023.3.生	
ロードカナロア	Kingmambo
Lord Kanaloa	King Kamehameha
鹿 2008	* マンファス
レッドシャーロット	Storm Cat
Red Charlotte	Lady Blossom
鹿 2015	* サラガテュー
* クロフネ	* フレンチデビュティ
シルバーフォックス	Kurofune
Silver Fox	* ブルーアヴェニュー
芦 2008	* サンデーサイレンス
ビーポジティブ	Be Positive
Be Positive	* フェアリードール

サンデーサイレンス:S3×M4 Nureyev:S4×M5 Kingmambo:S4×M4



#### 管理予定調教師

##### 庄野靖志調教師(栗東)

◆1970年3月2日生 ◆2007年開業(18年目) ◆JRA通算308勝 ◆JRA重賞15勝 ※成績は2024年4月30日現在

###### 【主な管理馬】

- スワーヴリチャード:ジャパンC(G1)、大阪杯(G1)
- ニシケンモノノフ:JBCスプリント(Jpn1)
- サマーウインド:JBCスプリント(Jpn1)
- スウェーピングフット:チューリップ賞(G2)
- ホクトスルタン:目黒記念(G2)
- リッジマン:ステイヤーズS(G2)
- ブルーヴィル:フィリーズレビュー(G2)
- クロスクリガー:兵庫CS(Jpn2)
- レッドアンシェル:北九州記念(G3)、CBC賞(G3)
- ダイシンオレンジ:平安S(G3)、アンタレスS(G3)



#### ファミリー(母系)

母の父 ロードカナロアは新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回)、サートルナーリア(皐月賞-G1)、ペラジオオペラ(大阪杯-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)、ブレイディヴィエーグ(エリザベス女王杯-G1)。【B M S】主な産駒】ドットクルー(毎日杯-G3 3着)、スマートフォルス(端午 S-OP, エニフ S-L 2着)

母 レッドシャーロット(15 ロードカナロア) 2勝。本馬は第2仔。産駒  
レッドアーネスト(22 牡 鹿 スワーヴリチャード)未出走

祖母 シルバーフォックス(08 \*クロフネ) 1勝。産駒  
シビックドライヴ(牡 \*カジノドライヴ) 北海道公3勝、サンライズC, サッポロクラシックC 3着  
パンツァネッラ(牡 ルーラーシップ) 東海公2勝、中央入着。産駒  
ルージュリナージュ(牡 スピルバーグ) 4勝、ユートピアS, (G3)  
レッドシリヴーナ(牡 ロードカナロア) 3勝  
ルージュルミナス(牡 ロードカナロア) 1勝, (G3)

曾祖母 ビーポジティブ(99 \*サンデーサイレンス) 2勝、南関東②1勝、クイーン賞-JPN3, エンプレス杯-JPN2 2着, T C K 女王盃-JPN3 2着。産駒  
トリップ:4勝、京都2歳S-L, リゲルS-OP, 大原S, 弥生賞-G2 2着, キャピタルS-L 2着, ラジオN I K K E I 杯2歳S-G3 4着, 南関東・東海②入着、ジャパンダートダービー-JPN1 2着, 名古屋グランプリ-JPN2 5着  
ラルプデュエズ:兵庫公3勝, 中央1勝, 呼子特別

四代母 \*フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev) 米国産, 英1戦。産駒  
トウザヴィクトリー:最優秀古牡馬, 6勝, エリザベス女王杯-JPN1, 阪神牝馬特別-JPN2.トウザグローリー(日経新春杯-G2), トウザワールド(弥生賞-G2), トーセンビクトリー(中山牝馬S-G3)の母, リオントリオン(青葉賞-G2), メドウラーク(七夕賞-G3)の祖母  
サイレントディール:中央・佐賀②7勝, 武藏野S-G3, 種牡馬  
ベネシアードール:不出走。デニムアンドルビー(フローラS-G2, ローズS-G2), 公ラーゴブルー(マリーンC-JPN3)の母  
フェアリーダン:4戦, 入着。フェアリーボルカ(中山牝馬S-G3)の母  
ビスクドール:入着。オウケンビリーヴ(クラスターC-JPN3)の母, プロフェット(京成杯-G3), クラージュゲリ(京都2歳S-G3)の祖母

#### 配合診断

父のパワーとスタミナに母のスピードが融合、一発長打の魅力を狙った配合の戦果に期待

母レッドシャーロットは現役時代に2勝。芝・ダート双方で勝ち星を挙げました。3代母ビーポジティブはダートグレード競走のクイーン賞(Jpn3・ダ1800m)の勝ち馬で、いまも活躍馬を出し続けているフェアリードール牝系に属しています。父クリソベリルは帝王賞(Jpn1)やチャンピオンズC(G1)などを制覇した砂の名馬。ゴールドアリュール産駒のなかでもパワーとスタミナに富むタイプだけに、ロードカナロア産駒でスピードを武器としたレッドシャーロットとの組み合わせは、足りないものを補うという意味で理にかなっています。それでいて本馬は、ゴールドアリュール=ビーポジティブ2×3、Kingmambo 4×4をはじめ、父母双方の血統がよく似ているというユニークな配合構成。一発の魅力があります。早期から能力開花が見込めるタイプで、ダート1800mがベスト。



祖母は砂界に栄誉を刻んだ名牝、豪華なクロスが世界への夢を語る

#### 現時点における馬体の特徴と適性

母は、リーディングサイアー、リーディングBMSの両タイトルを持つ大種牡馬キングカメハメハ産駒です。同時に、JPN2エンプレス杯、JPN3クイーン賞、JPN3マリーンCと交流ダート重賞を3勝しJBCレディスクラシックを連覇したミラクルレジェンドの娘。叔父にはG1東京大賞典馬ローマンレジェンドがあり、現役時は阪神D1800mの3歳未勝利戦の1勝に終わりましたが、その繁殖生活には大きな期待が寄せられています。本馬は第2仔となる牝駒。父にはG1チャンピオンズCなど、ダートG1、JPN1を計4勝した“砂の王者”クリソベリルが配合されました。まさしく、ダート競馬の申し子ともいえる血統背景の持ち主です。首から背中、腰、トモにかけての美しいライン、程よく胸筋が付いた胸前、形状の良いトモ、伸びやかな胴、脚向きが綺麗な前肢、飛節がよく伸びる後肢といったセールスポイントがある馬体は、骨格の良さとともに、筋肉、靭帯のしなやかさも保持しています。仕上がりが早く、2歳夏にはデビュー戦を迎えるはず。ダイナミックで伸びやかな走りで、ダートのマイル～中距離重賞戦線を賑わしてくれそうですが、芝との二刀流も期待できる素養を感じます。

#### 田中克典調教師コメント

血統の額面はパワータイプの印象を受けます。母系もダート寄りなので、基本線はダートや力の要る芝がいいのかも知れません。ただ実馬を見ると、脚が長めで軽さを感じる馬体。捌きの軽い歩様からも、スピードがありそうで芝にも適応できるイメージが湧きました。父の初年度産駒なので、どのようなタイプを出すか分かりませんが、現役時の印象や血統から大物を輩出する下地を持っているように思います。今後の成長を見届け、適性を探っていきましょう。本馬を含め、大きいレースに勝つ事が目標ですが、それぞれの馬の個性を掴みながら、先々を見据えた上で競馬に使っていくことが大前提。「健康でいい馬を育てられる調教師になりなさい」という藤澤先生の言葉を大事に思いながら、目の前の1勝だけではなく、広い視野で馬の一生を見ていける調教師でありたいと考えています。

クリソベリル Chrysoberyl 鹿 2016	* サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo
	Gold Allure 栗 1999	Wishing Well
メス 栗毛 2023.3.26生	* ニキーヤ Nikiya	Nureyev
	Kingmambo El Condor Pasa	Reluctant Guest
エターナルディーバ Eternal Diva 栗 2016	* エルコンドルバサ El Condor Pasa	Kingmambo
	Manfath	* サドラーズギャル Sadler's Tapit
エターナルディーバ Eternal Diva 栗 2016	Kingmambo King Kamehameha	Mr. Prospector
	鹿 2001	Miesque
エターナルディーバ Eternal Diva 栗 2016	* マンファス Manfath	* ラストタイクーン Last Tycoon
	Fuji Kiseki Miracle Legend	Pilot Bird
エターナルディーバ Eternal Diva 栗 2007	* サンデーサイレンス Sunday Silence	Awesome Again
	Personal Legend	Highland Legend

サンデーサイレンス:S3×M4 Kingmambo:M3×S4 Nureyev:S4×M5



#### 管理予定調教師

##### 田中克典調教師(栗東)

◆1987年8月12日生 ◆2021年開業(4年目) ◆JRA通算81勝 ◆JRA重賞1勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- リカンカブル:中山金杯(G3) ●ロッシュローブ:門司S、エルムS(G3)3着 ●ピンハイ:チューリップ賞(G2)2着、オーケス(G1)4着
- エンペラー:センティニアル・パークS、ニュージーランドT(G2)4着 ●リチュアル:竹田城S、ブリリアントS(L)2着
- ラヴィータエベラ:豊前S ●ゴールデンナップ:琵琶湖特別、阪神大賞典(G2)5着 ●レッドエンドール:竜飛崎特別
- マナウス:渡島特別 ●インザモーメント:アザレア賞、さらざ賞(G3)4着



#### ファミリー(母系)

母の父 キングカメハメハは早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。B M S チャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。【B M S:主な産駒】ワグネリアン(ダービー-G1), ウショバテソーロ(ドバイワールドC-G1), ジオグリフ(皐月賞-G1), プラストワンピース(有馬記念-G1), デアリングタクト(牝馬三冠), ソダシ(桜花賞-G1)

母 エターナルディーバ(16 キングカメハメハ) 1勝。本馬は第2仔。産駒 ミラクルメイキング(22 牝 栗 \*ノヴェリスト) 未出走

祖母 ミラクルレジェンド(07 フジキセキ) 5勝、レバードS-L 関越S-L、あおぎりS、東海S-G2 5着、南関東②7勝、エンプレス杯-JPN2、同3着、クイーン賞-JPN3、マーリーンC-JPN3、J B Cレディスクラシック-L(2回)、レディスクラシック-L(2回)、T C K 女王盃-JPN3 2着、スペーキングレディーC-JPN3 3着、ジャパンダートダービー-JPN1 4着、帝王賞-JPN1 5着、岩手②入着、マーキュリーC-JPN3 5着。産駒

グレートタイム(牡 キングカメハメハ) 5勝、仁川S-L、ブラジルC-L、同2着、夏至S、ユニコーンS-G3 2着、鳳凰S-L 2着、カノーブスS-OP 2着、東海S-G2 5着、南関東②入着、ジャパンダートダービー-JPN1 3着

ミラクルティアラ(牝 \*ヘニーヒューズ) 4勝、上総S、大通公園特別、コンプリートベスト(牝 \*エンパイアメーカー) 3勝

タヒチアンダンス(牝 キングカメハメハ) 3勝

サトノアレックス(駒 \*ヘニーヒューズ) 2勝、高知公3勝、ラブオブマイライフ(牝 キングカメハメハ) 1勝、南関東公2勝

【曾祖母】 \*パーソナルレジェンド Personal Legend(00 Awesome Again)米国産、北米6勝、ターンバックジアラームH-G3, Stage Door Betty H-L, De La Rose S, パーソナル エンスンS-G1 2着、ダリアH-G2 2着。産駒 ローマンレジェンド(中央・南関東②10勝、東京大賞典-G1, みやこS-G3, エルムS-G3(2回), ジュライS-OP, 瀬S, 上賀茂S, チャンピオンズC-G1 3着, かわ記念-JPN1 3着)

ヒロイックテイル: 5勝、ブリリアントS-L, 晚秋S, 昇仙峡特別、仁川S-L 3着、東海公入着、名古屋グランプリ-JPN2 2着, アーバンレジェンド: 4勝、蹴上特別

ワセダハーツ: 3勝、與杼特別, ②

配合診断

砂の王道へ一層のパワー増幅を確信、新鋭の父を迎える母系に新たな女傑の名を刻印

母エターナルディーバはグレートタイム(ユニコーンS2着、ジャパンダートダービー3着)の全妹にあたり、自身もダート1800mで勝ち星を挙げました。2代母ミラクルレジェンドはJB Cレディスクラシック2連覇、エンプレス杯(Jpn2)優勝など砂の牝馬重賞を総なめにした名牝。3代母パーソナルレジェンドはミラクルレジェンドのほかにローマンレジェンド(東京大賞典)、ヒロイックテイル(ダート5勝)などを産んだ名繁殖牝馬です。父クリソベリルはダートの名種牡馬ゴールドアリュールの代表産駒で、チャンピオンズC(G1)、帝王賞(Jpn1)などを制して最優秀ダートホースに選出されました。本馬はKingmambo 4×3など、父クリソベリルのパワーを増幅した配合構成。牝馬とは思えないような力強い脚捌きで、ダート中距離の重賞戦線を駆ける姿が今から想像できます。

## レッドアトウの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 奥山ファーム 育成牧場 坂東牧場(予定)



砂の頂点を意識した魅惑の配合、重賞制覇の歓喜を母に届けたい

## 現時点における馬体の特徴と適性

JPN1川崎記念、JPN1かしわ記念を制したカジノフォンテンを筆頭に、ダート戦線の優秀産駒を輩出したカジノドライヴ。その娘である母は、京都D1800mコースを舞台とした準OP特別東大路Sなど計5勝をマーク、G3エルムSでも4着に入る健闘を示し、6歳春から繁殖生活を開始しました。そして、2歳9月の新馬戦から、3歳12月のG1チャンピオンズCまで破竹の6連勝を飾り、見事に2019年最優秀ダートホースの栄誉に浴したクリソベリルを父に迎えた第3仔となる牝駒が、本馬ということになります。徐々に太さを増してきている首差し、短めの背中と深みのある胴、丸みのあるトモといったパツ。幅のある立派な馬体は、筋肉量豊富で力強さに充ちています。また、蹄形、脚向きに何ら問題を感じない前肢、飛節の造作が綺麗な後肢と、脚元がスッキリしている点も、有力なセールスポイントといえるでしょう。ルージュピルエット、ルージュマローネといった半姉たちの成長過程を見ていると、2歳を迎えて急速な成長を遂げるタイプとなりそうです。秋競馬でのデビュー戦を出発点に、「砂の女王誕生」へと突き進む出世街道を、パワフルに駆け抜けていくことを強く望んでいます。

## 四位洋文調教師コメント

母レッドアトウには騎手時代に一度だけ騎乗しました。気性も温厚で乗りやすく、いい馬だと思ったのを覚えています。近親馬のグラツィア、スーパームーンでは、勝たせてもらったので、今回の依頼は不思議な縁を感じます。母はダートでオープンまで出走し、父がクリソベリルですからダート向きでしょうか。ただ本馬の馬体などを見ると、道悪や洋芝など力の要る馬場なら芝でもやれそうな印象に映るので、適性は決めつけないで成長過程をよく観察し、より良いレース選択を考えます。藤澤和雄厩舎での研修時に「馬は急には良くならない。小さなことを毎日積み重ねることが大事」と教わりました。少し速い時計が出ると競馬を使いたくなりますが、焦って使い将来の芽を摘むようなことはしたくありません。本馬にも現役生活を長く続けてもらうために努力し、会員の皆様に喜んでもらいたいと思います。

ゴールドアリュール 栗 1999	* サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
クリソベリル Chrysoberyl 鹿 2016	* ニキーヤ Nikiya	Nureyev Reluctant Guest
クリソブレーズ Chrysoprase 黒鹿 2002	* エルコンドルバサ El Condor Pasa	Kingmambo * サドラーズギャル
レッドアトウ Red Atout 栗 2014	* キャサリーンバー Catherine Parr	Riverman Regal Exception
ブレンド Blenda 鹿 2006	マインシャフト Mineshaft	A.P.Indy Prospectors Delite
レッドアトウ Red Atout 栗 2014	ベターザンオナー Better Than Honour	Deputy Minister Blush With Pride
ブレンド Blenda 鹿 2006	* ロックオブジラルタル Rock of Gibraltar	* デインヒル Offshore Boom
	* フェアーバラード Sadler's Wells	* ミレニアムウイング Angellic Song
	Fairy Ballade	

Halo:S4×M5 Sadler's Wells:M4×S5 Northern Dancer:S5×M5 Mr. Prospector:S5×M5



## 管理予定調教師

## 四位洋文調教師(栗東)

◆1972年11月30日生 ◆2021年開業(4年目) ◆JRA通算56勝 ◆JRA重賞2勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- ハギノアレグリアス:シリウスS(G3)、名古屋大賞典(Jpn3) ●カルチャーデイ:ファンタジーS(G3)
- セキトバイース:チューリップ賞(G2)2着 ●モンテディオ:神戸新聞杯(G2)3着 ●トウードジボン:京都金杯(G3)3着
- エンドウノハナ:淡路特別 ●エーティーメジャー:仲春特別 ●ピンクマクフィー:巣流島S2着 ●ウォームライト:安芸S2着
- ロードアラビアン:姫路S3着



## ファミリー(母系)

母の父 \*カジノドライヴは米国産、中央・北米4勝、ピーター・パンS-G2。主な産駒:カジノフォンテン(川崎記念-JPN1, かしわ記念-JPN1), メイショウカズサ(浦和記念-JPN1), ヴェンジェンス(みやこS-G3), ドライヴァナイ(すばるS-L)。【B M S:主な産駒】ジョージデソーロ(昇竜S-OP2着, カトレアS-OP2着), ハッスルダンク(鳥屋野特別), トーセンジェイク(高知・黒潮菊花賞)

母 レッドアトウ(14 \*カジノドライヴ) 5勝、東大路S(D1800m), エルムS-G3 4着。産駒  
ルージュピルエット(21 牝 黒鹿 キズナ)入着, (G)  
ルージュマローネ(22 牝 栗 ダイワメジャー)未出走

祖母 \*ブレンド(06 \*ロックオブジラルタル)米国産、わが国で1戦、入着。  
産駒  
レッドルグラン(牡 シンボリクリスエス)3勝

レッドディオーサ(牡 キングカメハメハ)3勝。産駒  
レッドリベルタ(牡 リアルスティール)1勝, (G)  
ラブスピール(牡 スピルバーグ)2勝, (G)

曾祖母 \*フェアーバラード(99 Sadler's Wells)米国産、わが国で2戦。産駒  
スーパーームーン:5勝、札幌競馬場グランドオーブン記念、洞爺湖特別、稻城特別、アメリカJC C-G2 2着、ディセンバーS-L 2着、アルゼンチン共和国杯-G2 3着、白富士S-L 3着、アイルランドT-L 3着

グラツィア:6勝、ラジオ日本賞-OP, KBC杯、津軽海峡特別、相川特別、ブラジルC-OP 2着、マーチS-G3 4着、みやこS-G3 5着、南関東・石川②入着、川崎記念-JPN1 3着、日本テレビ盃-JPN2 3着、白山大賞典-JPN3 3着、障1勝、新潟ジャンプS 2着

レジュールダムール:3勝、福島放送賞

\*グレイスフルソング:3勝、二王子特別、二本松特別

四代母 アンジェリックソング Angelic Song(88 Halo)不出走。スライゴーベイ Sligo Bay(ハリウッドターフカップS-G1, シネマH-G3), \*レディバラード(TCK女王盃-JPN3, クイーン賞-JPN3). ウルフトーン Wolfe Tone(Aston Park S-L), \*ミレニアムウイング(みなみ北海道S-L)の母、シーチェインジ Seachange(コンセイユドバリ賞-G2), ダノンバラード(アメリカJC C-G2), フサイチセブン(ダイオライト記念-JPN2). トリステス Tristesse(Prix Panacee-L)の祖母

## 配合診断

筋金入りのダート血統の最高峰をデザイン、緻密な父母相似配合が頂点の舞台で躍動

母レッドアトウはエルムS(G3)4着馬。3代母フェアーバラードは名牝レディバラード(種牡馬ダノンバラードの母)でダートグレード競走を2勝)の半妹、4代母 Angelic Songは Glorious Songや Devil's Bagの全妹、という超良血です。母の父カジノドライヴはA.P.Indy系で、3歳春にアメリカ遠征をしてピーターパンS(米G2・ダ9F)を制覇し、種牡馬としてはカジノフォンテン、メイショウカズサといったダートホースを出して成功しました。そこに最優秀ダートホースのクリソベリルが配された本馬は、まさにどこを切っても筋金入りのダート血統といえます。Nureyev=Sadler's Wells 4-5-6×4, Halo 4×5, Riverman=Push a Button 4×5という緻密な父母相似配合。スタミナ、成長力、底力を感じさせる重厚な血統構成で、ダ1800m向きの大物感があります。

## レッドカチューシャの23

全400口 | 1口出資額45,000円(税込) | 総額1,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



父は米3歳王者輩出の華麗な実績、2歳の頂点を視野に夢が加速する

## 現時点における馬体の特徴と適性

世界規模で成功を収めた日本産の大種牡馬ディープインパクトと、米G3ハニーフォックスHを勝っているデルモニコキャットとの配合から誕生した母のレッドカチューシャ。当クラブに所属し競走馬デビューを果たすと、新潟芝1800mコースを舞台とした3歳未勝利戦、新潟芝1600m戦で争われた500万下新発田城特別と、二つの勝ち鞍をマークしてから繁殖生活をスタートさせました。ハービンジャーを父に持つ初仔ルージュジャドールがJRAで勝ち上がりを記録するなど順調な滑り出しを果たし、子供たちの更なる飛躍が待たれます。そして父に米G1ブリーダーズCジュヴェナイルの勝ち馬で、現在3歳となっている初年度産駒から重賞馬エートラックスが出たニューアイアーズデイを迎えて登場してきた5番仔となる牡駒が本馬です。短めで、落ち着いた佇まいとなっている首差し、腰、尻にかけてのラインが綺麗な背中、容積が大きなトモ、ボリュームがあり、深みも申し分のない胴、飛節の柔軟性が光る後肢といった強調材料を持つ馬体は、重心の低い、力強さと伸びやかさを兼備した動きを生み出しています。じっくりと仕上げ、2歳秋の中距離戦でデビューするのが理想的。やや力の要る馬場で、大仕事を成し遂げる雰囲気を色濃く漂わせています。

## 寺島良調教師コメント

馬体は全体的にカチッとしていて、特に尻の発達が素晴らしいボリュームがあります。ニューアイアーズデイ産駒は、お尻の幅があるタイプが多いですから、本馬も父の特徴が強めに出ているように思います。歩様に目をやると、ゆったり伸びがあるように感じますし、重苦しさもありません。血統的にはダート戦が主戦場でも、スピードを活かした舞台で結果を出していけるのではないかでしょうか。距離が持つようなら、整備されたばかりの地方競馬ダート三冠競走にも挑戦してみたい気持ちがあります。厩舎の運営方針としては、より多くのレースを使っていくということを念頭に置いています。数を使っていく中で、馬の特徴やどういった条件が合っているのかを探るスタイルです。厩舎の基礎は固まっているので、これまで通り牧場と連携し、本馬もビッグタイトルを目指したいと思います。

マキアヴェリアン Machiavellian	Mr. Prospector	
ストリートクライ Street Cry	Coup de Folie	
黒鹿 1998 Helen Street	Troy Waterway	
* ニューイヤーズデイ New Year's Day	Dixieland Band	
鹿 2011 Justwhistledixie	Dixie Union She's Tops	
黒鹿 2006 General Jeanne	Honour and Glory Ahpo Hel	
2023.3.6生	* サンデーサイレンス Sunday Silence Deep Impact 鹿 2002 * ウィンドインハーヘア Wind In Her Hair	Halo Wishing Well Alzao Burghclere
レッドカチューシャ Red Katyusha	ストームキャット Storm Cat	
青鹿 2010 Delmonico Cat	Storm Bird Terlingua	
鹿 1999 Glass Ceiling	グラスシーリング Pirate's Bounty	
	Glass Ceiling Forever Faithful	

Halo:M4×SS Northern Dancer:SS×M5



## 管理予定調教師

## 寺島良調教師(栗東)

◆1981年6月27日生 ◆2016年開業(9年目) ◆JRA通算209勝 ◆JRA重賞4勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- キングズソード:JBCクラシック(Jpn1) ●ディバインフォース:ステイヤーズS(G2) ●セラフィックコール:ダイオライト記念(Jpn2)
- キングズガード:プロキオンS(G3)、マイルCS南部杯(Jpn1)3着 ●ヘリオス:グリーンチャンネルC(L)、マイルCS南部杯(Jpn1)2着
- テルベリオン:仁川S(L)、マーキュリーC(Jpn3)3着 ●ヤクシマ:クロッカスS(L)
- ミスマンマミー:大阪・ハンブルクC、日経新春杯(G2)2着 ●シングルアップ:フェニックス賞 ●ジュランビル:フィリーズレビュー(G2)3着



## ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)、【B M S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルドディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドカチューシャ(10ディープインパクト)2勝、新発田城特別(芝1600m)。産駒  
ルージュジャドール(18牝鹿 \*ハービンジャー)1勝  
オタルグリーン(21牝鹿 \*ハービンジャー)入着、⑩

祖母 \*デルモニコキャット Delmonico Cat(99 Storm Cat)米国産、北米6勝、ハニー フォックスH-G3, Flawlessly S, Possibly Perfect S, Indian Maid Breeders' Cup H-L 2着, Estrapade H-L 2着。産駒  
サタンズ サーカス Satan's Circus(牡 Gone West)仏4勝、Prix Caravelle Haras des Granges-L, 北米入着、アメリカン オークス招待S-G1 2着、デル マー オークス-G1 4着、サンタアナH-G2 4着

カウンターエア(騎 オルフェーヴル)3勝、鶴ヶ城特別  
ジョングルール(牡 ディープインパクト)3勝

レッドシェリフ(牡 ハーツクライ)3勝  
グレイスニコ(牡 スクリーンヒーロー)1勝  
ワルツオブキャット(牡 Songandalprayer)北海道公4勝。産駒  
トーセンアンバー(牡 ディープインパクト)2勝  
ブルーノジュネス(騎 トーセンファンタム)2勝

曾祖母 グラス シーリング Glass Ceiling(90 Pirate's Bounty)北米5勝、California Cup Matron H, 同2着, Pro Or Con S, バヤコアH-G2 2着、Bayakoa H-L 2着, Torrey Pines S 2着, Run for the Roses H-L 3着, パロマーH-G2 4着。産駒  
マックスアプレンティ Maxaplenty:北米3勝、ゴールデン ゲートH-G3 4着

四代母 フォーエヴァー フェイスフル Forever Faithful(78 \*ブレイヴェストローマン)北米1勝, Piedmont S, Cinderella S 3着。ストラテジスト Strategist(El Cerrito Breeders' Cup H-L 2着), シャルビー フェイスフル Shall Be Faithful(California Breeders' Champion S 2着)の母

## 配合診断

芝もダートも支配できる野望を叶える配合、スピードの原資が豊富でマイルの最高峰へ

母レッドカチューシャは芝2勝。「ディープインパクト×Storm Cat」の組み合わせは、キズナ、リアルスタイル、エイシンヒカリをはじめ国内外で9頭のG1馬を送り出したニックス。ボテンシャルの高さを感じさせる配合です。父ニューイヤーズデイはブリーダーズCジュヴェナイル(米G1・ダ8.5F)の勝ち馬。サイズが小さめというハンディキャップを抱えながら、種牡馬として米3歳牡馬チャンピオンのMaximum Securityを出しました。日本での初年度産駒から兵庫チャンピオンシップ(Jpn2・ダ1400m)の勝ち馬エートラックスを出しています。「ニューイヤーズデイ×ディープインパクト」の組み合わせは、出走した6頭中3頭が勝ち上がるハイアベレージ。芝馬のベストオブユースが出ているようにダート専用の配合ではありません。芝・ダート兼用のマイラーでしょう。

## レーゲンボーゲンの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



G1馬を含め母の産駒は勝利量産、父を後継する存在へ登り詰めろ

## 現時点における馬体の特徴と適性

米G1を3勝したレフトバンク、芝・ダートの双方でG1ウイナーとなり後継サイアーアシスタントとして素晴らしい成果を収めたクロフネラを輩出した、万能型の名種牡馬フレンチデビュティ。その娘である母は、デビュー2戦目となる芝1800m戦で勝ち鞍をマークしました。高い能力を存分に示したのは、繁殖入りしてからでしょう。G2ローズSに勝ち、G1秋華賞、G1阪神ジュベナイルFで2着した初仔アニメイトバイオ。さらに、G1天皇賞・春、G2阪神大賞典を制した大物ステイヤー、レインボーラインを送り出しています。そして、NHKマイルC、マイルCSとG1を2勝し、種牡馬としても着実にステップアップを果たしているミッキーアイルを父に迎えて登場してきた牡駒が本馬となります。長くしてしなやかな首差し、形状の良いトモ、伸びやかさを有する長めの胴、飛節の可動域が大きい後肢といったセールスポイントを持つ脚長の馬体は、優れた芝中長距離適性を予感させるものとなっています。やや晩成の血筋ということもあります、じっくりと育成過程のステップを踏み、2歳秋にデビューするのが理想のように思います。これまでの父の産駒とは少し異なる、クラシックの王道や古馬中距離のビッグレースへの参戦を期待してもいいような逸材であるかも知れません。

## 奥村豊調教師コメント

母系には多彩な活躍馬が並びますが、本馬はミッキーアイル産駒なので、どちらかというと短距離で活路が開ける印象。見た目からは、馬体のバランスがとても良く、今後メリハリのついた馬体に成長してくれると思います。ゴムまりのような弾む常歩が印象的で、キャスター、ギャロップでは躍動感のある動きや走りが期待できそうです。馬体、動きともに標準以上で総合力の高さを感じています。厩舎の方針としては、馬の成長やコンディションに合わせた使い方をしています。そのためには毎日真摯に一頭一頭と向き合うことが大切。その中でまずは1勝。1勝することで様々なカテゴリーへ出走したり、成長を促す時間がどれたりできますから。調教師としての野望はダービー制覇。厩舎、牧場、すべてのスタッフとしっかりタッグを組んで、いつの日か最高の瞬間を迎えることを思っています。

ディープインパクト	* サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	* ウィンドインハーヘア	Alzao
		Burghclere
ミッキーアイル		
Mikki Isle		
鹿 2011	* ロックオブジブラタル	* デインヒル
	Rock of Gibraltar	Offshore Boom
* スターアイル		
Star Isle		
鹿 2004	* アイルドフランス	Nureyev
	Isle de France	* ステラマドリッド
牡		
鹿毛		
2023.4.23生		
レーゲンボーゲン	デビュティミニスター	Vice Regent
Regenbogen	Deputy Minister	Mint Copy
栗 1992	ミッテラン	Hold Your Peace
	Mitterand	Laredo Lass
レーゲンボーゲン	レインボーアンバー	アンバーシャダイ
Regenbogen	Rainbow Amber	イーデンブルース
栗 2002	レインボーファスト	* ファーストファミリー
	Rainbow Fast	
栗 1992	レインボーローズ	* ブティットアミ
	Rainbow Rose	

Northern Dancer:SS×M5



## 管理予定調教師

## 奥村豊調教師(栗東)

◆1977年8月26日生 ◆2015年開業(10年目) ◆JRA通算203勝 ◆JRA重賞4勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- ロードブレス:日本テレビ盃(Jpn2) ●ディアンドル:福島牝馬S(G3)、葵S(重賞) ●ビースオブエイト:毎日杯(G3)
- テーオーソクラテス:小倉サマージャンプ(J-G3) ●テーオーステラス:すばるS(L) ●ドライヴナイト:すばるS
- プリュムドール:ステイヤーズS(G2)2着 ●テーオーシリウス:小倉記念(G3)2着 ●ストゥーテイ:チューリップ賞(G2)3着
- スタッドリー:オリオンS、ケフェウスS2着



## ファミリー(母系)

母の父	*フレンチデビュティ	米国産、北米4勝、ジョーロームH-G2。主な産駒:クロフネ(ジャパンCダート-JPN1)。【B M S:主な産駒】マルショウローレス(B Cディスク-G1), マカヒキ(ダービー-G1), ショウナンパンドラ(ジャパンC-G1), レインボーライン(天皇賞・春-G1), ゴールドドリーム(チャンピオンズC-G1), レッドゼル(J B Cスプリント-JPN1),マイネルホウオウ(N H KマイルC-G1)
母	レーゲンボーゲン	(02 *フレンチデビュティ) 1勝。産駒
	アニメイトバイオ	(07 牝 栗 ゼンノロブロイ) 3勝、ローズS-G2(芝1800m), サフラン賞(芝1400m, 2歳レコード), 秋華賞-G1 2着、阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1 2着、府中牝馬S-G2 2着、京王杯2歳S-JPN2 2着、アネモネS-OP 2着、七夕賞-G3 3着、クイーンS-G3 3着、オーフス-G1 4着。産駒
	バイオニアバイオ	(牝 ルーラーシップ) 1勝、フローラS-G2 2着
	ピッククインバイオ	(牝 *キングズベスト) 4勝、奥多摩S(芝1400m), 相模湖特別(芝1400m), 春菜賞(芝1400m), 新潟2歳S-G3 3着、アルテミスS-G3 3着、ターコイズS-G3 5着
	クイックバイオ	(牝 *ブリックスアンドモルタル) 2勝、きょうようS-OP(芝1400m), (④)
	ホーマンフリップ	(08 牝 栗 フジキセキ) 1勝、ファンタジーS-G3 2着。産駒
	メイショウウツマサ	(牡 ロードカナロア) 5勝、バレンタインS-OP(D1400m), 門松S(D1400m), 河口湖特別(D1400m), エニフS-L2 2着、プロキオンS-G3 3着、栗東S-L3 3着, (④) フォントルロイ(09 牡 鹿 ゼンノロブロイ) 3勝
	ドラゴンレジェンド	(10 牝 栗 スティゴールド) 3勝、恵山特別(芝1800m)
	モントボーゲン	(11 牝 鹿 ゼンノロブロイ) 1勝
	レインボーソング	(12 牝 鹿 ゼンノロブロイ) 3勝、ポプラ特別(D1700m)
	レインボーライン	(13 牡 鹿 スティゴールド) 5勝、天皇賞春-G1(芝3200m), 阪神大賞典-G2(芝3000m), アーリントンC-G3(芝1600m), 千両賞(芝1600m), 菊花賞-G1 2着、天皇賞秋-G1 3着, NHKマイルC-G1 3着、札幌記念-G2 3着、萩S-L 3着。種牡馬
	フェルメール	(21 牡 鹿 リアルインパクト) 1勝, (④)
	ジーベンファルベン	(22 牡 芦 レッドファルクス) 未出走

## 配合診断

父の成功パターンに倣う配合に絶対的な自信、兄姉を超える活躍は自ずと重賞制覇の歓喜へ

母レーゲンボーゲンはエースインザレース(兵庫ジュニアグランプリ)の半妹。現役時代は芝で勝ち星を挙げ、引退後、繁殖牝馬としてレインボーライン(天皇賞・春など重賞3勝)、アニメイトバイオ(ローズS)、ホーマンフリップ(ファンタジーS2着)を産んで大成功を収めました。本馬はそれらの半弟です。父ミッキーアイルはマイルG1を2勝し、種牡馬としてはメイケイエール(チューリップ賞など重賞6勝)、ナムラクレア(シルクロードSなど重賞4勝)、ララクリスティーヌ(京都牝馬S)、ウリアムバローズ(東海S)など出して成功を収めています。母方にフレンチデビュティを持つミッキーアイル産駒には代表産駒の一頭メイケイエールがいます。この配合の牡馬はパワー型に出る傾向が見られます。本馬はダート1800m前後で最良のパフォーマンスが期待できます。



交流重賞を制した母は時代の開拓者、速さの補完で多様な夢が描ける

#### 現時点における馬体の特徴と適性

当クラブ所属馬として走った母は、3歳5月のOP昇竜Sに勝ち、ダート戦線のトップクラスに躍り出ると、暮れのJPN3クイーン賞で重賞制覇を達成しました。古馬となってからも、JPN3マリーンC2着、JPN2レディスプレリュード3着、JPN3スパークリングレディーC3着、JPN3TCK女王盃3着など、交流牝馬ダート重賞戦線のレギュラーメンバーとして、中身の濃い活躍を示しました。繁殖入り後は、JRA、地方競馬で計6勝を挙げている現役馬レッドロムルス、同じく現役で走るルージュシェノン、ルージュイストリアらの子供たちを輩出しています。そして、父にG1高松宮記念馬で、2024年夏から初年度産駒がデビューするミスター・メロディを父に得て登場してきた第5仔となる牝駒が本馬です。長くて高い首差し、肩の傾斜角度が良く胸筋が発達した胸前、程よい長さとなる背中、縦方向に良質な筋肉が付いているトモ、伸びがあり毛艶も良好な胴、まったく問題を感じない前肢、飛節の可動域が大きい後肢。いずれも優れたパートからなる馬体は、敏捷性に優れた動きの原動力となっています。スプリントからマイル戦の適性が高く、2歳時から古馬となるまで、芝・ダートの双方で一線級を張り続けることが可能な高い素質の持ち主です。

#### 橋口慎介調教師コメント

兄姉はダートで活躍が目立ちますが、ドレフォン産駒の半姉ルージュイストリアは芝で勝っています。本馬の動きを見ると柔らかい歩きをしていたので、馬場適性は決めつけず成長過程を見守っていきます。成績など安心感のある牝系で、父ミスター・メロディ産駒も牧場やセリで見るとデキが良かったので、本馬もとても楽しみです。馬体の雰囲気などからスピードがあり、マイル位は対応できる印象なので目標は桜花賞でしょう。調教師としてスタッフに徹底させていることは、馬に余計なストレスをかけないこと。特に厩舎では快適に過ごしてもらえるよう工夫しています。勝ちたいレースは日本ダービーで、これはずっと変わりません。父がワンドンソニーで勝った時は現地でその瞬間に立ち会え、それは特別なことでした。いつか自分の管理馬で勝ちたいと強く思っています。

## レッドクラウディアの23

全400口 | 1口出資額50,000円(税込) | 総額2,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)

*ヨハネスブルグ	*ヘネシー
Johannesburg	Myth
Scat Daddy	Mr. Prospector
黒鹿 2004	Likeable Style
*ミスター・メロディ	Vice Regent
Mr Melody	Deputy Minister
鹿 2015	Mint Copy
ト拉斯ティレイディ	Silent Screen
Trusty Lady	Klassy Kim
鹿 1998	*クールアライヴァル
アグネスタキオン	Halo
Agnes Tachyon	Wishing Well
栗 1998	*ロイヤルスキー
アグネスフローラ	Agnes Flora
Red Claudia	アグネスレディー
栗 2009	*ダンシングブレーヴ
シェアザストーリー	Commander in Chief
Share the Story	Slightly Dangerous
鹿 2002	*ティアプロ
Diablo's Story	*アピーリングストーリー

メス

鹿毛

2023.1.29生



#### 管理予定調教師

#### 橋口慎介調教師(栗東)

◆1975年3月31日生 ◆2016年開業(9年目) ◆JRA通算185勝 ◆JRA重賞2勝 ※成績は2024年4月30日現在

##### 【主な管理馬】

- グレイスフルリープ:JBCスプリント(Jpn1) ●セイウンハーデス:七夕賞(G3) ●レースプランシエ:関東オータム(Jpn2)
- アーテルアストレア:レディスプレリュード(Jpn2) ●アルナシム:カシオペアS(L) ●ピークトラム:谷川岳S、中京記念(G3)2着
- ミッキーラブソング:安土城S、タンザナイトS ●ダノンメジャー:都大路S、小倉日経オープン ●ベストタッチダウン:太秦S
- エールヴォア:フラワーC(G3)2着



#### ファミリー(母系)

母の父 アグネスタキオンは千歳産、4戦全勝、皐月賞-JPN1。総合・2歳チャンピオンサンサー。主な産駒:ダイワスカラット(有馬記念-G1),ディープスカイ(ダービー-JPN1)。【B M S:主な産駒】ノンコノユメ(フェブラリーS-G1),ワイドフェラオ(かしわ記念-JPN1),カラクリネ(フィリーズレビュー-G2),ジョーヌエコール(デイリー杯 2歳 S-G2),アクティビミル(セントウルS-G2)

母 レッドクラウディア (09 アグネスタキオン) 3勝, 昇竜S-OP(D 1400m), 横の木賞(D 1700m), 南関東②1勝, クイーン賞-JPN3(D 1800m), マリーンC-JPN3 2着, レディスプレリュード-JPN2 3着, T C K 女王盃-JPN3 3着, スパークリングレディーC-JPN3 3着, 同4着, 南関東公1勝, しらざぎ賞(D 1400m), 東京シンデレラマイル 2着, 同3着, T C K 女王盃-JPN3 5着。産駒: レッドロムルス(18 牝 栗 キングカメハメハ) 1勝, 東海②1勝, 東海公3勝, 南関東公1勝, ④ルージュシェノン(19 牝 栗 \*アジアエクスプレス) 1勝, ④ルージュイストリア(20 牝 黒鹿 \*ドレフォン) 1勝, ④ピアンケット(21 牝 栗 \*ヘニーヒューズ) 入着, ④祖母: シェアザストーリー(02 \*コマンダーインチーフ) 1勝。産駒: ルコントブルー(牡 キズナ) 3勝, レッドロムルス(牡 スペシャルウィーク) 2勝, シェアザモーメント(牡 ステイゴールド) 1勝, 兵庫公1勝, 岩手公4勝, コントゥール(牡 ハーツクライ) 1勝

曾祖母: \*ティアプロズストーリー Diablo's Story (94 \*ディアブロ) 米国産, 北米3勝, ナタルマ S-CAN1, マザリン B C S-CAN1 2着, オンタリオデビュータント S-CAN3 2着, WHAS-11 S-L 2着, ヴィクトリア S-CAN2 3着, グローリアスソング S-CAN2 3着, ロイヤルノース H-CAN2 4着。産駒: オープンストーリー Open Story: 北米1勝, Three Chimneys Juvenile S-L, ケンタッキー B C S-G3 4着。ラヴ バズ Love Buzz (Valdale S 2着) の母, ダンシン アット ミッドナイト Dancin At Midnight (牡 Bandbox: Third Chance S) の曾祖母

デュアルストーリー: 4勝, ジャニュアリー S, 初春賞, 吳竹賞, マリーゴールド賞-OP 3着, ダリア賞-OP 3着。デュアリスト (兵庫ジュニアグランプリ-JPN2, 大阪スポーツ杯-OP) の母

#### 配合診断

祖父に系譜する父系は世界の主流となる種牡馬群、パワー溢れる母の血が栄光の時を砂に刻印

母レッドクラウディアはダート戦線で活躍し、南関東・船橋のクイーン賞(Jpn3・ダ1800m)を4馬身差で圧勝しました。これまでに4頭の産駒が出走を果たし、レッドロムルス、ルージュシェノン、ルージュイストリアと3頭が勝ち上がっています。すべて違う父との仔なので、繁殖牝馬としての才能にも恵まれているといえるでしょう。父ミスター・メロディは高松宮記念(G1)を勝った快速馬。種牡馬として大成功しているジャスティファイ(米三冠)、ノーネイネヴァー(モルニ賞)と同じく、名種牡馬スキヤットダディを父に持つます。スキヤットダディ系は世界で最も勢いのある父系なので注目です。アピーリングストーリーのファミリーはパワー型のスピードがセールスポイント。本馬はマイル以下のダートで優れた能力を發揮するでしょう。2歳の短距離戦であれば芝もOKです。

## ミッドナイトラヴの23

全400口 | 1口出資額45,000円(税込) | 総額1,800万円(税込)

生産牧場 追分ファーム 育成牧場 追分ファーム リリーバレー(予定)

53

父 フィレンツェファイア

×

母 ミッドナイトラヴ(母の父 ロードカナロア)

(母の父 ロードカナロア)

父は米で重賞9勝を挙げた気鋭の逸材、曾祖母の血が再び覚醒へ

## 現時点における馬体の特徴と適性

現代のトップサイアーとして、素晴らしい業績を残しているロードカナロアの娘である母。2歳12月の阪神芝1400mコースを舞台とする新馬戦では、鮮やかな逃げ切り勝ちを収めています。その祖母がファビラスラフイン、G1秋華賞に勝ち、続くG1ジャパンCを2着とし、1996年最優秀3歳牝馬となりました。また叔父にもG2阪神大賞典馬ギュスタークライがあり、母は名門ファミリーの出身者として、大きな期待を抱いて繁殖入りしました。そして、米2歳G1ウイナーで、2024年1歳世代が初年度産駒となる新進気鋭種牡馬フィレンツェファイアを父に迎えて誕生した第3仔となる牝駒が、本馬ということになります。しなやかで、力強さにも充ちた首差し、胸筋の柔軟性が光る胸前、腰にかけてのラインが美しく、背筋も使っている背中、伸びやかな胴、脚向きが綺麗な前肢、飛節の造形が良く、可動域も大きい後肢といったパートは合格点。母父ロードカナロアを含め、母系の長所が色濃く伝わった好馬体といえるでしょう。素直で前向きな気性から、順調にステップを踏み、2歳夏にはデビュー戦を迎えるはず。パワフルなスピードを武器に、コース、距離にとらわれない、個性に満ちた一流馬への道を歩んでいきます。

## 松永幹夫調教師コメント

母のミッドナイトラヴを管理していました。新馬勝ちを収めたものの、その後は才能を伸ばしてあげられずクラシックに乗せることが出来ませんでした。当然、お母さんより上の舞台へ連れて行きたいと意を強く思っています。ファビラスラフインの血統でもあり、ジョッキー時代に騎乗していたことも繋がっていますから、自然と気合も入ります。父は血統的に超スプリンターで、本馬を見た感じでも体が詰まっていて、お尻の筋肉もしっかりとしていますから、パワーがあるスプリンターに映ります。そうなると早い時期から始動させて、2歳重賞から狙っていく青写真を描いていきましょう。最大目標は桜花賞ですが、先入観にはからわれず、トレセンのバラエティに富んだコースをフルに活用し、本馬に合った調整を行って結果を出したいと考えています。



スペイツタウン	Gone West
ポセイドンズウォリア	Speightstown
Poseidon's Warrior	Silken Cat
黒鹿 2008	Smarten
* フィレンツェファイア	Poised to Pounce
Firenze Fire	Lady Lyndy
鹿 2015	Danzig
マイエヴリウッシュ	Langfuhr
My Every Wish	Sweet Briar Too
鹿 2009	Unbridled
ミルラクス	Mille Lacs
2023.4.7生	With Every Wish
ロードカナロア	Kingmambo
Lord Kanaloa	King Kamehameha
鹿 2008	* マンファス
ミッドナイトラヴ	レディブラッサム
Midnight Love	Storm Cat
黒鹿 2016	Lady Blossom
ミッドタウンレディ	* サラガテュー
Midtown Lady	Zenno Rob Roy
黒鹿 2007	* ローミンレイチエル
* ファビラスラフイン	Fabulous Dancer
Fabulous la Fouine	Mercalle

Storm Cat:M4×S5 Mr. Prospector:S5×M5 Northern Dancer:S5×M5



## 管理予定調教師

## 松永幹夫調教師(栗東)

◆1967年4月10日生 ◆2007年開業(18年目) ◆JRA通算495勝 ◆JRA重賞23勝 ※成績は2024年4月30日現在

## 【主な管理馬】

- レッドディザイア:秋華賞(G1)、マクトゥームCR3(首G2) ●ラッキーライラック:大阪杯(G1)、エリザベス女王杯(G1)2回
- アウォーディー:JBCクラシック(Jpn1) ●レッドキングダム:中山大障害(J-G1) ●ラニ:UAEダービー(首G2)、ベルモントS(米G1)3着
- アムールブリエ:エンプレス杯(Jpn2)2回、名古屋GP(Jpn2)2回 ●マテンロウスカイ:中山記念(G2) ●リオンリオン:青葉賞(G2)
- モントライゼ:京王杯2歳S(G2) ●サナシオン:阪神スプリングジャンプ(J-G2)



## ファミリー(母系)

母の父 ロードカナロアは新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回)、サートルナーリア(皐月賞-G1)、ペラジオオペラ(大阪杯-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)、ブレイディヴィーグ(エリザベス女王杯-G1)。【B M S】主な産駒】ドットクルー(毎日杯-G3 3着)、スマートフォルス(端午 S-OP、エニフ S-L 2着)

母 ミッドナイトラヴ(16 ロードカナロア) 1勝。産駒  
ミッドナイトゲイル(22 牝 鹿 \*ドレフォン)未出走

祖母 ミッドタウンレディ(07 ゼンノプロゴ) 3勝。産駒  
レインボーカラウド(牝 ドゥラメンテ) 入着、東海S(公)2勝  
エンドレスキング(牡 \*タートルボウル) 北海道S(公)1勝

曾祖母 \*ファビラスラフイン(93 Fabulous Dancer) 仏国産、最優秀3歳牝馬、4勝、秋華賞-JPN1、ニュージーランドT 4歳 S-JPN2、さわらび賞、ジャパンC-G1 2着。産駒

ギュスタークライ: 5勝、阪神大賞典-G2、早春S、ダイヤモンドS-G3 2着、京都大賞典-G2 3着、白百合S-OP 3着、青葉賞-G2 4着、天皇賞(春)-G1 5着

シェベリユール: 5勝、宝ヶ池特別 別府特別、橘S-OP 3着。産駒

ナリタハリケーン: 5勝、桃山S、札幌記念-G2 2着、巴賞-L 3着

ファビラスキャット: 1勝、忘れな草賞-OP 2着。産駒

クラックシード: 3勝、紫苑S-L 2着

ファビラスボイ: 3勝、セントボーリア賞

ラブリネスオブパイ: 2勝、北海道S(公)1勝。産駒

シフルマン: 5勝、都大路S-L、関ヶ原S、京橋特別、早苗賞、関門橋 S-OP 2着、若葉S-L 3着

シャンパンペニュ: 3勝、阿寒湖特別、ゆきやなぎ賞、万葉S-L 2着

ファビラスタイム: 中央・北海道②入着、兵庫S(公)2勝。産駒

ランリョウオー: 南関東公12勝、東京記念、大井記念、金盃、ブリリアントC、雲取賞、全日本2歳優駿-JPN1 2着、④

ラフィントレイル: 5戦、入着。産駒

ブレイズアトレイル: 5勝、秋風S、豊栄特別、鳥栖特別、京成杯オータムH-G3 2着、小倉大賞典-G3 3着、岩手S(公)1勝

ジャイアントリープ: 4勝、松前特別、京都新聞杯-G2 3着

## 配合診断

新興の父が伝えるのは圧倒的なスピード能力、国内を席巻してきた母系の芯の強さも魅力

父フィレンツェファイアは現役時代にアメリカでシャンペンS(米G1・ダ8F)を含めて重賞を9勝。スピードを武器に同国で急速に勢力を拡大しているSpeightstown系のG1ホースで、この系統はわが国でもモズスーパーフレアが高松宮記念を勝ち、マテラスカイが重賞を2勝と、高い適性を示しています。母ミッドナイトラヴは現役時代に芝1400mの新馬戦を勝ちました。3代母ファビラスラフイン(秋華賞、ジャパンC2着)のファミリーは、ギュスタークライ(阪神大賞典)、ナリタハリケーン(札幌記念2着)、ブレイズアトレイル(京成杯オータムH2着)などを出し活力旺盛。本馬は「フィレンツェファイア×ロードカナロア」というスピード型の配合なので、それとは対照的なスタミナ型のファミリーの血は好ましいでしょう。芝・ダート兼用でマイル以下が合うタイプです。